京城日報
十九日夕刊
定價 一ケ月一圓二十錢 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

# 出來得る限り犧牲的に 會社側に支拂はず

## 其誠意と資産狀態に應じて政府は援助する意嚮

【東京電話】十八日の臨時閣議で[illegible]後更に閣議に[illegible]大體原則として之を保險會社被保險者との間に於て解決せしめることとし會社は出來得るだけ多くの額を犧牲的に支出せしめ政府は其誠意に依つて其能力資産狀態に應じて援助せんとするも政府原案の如く三步の利子五十年の長期なるは更に考究することとし一般罹災者にも相當資金の融通を爲すべしと云ふにあり

## 一億八千萬圓に 火保貸付金決定

【東京電話】火保解決策に就ては十八日の臨時閣議にて愈々政府案を認り結局罹災地の他物資金融工資金三億圓中に火保會社に對する貸付金一億八千萬圓を留保する事に決した右一億八千萬圓は[illegible]保險金一割支出が最高であるから會社側の成績が之だけの資金を要しない事になれば右火保資金は減少し建築資金融工資金が增すと

# 米國の利益多大

## と外債成立に對し米國の聲明

【東京電話】[外務省著電]米國商務省は我國の外債成立に關し左の聲明を公表した
今般日米兩國間に一億五千萬弗の借款成立せり右は主に米國にて復興材料購入費に使用さる可く右は米國の輸出貿易を刺戟するの効あるべし日米通商關係は最近[illegible]に刺戟し特に災害後日本は米國より巨額の物資輸入をなしたり日本の負債は二十二億弗乃至四億弗と概算されその外債は最近減少し目下約六億五千萬弗と稱せらる之を要するに右日本の借入は米國の工業を刺戟する所多大なり

## 入夫盟休と首相

【倫敦十八日發】波止場人夫の同盟罷業は英全國諸港にかて有効となり、首相マクドナルド氏は急速に解決運動を起すべく期待さる

# 米海軍卿辭職

【華盛頓十八日發】海軍油田拂下事件の責任て海軍長官デンビー氏は遂に辭職した

# 滿鐵社債 千五百萬圓應募

【東京電報】滿鐵では過般[illegible]行の態度を更に八千萬圓[illegible]すると共に一方本年度事業[illegible]資金として千五百萬圓の社債を募集することとし此旨シンジゲート銀行團に申し込んだので十八日午後三井、三菱、第一、安田、第百、[illegible]銀、[illegible]銀の各銀行代表者會合し左の條件で引受けることに決定した
發行總額 千五百萬圓
發行價額 九十五圓
利率 七分
償還期限 一ケ年据置後四年間に償還
利廻り 八分四厘

## 東拓臨時總會 取役二名選任附議

【東京電報】東拓では三月十一日臨時總會を開き取役二名選任の件を附議す可きが候補者は鈴木[illegible]、[illegible]田正二郎の兩氏なり

# 建築資金三億圓

## 十三年度は一億圓支出すべく 大體の成案は得て居る

【東京電報】大藏省の震災地復興助成建築資金三億圓は勸銀興銀を通じて之を行はしむべく十三年度中には一億圓を支出し之に依り生ずる損失は政府が保證すること〻なり既に大體の成案を得た模樣である

## 農村漁村 復興資金 二百萬圓計上

【東京電報】前田農相は保險問題の解決と併せて實行せらるべき罹災地農村及び漁村救濟復興施設として二百萬圓を計上し大藏當局立案にかゝる復興資金三億圓中より捻出を乞ふ方針であると

## 樞密院本會議 御諮詢案八件

【東京電報】樞密院では二十日午前十時半より宮中東溜の間に於て攝政宮殿下親臨の上本會議を開き左記御諮詢案八件を上議する事に決定したが當日政府側より清浦首相以下各大臣內田顧問官佐竹法制局長官其他關係諸官出席すると
一、震災被害者に對する諸租稅低減又は免除に關する緊急勅令案
一、帝都復興院官制廢止の件
一、文官任用令中改正の件(新復興局官制)
一、奏任文官特別任用令中改正の件
一、朝鮮總督府官制中改正の件
一、同府司法官制中改正の件
一、朝鮮總督府防疫事務官特別任用令廢止の件
第一案は十六日の持廻り閣議にて決定直に上奏御裁可を得即日樞密院に御諮詢あらせられたるものにして震災會社に對し大正十三年度分營業稅を前年度の實額に依らず低減し又三月より八月迄其地租第一種所得稅及租稅等を徵收する勅令であると

# 政友候補は三百名

## 脫黨組を目の敵とし粉碎を期す

【東京電報】政友會總務委員會は本部に開會解散後の經過につき[illegible]總務委員長、[illegible]選擧委員長より夫々報告があつたが同黨は三百名の立候補は確實ありて九州大分鹿兒島佐賀沖繩の諸縣の如きにも立候補の餘地あるより極力勢力の挽回に努め東北地方は脫黨者と同數の立候補を爲して大いに戰ふことを議決し青年の熱烈な應援を望んであると

## 民間の乘換募集 二三百萬圓程度

【東京電報】來年七月迄に十一月償還期限の到來する英貨四分半公債にして內地にあるものは一時八千萬圓に達したが現在は約四千萬圓前後と言はれてゐる右英貨公債は今次の外債に際し乘換の優先權を有する事となり內地所在の分に對しては引受銀行の一つである橫濱正金銀行に於て乘換の手續を爲すこと〻なつてゐるが今日迄に政府預金部日銀等の特殊的を除いて一般民間からの乘換募集は二三百萬圓程度であると

## 日露漁業、實業合併

【東京電報】日露漁業會社及び日魯實業會社が合併して新に一會社[illegible]社長は美濃部前鮮銀總裁

# 朝鮮に於ける諸事業の不振は寧ろ當然か

## 普通銀行の預金準備が全然ないといふ有樣

朝鮮が新領土にも拘らず、遲々として諸事業の振るはざる原因としては充分なる資本を計上し能はざることや、民間の事業心の足らざること、投資家の乏しいこと等其幾多の理由が存するけれども最も重大なる原因は民間に資金の缺乏せること、即ち普通銀行に常に貸出し資金の缺乏せることである。今假りに普通銀行の貸出高を調査して見ると、內地普通銀行の資本金拂込高は十億四千四百五十八萬六千九百三十四圓預金六十四億四千四百八十三萬六千三百四十四圓、合計資金準備七十四億八千九百四十二萬三千二百七十八圓である。之に對する貸附金は六十二億四千百九十三萬四千五百五十八圓であるが、さすれば此處に十二億四千七百四十八萬八千七百二十圓と云ふ資金準備があることになつて居るのである。然るに之に引換へて朝鮮の狀態を見ると大正十二年の總額は拂込高千六百五十萬三千、預金四千五百九十四萬三千四百二十六圓、合計六千二百四十九萬[illegible]圓、之に對する貸附高は六千八百二十二萬[illegible]圓となつて居る。して見れば貸附高が超過五百七十二萬七千七百六十二圓の過剩と云ふことになつて居るが、即ちこれだけは資金準備が不足と云ふことになつて居るのである

# 日本の遣方は總て卑怯だ

## 其の誤りたる考へより醒めるを待つと 松井外相を愚弄したカラハン氏の聲明

【北京十八日發電】駐支露國勞農代表カラハン氏は本日松井外相を愚弄する巧妙なる左の宣傳的な聲明を發表した
一、松井外相の談話より見るに日本は通商を希望しながら法理上の通商を希望せず通商だけで承認は何時までも放つて置く考へだヨッフェ氏も之を拒絕した、こんな考へは止めて欲しい
二、承認に先立ち諸懸案問題を解決せんとしてゐるが、これは日本の可愛らしい處でこれは日本の意志通りに露國議會を開く必要のない事を意味するものだ
三、急いで承認の必要なしと見てゐるから加藤內閣の意志を與しない者へであらう、之れは露國內閣の內政上の都合で出來ないので聽ち今日同內閣は何等の人望がない
四、レーニン氏の逝去により露國が不安狀態にあるものと思つてゐるらしい之は露國の內情を知らざるもので白軍の宣傳に迷はされて居るからで最も有害な危險な觀察である、それ以上吾々は日露會商を勸めない、靜かに日本がその誤りたる考へより醒めるを待つてゐる併しその間に生ずる禍ひの責任は日本が負ふべきものだ

# 在露邦人の困惑

## 郵便物取扱中止と諸契約停止 帝國の對露態度決定を希望す

【浦鹽十八日發電】勞農露國が日本との國交を斷絕せしむるが如き態度に出で在留邦人に對する郵便物取扱を停止し日本との諸契約停止の旨發表した右の如きは無論露國政府が日本の正式承認を促進する手段から出たものであるが在留邦人は日本の對露態度が決定しない以上生活を維持することが困難で日本政府が一日も早く對露態度を確立せん事を望み居りとある

# 十三年度實行豫算

## 廿日夜發送か

十三年度實行豫算は既に[illegible]各局課長[illegible]十八日[illegible]に集合して其案に對し充分研究を行つたが、十九日の局部長會議に[illegible]思召を報告する樣になつて居るから、若し其必要がなければ廿日は保留として直に東京に發送する模樣で[illegible]豫算に關する局部長會議を開催することとなるかも知れぬ[illegible]何れにしろ實行豫算は[illegible]

## 實行豫算審議

總督府で十九日午後[illegible]から實行豫算其他につき審議した

## 出張命令

遞信局長 蒲原久四郎
東京、大阪及下關へ出張を命ず(十八日附)
遞信事務官 [illegible]利一郎
歐米各國へ出張を命ず(十九日附)

從つて其の間に預金準備[illegible]なくて、これだけは[illegible]して居ると云ふことになるのであるが、この狀態を以て[illegible]事業の勃興を希望する[illegible]ふことは、それは全く不自然であり、又不可能なこと〻なつて居るのである。斯くの如く[illegible]普通銀行には預金準備は[illegible]云ふことになつて居るのであるから銀行を對手として[illegible]はならぬのであると某氏は語つた

# 一日も早く 稅務出張所を設けたい

## 十三年度より實現すべく計畫中 長尾理事官談

內地に於ては[illegible]東京、大阪、名古屋、其他各地に稅務出張所を設けて[illegible]府に於ては稅務の分掌[illegible]稅務の能率は甚だ不利を感じ[illegible]何分多忙の爲め各位に對し充分なる[illegible]ことは出來ぬ[illegible]十三年度より[illegible]

## 京城府に於て

[illegible]府民の[illegible]京城府に於て[illegible]であるから何とか工夫して府民の期待に副ひ一面此れ等の設備なきは誠に遺憾であると思ふのである

# 京城府に視學を置く

## 必要は認めてゐるが國庫支辨のものは置けぬと總督府當局語る

京城學校組合來年度豫算に視學設置の經費が計上されたのであるが視學設置に關し總督府學務當局は語る
京城學校組合立の小學校、女學校及び商業學校の學級數を合すれば二百餘に上り之を道內公立學校の學級數に比し遙かに多い點から考へて見ても京城府に視學を置く必要は充分に認めて居る、然しながら國庫支辨の視學官は豫算の關係上置く事は不可能である、府當局の立案では組合立の中等學校に於て經費を定員通りに採用して之を視學事務を取扱はしむると云ふのであるが中等學校教諭を本務とする者を直に府視學と云ふ名目になるかゞ問題である、先づ
中等學校は八學級以下に三名の專任教諭を置き得る事になつて居り夫れ以上は學級を増す毎に一名を增すことになつて居るから京城府の各中等學校とも女學校、男學校とも來年度からは六名の定員になるが現在では專任教諭の定員に滿ちて居まいから其の教諭を採用し得る餘地はあるであらうが夫れを直に府視學として名目にはなし得まい、一般手續の點からも府廳事務として道の視學事務とし而して其學校教諭を容易に實現の可能性ある程度ならば更に容易な問題であらうと

# 朝鮮の主要畜産物は

## 牛皮牛骨牛脂豚脂蜂蜜等で 年額三百餘萬圓に及ぶ

大正十一年に於ける朝鮮主要畜産物を調査して見るに牛皮五百五十萬三百五十斤價額百八十三萬五百十六圓で之を前年に比すると牛皮九十九萬八千九百八十四斤價格八十四萬四千三百八十九圓を增加し牛骨六十萬二千三百五斤價格五百十七萬[illegible]四千三百十七圓、牛骨百七十八萬四千九百八十斤價格十八萬四千二百七十六圓、牛脂五萬九千六百斤價格二萬九千六百八十七圓で牛脂百四十三萬八千七百二十斤價格四十五萬九千六百十五圓、豚脂三萬二千九百斤價格三萬二千六百九十斤價格三萬二千七百[illegible]蜂蜜七千九百二十斤價格五千百七十二圓等である

年々增加の傾向を示して居る牛皮の輸出は[illegible]百五十[illegible]圓を增加し牛骨は[illegible]を增加し[illegible]

# 逐年增加一方の 粟の輸入と米の移出

## 差額九千百三十八萬餘圓

最近鮮內の粟の輸入は逐年增加し朝鮮米の內地移出が如何なる狀勢を示して居るか十二年中に於ける米の移出は四百七萬四千五百六十七石で之を前年中の通じ輸出米二十五萬四千五百石に比すれば實に一億三百六十萬一千九百二十圓に當る粟の輸入高は百八十萬石で之を同じく價額に計算すれば二十四錢二十一萬八百十六圓であつて粟が消費さるゝと共に之に代つて朝鮮の米が移出されたものと見るべく鮮內に分布されたる粟の價格の總額九千百三十八萬六千九百十三圓は明かに鮮內に分布されたるもので之れが差額を生ずるに至りたるものである斯くして最近粟の輸入增加の勢ある結果が如何なる情勢であるか最近六ケ年間のものを對比すれば左の如くである

米及粟の一年平均價格

| | 米(玄米石) | 粟(玄粟石) |
| --- | --- | --- |
| 大正七年 | 三六、四一 | 八、八〇 |
| 大正八年 | 四〇、〇五 | 一一、三二 |
| 大正九年 | 三六、〇一 | 三三、二二 |
| 大正十年 | 二五、〇三 | 八、四〇 |
| 大正十一年 | 二六、二三 | 一一、七〇 |
| 大正十二年 | 二五、〇三 | 一二、二〇 |

粟輸入高

| | |
| --- | --- |
| 大正七年 | 二五八、一〇七石 |
| 同八年 | 九四四、一八二 |
| 同九年 | 八三七、六四二 |
| 同十年 | 八八三、二三一 |
| 同十一年 | 七一六、二二〇 |
| 同十二年 | 一、〇八七、四八五 |

米輸移出高

| | 輸移出 | 輸移入 |
| --- | --- | --- |
| 大正七年 | 二、三八八、〇〇〇石 | 一〇五、五〇〇石 |
| 同八年 | 二、八八三、九〇〇 | 四〇、四〇〇 |
| 同九年 | 三、〇〇〇、六八八 | 三六、二〇〇 |
| 同十年 | 三、三七五、三〇〇 | 六八、六〇〇 |
| 同十一年 | 三、三一〇、〇〇〇 | 一三、九〇〇 |
| 同十二年 | 四、〇七四、〇〇〇 | 一三、五〇〇 |

米粟共に逐年增加し粟は遂に百萬石を突破する盛況を極めて居る尙米の輸移入されつゝあるものは主として外米で時に支那米の移入を見る事あるも大部分は外國米が直接輸入さるゝか又は一旦內地に輸入されたものが移入さるゝもので大正十二年中には相當增加を示して居る

## 一月中陳列館

一月中陳列館觀覽者數二十一日中來館人員は內地人千二百六十四人、朝鮮人三千二百八十五人、外國人二十一人合計四千五百七十人であるが一日平均百十八人強である

# 朝鮮農業の開發に 一層の努力を切望す (上)

## 農業技術員講習會にて 西村殖産局長の挨拶

第四回朝鮮農業技術員講習會は十八日より開始されたが西村殖産局長の挨拶左の如し
本日第四回農業技術員講習會開會式を擧ぐるに當り愛に所感の一端を述ぶるは余の欣快とするところである
抑も朝鮮の農業は産業の大宗にして農民は總人口の八割を占め農産物の生産額は實に産業總生産額の八割に達して居る從つて其消長は直接朝鮮財政經濟に影響するのみならず延いては帝國の産業に影響する處甚大である依て本府は始政以來農業に關しては特に多額の經費を投じて各般の施設を講じて之が振興に力を致した其の結果進步發達の跡の顯著なるものがあり
即ち始政當時に比すれば農作物の收穫少くも五六割多きは十數倍の增加を來し其の品質に於ても著しく改良せられ全く昔日の面目を一新するに至つた今農産物中最も重要の地位を占むる米に就て見るも大正十二年に於ける生産額は一千五百二十萬石にして其の內內地及海外に輸移出せられたるもの約四百萬石に達し始政當時の一千萬石輸移出高五十萬石に比すれば生産額に於て約五割以上を增加し輸移出に於て約八倍の多きに達し[illegible]
然しながら顧つて考ふるに是等の進步は漸く進步の範圍に一步を進めたるのみにして尙未だ幼稚の域を脫せず將來改良發達の餘地甚大である即ち二三の事項に就て考ふるに米其の他の重要作物に對しては優良品種の普及を圖り栽培法の改良を獎勵せる結果著しく其の品質及收穫の增加を來したが此の栽培法は多くは粗放に流れ殊に肥料の施用は甚だ充分ならざるが爲め其の收穫は未だ內地の半にも達せず加ふるに米作地たる畓百五十萬町步の中灌漑設備を有するもの僅かに三十餘萬町步に過ぎず其の他は全く雨量を時雨に託し一朝旱魃に遭遇すれば忽ち收穫皆無の慘狀を呈するを以て之が改善を行ふに非ざれば作物の健全なる改良發達を期すること困難なる事情にあり尙從來の獎勵事項は米作を主とし其他二三の重要作物に過ぎなかつたが由來朝鮮は地に富める
鮮に於ては之と共に將來作物の選擇を行ひて各種の增殖を圖るの必要なるは勿論更に適當なる特用作物を選びて副業其他工藝用の原料を生産し又は綠肥作物を栽培して肥料の供給を增加せしむる等之が利用改善を行ふは實に刻下の急務である
叙上の如く朝鮮農業の將來は前途の餘地甚だ多く之と共に多大の努力を必要とするのみならず又一面農家の實際を顧みれば其の知識程度甚だ幼稚にして徒らに舊慣を墨守し且其經濟狀態も亦貧弱にして改良の資力に乏しく加ふるに小作慣行の弊害は農業の進步を阻害することが尠くないから一朝一夕にして之が解決を見るとは決して容易の業でない然し一定した方針の下に鋭意邁進し不斷の努力を怠らなければ其の成果を見ることは決して遠きではなからう

[illegible]てゐる而して牛皮牛骨[illegible]の減少したのは一般經濟界の不振に伴ひ需要激減したる結果である內地牛骨豚毛は數量に於て減少してゐるが價額は反つて增加を見たのは牛骨は最近移出旺盛を極め騰貴したのである豚毛は從來利用の方法が講ぜられたるに因り利用の途が開かれたるも近年益々輸出されたるに因り

# 朝鮮關係の 海底線には

## 豫算削減の影響なし 飯倉遞信局工務課長談

東京に於て開催の遞信局長會議に局長代理として列席した總督府遞信局工務課長飯倉技師は十七日歸任したが左の如く語る
今度の會議は遞信省側から提出の問題に對し各遞信局の意見を聽取したので要するに著しく豫算を削減されたから善後措置の方針を定めたのである、其根本方針としては新規事項を止め各遞信局長の希望事項を削除するとでもあつたが朝鮮に關するものは殆ど無く唯海底電線の增設が從來三千餘萬圓であつたのが九百萬圓に削減されたのに拘らず幸ひ朝鮮關係の海底線には影響がなかつたのを喜んで居る又電話開通は此多大の影響を受けたが何とかして豫定の計畫だけは遂行することにして進みたい方針である其他主要なるもの二三を擧ぐれば[illegible]一般に改良及び増設は行はれて居る旅客の被害[illegible]保健設備をしたい等である云々と

# 迷信から人を殺す

## 犯人は捕はる

[illegible]三郎の姦婦に[illegible]

## 公會私會

◇農業技術官會同 總督府第一回は十九日前十時より西村殖産局長統裁の下に總督府第二會議室に於て開催各道農業技術官及び關係職員等にして午前は大要別項の如き殖産局長の訓示あり午後は各道に於ける農業狀況聽取を爲し同四時散會した引續き第二日は廿日午前十時より開催の筈

## 人事消息

▲井内勇氏(鮮銀理事)十八日夕東上
▲松原大佐(平壤鑛業部長)十九日夕京城通過歸任
▲蒲原久四郎氏(遞信局長)主管事務打合せの爲來る二十二日出發東京、大阪、下關の各地へ出張の筈
▲奧平昌恭伯(鮮銀監事)來る二十一日出發歸東の豫定
▲針貝金次郎氏(東拓監査事務取扱)二十日朝入城

## 茶話

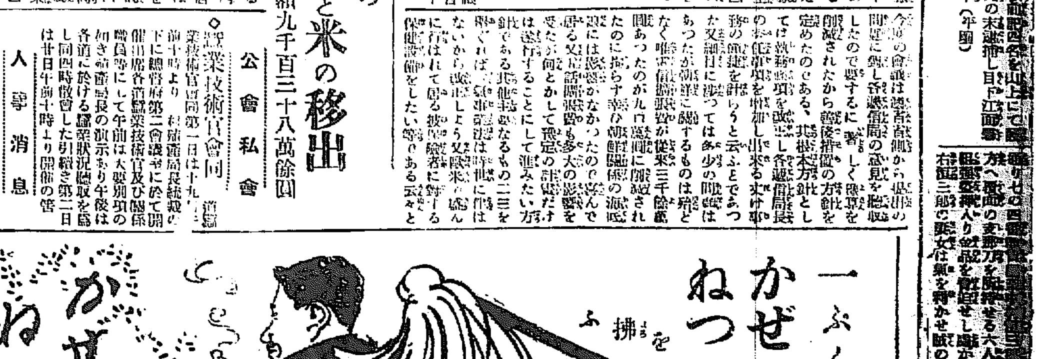
英國が勞働黨の天下となつた、英國の勞働運動より發展して政治運動上の支配者となつた譯だ▲この現實な問題に觸れた世界の勞働階級は如何な心理に支配されつゝあるか▲これは經濟生活の上にも、政治生活の上にも、重大な事項であるの檢討することは重要事項であるの だ▲我國の勞働組合問題も漸く其の機運を助成しつゝある▲今や普選は時に實現せんとし第二黨の出現は迫つてゐる、斯くして政治の將來は勞働階級の時代を促進しつゝあるのだ▲勞働階級は單り政治のみではない、財界や銀行會社方面では經理だとか稱して行はれてゐる▲この見地から見ると東拓、鮮銀、鮮銀總會、私鐵總會な臨時總會、どはことに注目を惹く▲本年總督府からは既報の他に米の三井技師、土木の本間技師、地方からは松本內務部長などだとの噂がある

## 氣象日報 (十九日)

十九日朝低氣壓は琉球附近にあり北東に進行しつゝあり高氣壓は支那北部より朝鮮に擴張し中部以南は曇天其他は晴天にして北風吹けり、二十日京城は晴なれども一時曇るべし

## 天氣豫報 (二十日)

晴 一時曇
十九日正午 最高 三、〇度 三、六
十八日最低 零下四度




婦人の冷へ込みに
守妙
定價 一圓・二圓・三圓五十錢
守妙を服む必要の時
▲ぞつこ惡寒を感じた時
▲急に發熱した時
▲足腰の冷込を感じた時
▲頭痛眩暈逆上する時
▲喉咳の出る時
▲婦人冷込より起る諸病
▲婦人血の道で困る時
▲鼻風邪に水鼻液の出る時
何ごとなく惡寒の心地する時には是非
本舗 守田治兵衛
本店 東京下谷池之端仲町 振替東京二九八五番
支店 大阪東區平野町一丁目 振替大阪五七七三九
全國各藥店にあり

モスリン特賣會
モスリン加工品並に友禪工程の實演と賣物とを陳列して御參考に供ます
雛飾棚ざらへ
廿三日ヨリ 廿五日マデ
古品一掃の企てで所謂掘出物もありますのでお早いがお得で御座います
雛人形陳列 開催中
廿九日は棚卸執行に付休業致します
京城本町
三越吳服店

## 新東京の幹線道路の測量

震災後整然たる都となつてから既に半歳となる漸く今から復興局では新東京の幹線道路や區劃の測量を開始した寫眞は十七日日本橋通り測量中の處

## 鍾路圖書館の社會的施設
### 貧兒と無智な婦女を敎化

朝鮮で唯一の私設圖書館として近來めき／＼とその價値を擧げつゝある鍾路二丁目の京城圖書館を覗いて見るに此處も押すな押すなの大入滿員の盛況である昨年の八月新築移轉以來一月迄六ケ月間の入場者は男子の三萬六千九百四十五人で此の約過半數は中學程度以上の學生が占めてゐて又極少數の內地人も含まれてゐる女は小學生の七千二十一人女子の百一人合計四萬四千六十七人の數に上つてゐる

要讀されて居るのは矢張り創作物や小說等の文學的方面が半位を占めそれから社會問題や政治經濟等の順序となつてゐる圖書館の新しい試みとしては兒童圖書館を新設し一方貧民兒童の普通學敎授をしてゐる事であつて今では三十餘名の兒童を收容して女敎師一人掛切りで專ら育英の事業に當つてゐる又夜間は圖書館附屬の女子部を設けて全くの無敎育婦女子の爲めに生活に必須な最も實用に近い敎材によつて夜間敎授を爲れ女達の敎化に努めてゐるその中には四十歲位の可成りのお婆さんも交じつてゐ仲々熱心に勉强してゐるさうだ

風の警備騷し遂に今回の全焼を見たるものであるが損害額見込約五萬圓原因取調べ中（釜山特電）

## 覆審法院長の椅子は誰が占める？
### 白羽の矢は膳さん　それに次ぐ頭株の異動

朝鮮司法界に変迭の大嵐が吹いてから僅か二箇月しかならないが先月城覆審法院長の逝去から尾を引きさうである、先づ第一に京城覆審法院の椅子は誰が占めるかと云ふ問題である、それは平壤の膳覆審法院長に白羽の矢が立つてゐるらしい、膳院長の後を平壤地方法院長の辻さんが占めることゝなるか又は京城地方法院の齋藤院長が座るか千番に一番の兼合と云ふ處、さて辻さんが占めるとすれば辻さんの後は京城覆審の吉田部長が行くだらう、それから京城覆審の中野裁判長も平壤か大邱かの部長に榮轉して行くらしい形勢がある更に角此の異動は興味ある問題である

## 感心な巡査の妻
### 里民に眞綿製造の講習

江原道通川警察署荳山駐在所管內は養蠶業が相當盛んな土地であるが未だ飼育や收繭の方法が幼稚であつて收繭中の屑繭の様なものは利用方法を知らない爲に今まで棄てゝ居る様な狀態であつたが同駐在所の首席巡査の妻女は自分が此等の技能を有してゐるので面長と相談して客年十二月多閑期を利用して眞綿製造の講習を行つたが里民は何れも大喜びで先を競ふて集まつてきて熱心に講習を受け既に眞綿製造器の購入を申込む者さへあるに至る等一層發展を高めて豫期以上の成績を擧げたが面長はじめ里民一同は同妻女の德を敬ひ其勞を大いに感謝してゐる

千五百圓附近には煉瓦造郵便局、銀行支店倉庫等あり非常の混雜を呈した（大邱電報）

## 還付外國郵便
### 昨年中の統計

外國宛の郵便物で配達又は還付し得ないものは全鮮の各局所より京城局に回送することになつて居るが昨年中同局に於て處理した還付郵便物の數は新聞雜誌が千四百三十七通、無封書狀七十一通、總數二千四百九十二通であるが新聞雜誌の大部分は包裝不完全の爲め郵送中包裝脫落に依るものであると

## 素人下宿を取締れとは虫の好過ぎた言分
### 營業下宿の待遇が惡いから客がないのだ—龍山署長談

龍山の下宿營業組合が去る一月中頃『近來龍山に無認可の所謂素人下宿が增へて來て營業者の方へはあまり下宿人が來ない此種の素人下宿は營業違反であつて速かに取締つて貰ひ度い』との意味の自己の利益擁護的な歎願書を龍山警察署に提出したので龍山署では一應御尤もとあつて直に管內全部の素人下宿屋の現情を調査した所管內で內地人の下宿屋三十七軒鮮人十軒で止宿人は鮮人五十六人內地人八十五名であつてこの又下宿料は內地人側で最高三十五圓最低十五圓、鮮人側では最高二十五圓となり最低白米三斗平均十三圓位で元町漢江通りが一番多い相場である、中には漢江通りの鮮人下宿屋には十六人も宿めて居る由で、さて調べ上げた結果は大森署長の意見では『此中七割は營業者と見做し認可の手續をさせるらしいが而し其公職者の一般には斯かる處置は自己の利益擁護で下宿をしやうとする者で、營業の下宿屋と素人の下宿屋とはどちらが宿か』と聞けば皆下に素人下宿を望むであらう、現に營業下宿屋には何かの缺陷？がありはしないか待遇の上に家庭的の暖かい所が缺けて居るではなからうか尤も少し下宿營業者も一歩進んで客だと思つて待遇すればそんなへぼな歎願書などを出さなくとも自から繁昌するであらう警察はとても現在の下宿屋に許可を受させても歎願書を出た側の客が殖へる譯ではあるまい要は下宿營業者の自覺にあると語つた

## 鮮童の强奪
### 蠟燭一斤を

府內和泉町八番地銀行員北村六郎の長男龍雄（一〇）が十八日午後七時四十分頃蠟燭一斤を買ふて自宅に歸るべく黃金町通り二丁目皮革商倉前に差掛つた際突然數名の鮮童が現れて龍雄を毆打した後携へた蠟燭を强奪して逃走したので龍雄は泣く／＼歸宅の後此の旨を家人に告げた爲西大門署へ届出たが犯人は不明であると

## 少店員の盜み

府內黃金町一の一二八番地金炳鎬（一七）は黃金町三の一三九番地堀川洋服店に雇はれて居る內十六日夜同洋服數點を窃取して入質し費食ひしたことが發覺し十八日檢擧された

## 靴下搔拂ひ

當時住所不定の尹斗鉉（二一）申在完（一七）の不良少年は十六日夜京城に來て路所を徘徊し十八日午後七時頃府內本町四の三番地雜貨商店で買物すると風を裝ふて靴下數足を搔浚ひ逃走する所を本町署に檢擧された

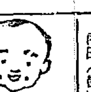
## 奇特な人

府內旭町一の二八番地日野喚枝は一昨年一月頃現金三圓二十錢を拾ひ本町署に屆出たが此程遺失者不明の爲同女に還付されたので同女は自腹を切て五圓となし慈善事業に寄附したい旨を申述べたと

## 訂正

十八日付本紙第五面滿鐵道部長の歐米出張中御使とあるは御使の誤植につき訂正す

京城名物　文化まんぢう　京城本町二丁目　電本三〇七七番　パイン商行



戰て午後十時から本社員中優勝者には本社賞品の銀盃を贈呈した
一等村田（美矢飛）▲二等鬼塚（秋風）三等酒井（鶴）▲四等大久保（美矢飛）▲五等馬場（秋風）▲六等淸水（鶴）▲七等岡口（美矢飛）▲八等淸水（南鮮）▲九等奧田（秋風）▲十等內田（鶴）

## 十七年度迄に慈惠醫院七つ增設
### 年中の患者數卅萬人を超へる

總督府の施設に係る慈惠救療の機關は現在總督府醫院一、道慈惠醫院二十五（外に出張所二）を設けてあるが大正十七年度迄には更に七個所を新築することになつてゐる總督府醫院は云ふまでも無く京城にあるが道慈惠醫院は各道廳（京畿道を除く）所在地及水原、群山、開城、安東、晉州、濟州、小鹿島、楚山、江界、江陵、惠山鎭、城津、會寧、間島の各地に在つて龍井、馬山には出張所がある大正十年以前に開設せられた醫院は開院の初め大抵醫院建物を利用して當面の要に應じたが爾來漸次新築又は改築を行つて當時の面目を改め同年以降の新設に屬するものは總て完全完備である、又國境警備地方に於ては東間島に在る鮮人の救療を目的として龍井村局子街頭道溝及百草溝等に出張所を設け間島慈惠醫院の外に信用ある開業醫に救療を委託して居るこの外咸鏡北道に於ける鮮人や鴨綠江沿岸地方に於ける鮮人に對しては慈惠醫院巡回診療を施行してゐる

今大正十一年中に於ける入院新患者の實數は一萬六百三十一人であつて一日平均二十九人の割合である、又外來新患者は二十八萬三百八十一人で一日平均七百六十八人の割合である、是等の患者の治療延日數を見るに入院患者は三十九千八百二十二日であつて患者一人にて二十八日間入院治療せることゝなる、外來患者は二百十九萬五千八百三十八日で患者一人が八日の治療日數に當つてゐる

## 慶福會總裁
### 閑院宮御承諾

慶福會總裁は閑院宮殿下の御承諾あらせられたから近く奉戴式を行ふべく役員は總裁宮から囑託される筈（東京電報）

## 久邇大宮
### 遭難工夫御慰問

熱海御滯在中の久邇大妃宮同妃及信子女王殿下には十八日午後一時丹那山隧道東口から四千尺の所まで御はいりになり今回の工夫遭難について御下問になり御建設事務所員一同へ一封を御下賜になつた（熱海電報）

の中程に差掛かるや府下下谷一三七加藤彌代（二三）外六名を引倒し重傷を負はせ基地から憲兵隊に引渡された負傷者は何れも第二衛戍病院にて手當中である（東京電報）

## 近く關東に三回目の大地震
### 二博士の觀測發表

關東大震災の震源地と目されてゐる相州大島三原山を實地踏査した東京帝大の今村博士及京都帝大の志田博士は觀測の結果として今一度關東に第三回目の大地震があると發表してゐる（東京電報）

## 大野氏起訴か

難波大助事件に關し滿鐵に戀歐局の取調べを受けた鐵心會幹事大野鐵次氏は十八日午前十一時再び檢事局に召喚され取調べられたが今明日中に起訴される模樣である（東京電報）

## 陸軍自動車
### 七名を轢く

十八日夜八時半陸軍自動車第九號運轉手鈴木光藏（二〇）が野田大尉を世田ケ谷の自宅へ送り同家でウヰスキーを振舞はれて其歸途道玄坂

## モルガン氏美擧
### 七百萬弗寄附

【紐育十八日發電】ゼーピーモルガン氏は其父の記念として世界的に有名なモルガン圖書館を敢然に寄附し其外百五十萬弗をも寄附する旨發表した其總額は七百萬弗に達すると

## 賀川氏が華族連へ
### 防貧の根本策を說く

賀川豐彥氏は十八日夜華族會館に於て講演をした演題は防貧策の前途と云ふので百餘名の華族を前にして防貧の根本策から富の解放を絕叫した聽講者は華族會館の櫻友會員で斯く問題の所謂のみであつたので類例のない警鐘を示し何れも何物かを摑んだ様な表情に見受けられた（東京電報）

## 西本願寺の紛擾
### 解決の見込なし

西本願寺議會解散後の紛擾については過日文部省から『今日の如く態度を政爭の具に供して相爭ふは不穩當なり爾今如何にして時局を收拾する見込なりや』との質問ありしが同寺は之が回答を爲すに當り徹底時局收拾の良策を作製する能はず松島執行長は十八日午後三時辭した（東京電報）

## 發疹チフスは一名『貧民病』
## 日本では稀れな病氣
### 病毒の媒介は虱から
#### 症狀や豫防に就て—長和警察醫語る

京城市內府に本町署留置場巡査が發疹チフスに罹つたのに引續き漸次流行の兆があり當局では檢病的戶口調査を開始し徹底的効果を擧げる意氣込で防疫に努めて居るが長和警察醫の談に依ると

『發疹チフスは日本には稀に見るもので明治十四年の頃東京市ケ谷監獄所に少數發生したのが嚆矢らしいのですが越えて二十四年岡山縣で發生したのを始め最近は東京市內を中心に漸次東北地方に及んで遂に大正二年から五年に亘り東京市內のみで約千人の發生を見た、朝鮮では大正七八年の頃京畿道長湍郡邑內に百二十人發病に罹り大騷ぎを演じたことがあり其後京城にも患者がチョイ／＼發生したことがある本年に入り一月二日龍川郡楊城面に發生したのが最初であつたが發生當時は發疹チフスと云ふことが判らず只の熱病と思ふて居た矢先一戶で何人も死亡するので不審に思ひ全部落を調査した結果二十餘人の病に苦しんで居ることが判つたので仁川檢疫所より當署への衣類を持つて來て患者に寢せる等頗る手古摺つたこともある、元來發疹チフスは貧民病と稱され此外に別名監獄チフスと云ふ別名さへあるのから見てこの病毒は殊更不潔極まる所に發生するものである

症狀は普通のチフスと異り發熱の狀態がマラリアと同じくダルイやうな腰痛を覺えた後惡感戰慄するもので大抵一二時間位ブルく顫へて發熱して居る、熱は午前は低く午後になると高くなり卅九度乃至四十度から階段を上る如くに約一週間續く脈搏は發熱三十九度五分位で百乃至百二十位で特に心臟を犯すことが甚だ普通の熱病より死亡率が多いやうである續いて發熱後四五日すると下腹部から胸部にかけて發疹を見るが手足は內面に現はれて居る

發疹部に發現することは一寸なく發疹も粟粒位の太さで平坦して居り指先で押すと忽ち白くなり直に元の稍赤味を帶びた赤色で周圍が色褪せたものに返り何千と發疹するもので患者は常に頭がボンヤリになつて耳が遠く讒言を云ひ觀察不明瞭の上に眼が充血してゐるこの病毒の恐るべき病毒を媒介するものは虱であるから虱を殖かさぬやうに心掛るのが肝要であるが就寢する時に必ず衣類になつて寢卷と着替ることとである

## 大邱の火事
### 一時は大混雜

十九日午前二時半頃大邱三坂町五番地大邱府協議員鮮人李根氏方の漬所より出火し邸內に堆積しありたる枯れ松薪に燃え移りたる爲め火焰天を焦し火の粉は猶々擴がりたるも各消防組の必死の努力に依り本家を除き數棟の附屬建物を烏有に歸せしめ同三時半鎭火した損害六

## 釜山の火事、
### 新築料亭燒く

十九日午前一時十五分釜山松島遊廓地海岸に新築中であつた料亭安藤から火を發したが同方面は不案內なる上に番用水不足の箇所であるより消防手の使用にも一方ならざる困難あり遂に同家を全燒し同二時十五分漸く鎭火した同家は昨今新築落成し最近移轉の運びになつてゐたが昨春新築中にも

## 百名の募集に志願者四千名
### 京城師範志望者四十倍を超過

入學試驗を前にして各小學校並に父兄達の胸を痛めることは如何にして中等學校に入學させるかに集まつて苦慮してゐる、各中等學校では何れも三月十日乃至二十日頃までに入學志願書を締切る筈であるが本年入學希望者の最も多數を豫想さるゝのは京城師範學校で志願者數四千名あるさうである、採用人員百名に對して實に四十倍の多數である同校は全部官費であるから世間の不景氣と反對に志願者の激增を見たものと見られてゐる

## 看守採用試驗

西小門町朝鮮總督府看守敎習所では來る二十三日午前九時から看守採用試驗を行ふと

## 米國の若い娘から京城局長に妙な手紙

見も知らぬ名も聞いた事のない米國の若い娘から最近の橋川京城局長宛に一通の横文字の手紙が來た、披いて見ると次の様な事が書いてあつた、

## 女子技藝學校
### 成績品展覽會

西小門町京城女子技藝學校では來る廿三、四兩日同校在校生徒の成績品展覽會を開催することになつた、出品點數約二千點、手藝品は刺繡、編物、造花、袋物、造花、ミシン細工、敷物、造花、飛繡小細工等で販賣品として生徒より成るものの等を出品すべく希望者の爲め同會では例年の通り階下の一隅で食堂を開きしるこ、すし等を販賣すると因に二十三日午前中は來賓、午後は生徒父兄、二十四日は一般來觀者を來觀さす筈で出品は市中のものより約三四割方は廉く立派なものである

當院長島崎龍一儀內地旅行中の處本日歸院仕候
二月十六日　京城府旭町二丁目　島崎病院

## 歌留多大會
### 大接戰を演ず

京城倶樂部では十七日午前十一時より恒例の第七回歌留多會を開催したが出場選手四十名を算し其の中には美矢飛、鶴、秋風等の各會所屬の選手を包含してゐるので自ら殺氣漲り猛し宛然全鮮大會の觀合せの如き觀を呈し火花を散らす接戰を演じ多數の觀客亦熱狂して應援したが、三回の豫選の後決戰に入り結局左の如き戰績を殘し

## 大阪の

## 田中貢太郎氏
## 歡迎俳句大會

期日　二月廿一日午後六時開始
場所　市內本町二丁目『不老閣』
會費　金五十錢（但茶菓を呈す）
記念品　高點句へ京日短冊、其他十位まで田中貢太郎氏揮毫の色紙贈呈
兼題　早春　二句當夜持寄のこと
注意　句稿は半紙半截片面に認め裏面に雅號住所氏名明記
主催　京城子の日會
後援　京城日報社

## 映畫

▲燃ゆる渦卷（中央館）二十一日より封切上映前田曙山氏原作、牧野省三總指揮、沼田紅綠監督、宮崎安吉撮影、市川幡谷片岡市太郎環歌子山本日出子其他總出演題材を幕末維新にとり勤王の志士と幕府の隱密と此の間に近藤勇一派の新撰組の面々が活躍する息をも次がせぬ緊張した場面に前回は林清之助（片岡）と烈女お綾（環）が近藤の情婦お雪（山本）の爲めに一片の筏の上に乘せられて木曾の急流を漂流する處で終つてゐる、今回は引續いて事件は益々展開して來る、映畫劇は環、島田、宮島共演の悲劇『暖炎の消ゆる頃』‖同館にては今回大阪より紳映畫劇の專任解說者として兒玉翠堂を聘し近くステージに立つ

△南の漁村（大正館）廿日より帝劇映畫上映、加茂撮影所の『南の漁村』六卷は勝見、柳、二葉その他共演純な乙女を中心にして平和な漁村の靑年の間に起る現代活劇ファストナショナル映畫世界的少年俳優ジャッキークーガン主演『マイボーイ』五卷、リアラアト映畫人情劇『ケンタッキーの巻』六卷

## 入蔘湯

▲入城中の物識作家田中貢太郎さんは是までテンで洋服と云ふものを著た事がない▲去年上海に洋行する時思ひ切つて洋服を新調した際の謂切つて以來洋服と云ふものを著用に及んだのは此時が初めてゞ今度の朝鮮旅行が其二回目とある▲何んの事はない貧乏大黑が打出の小槌を質に置いて洋行に出懸けたと云つた恰好▲其貢太郎さんの色紙哲學が面白い『色女と云ふものはひもじい思ひをさせると愛想を盡かして了ふ、故に何時までも蠶のやうな甘い愛情を續けて行かうと思へば三度々々必ず飯を喰はせるものだ、與の下の心配がなくなつたら次は着物さ』だと▲但是は自分の體驗ではないさうだ。

## 在鮮內地人會規約
### 近く改正の筈

居るから遲くも二三ケ月後には改表さるゝ筈であるが改正の要點左の如し

## 滿鐵沿線郵便局撤廢要求
### 華府條約を誤解

この事であるが日本としては既に華府會議に於ける外國郵便局撤廢の決議を既取して同決議に依つて例外として存續を認められたる滿鐵附屬地內...

人間の營業將...止しやうとするの說がある

## 帝國經濟會議

の議題委員及幹事の人選について行き惱みの狀態にあるが政府としては各方面の實際家實力家を網羅して組織によつて...

## 無理に酒を飲ませ醉はせて絞殺す
### 平南の牛買殺し

...方々心當りを問合せたが一向不明であつた處當日場の最興人が市場附近の山間道路に見慣れぬ...

## 謹告

拜啓各位益々御淸福の段奉賀候陳者今般業務擴張の爲め左記に出張所を設け技師濱田源治を主任として土木建築請負業務に從事爲致候間今後共格別の御愛顧御引立に預り度此段御披露を兼ね御願申上候　敬具

大正十三年二月

仁川府宮町十九番地
土木建築請負業　楢崎組
組長　楢崎辰之助
電話一四四番

京城府太平通り大漢門前
土木建築請負業　楢崎組京城出張所
主任　濱田源治
電話二三七七番

## 書畫珍品賣立廣告

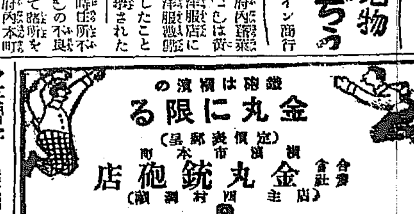
前覆審法院長故城數馬氏愛藏
新古書畫及珍器毛皮並ニ什器類
場所　南山町三丁目　京城美術倶樂部
二月二十二、二十三、二十四日午前十時ヨリ開札
兩日晝夜下見（隨時入札）引續キ賣立仕候
大正十三年二月十九日
札元　株式會社京城美術倶樂部
世話人　池田、佐々木、渡邊、古...

◇英習字！無代進呈！

本邦唯一の肉筆通信教授の理想的內容見本を無代で、又十錢封入の方には別に肉筆名筆難讀の二種をも差上げます▲地震後は安全な山の手の本會は從前通り事務を執つて居ります

東京目白高田町三六〇〇
大日本英習字研究會
電話牛込四一九八
振替東京二一三三三

鐵砲は掘演の金丸に限る



（定價表呈）
掘演市本町
合資會社　金丸銃砲店
（店主　西村潤顯）

◎夫レ今？金儲は時機を捉るにあり
大株　東株　大時代研究　改訂線表進呈
簡易に放資が出來ます
現物問屋　大阪市東區北濱一丁目　萬屋八百商店
電話本局　長五四九八　長五九九九　市場五九五三
營業案內　價格日報　電信略語　送呈

## 募集廣告

看護婦科給費生徒十五名、助産婦科給費生徒十名
右募集す志願者は三月二十五日迄に入學願書を差出されたし詳細は本院に承合のこと
大正十三年二月二十日
平壤慈惠醫院

## 內地人看守募集

來ル二月二十三日（金曜日）午前九時當所及各刑務所並ニ支所ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ刑務所ニ就キ承合セラルベシ
大正十三年二月
朝鮮總督府看守敎習所

本曉近火の際は早速御馳付御見舞を忝し奉深謝候一々拜趨御厚禮可申上筈の處混雜中御尊名伺洩有之哉も難計乍略儀以紙上御禮申上候
大正十三年二月十九日
京城日報社大邱支局　敬具

昨宵弊館二階修整室より失火致候處早速御馳付被下誠に難有奉深謝候以御蔭大事に不至消止め得候は偏に御盡力の賜と感銘罷在候一々拜趨御禮申述ぶべき筈の處混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之と存候間乍略儀以紙上御禮申上候
京城本町二丁目
村上寫眞館
村上天眞　敬具

# 朝鮮に於て保護奬勵を必要とする工業（四）
## 先づ最初に釀造業

（二）朝鮮醬油釀造業

朝鮮内に於ける醬油釀造高は大正元年に於て約三萬石のもの同十年には七萬六千石以上に達した、又之が移出量は過去十年間に於て大差なきが移入量は年々減少し大正元年約三萬石であつたものが同十一年には約三千二百石と云ふ激減を示した、之れを同年度の移出量約二千四百石と相殺する時は鮮内醬油は殆ど自給自足の状態にあることがわかる、斯の如く其需要量は極て多量なりとは言へ移入量が僅々三十餘年の短日月に斯の如き顯著なる發達をなしたのは其保護政策に負ふ處多大なるに依るのである、醬油の生産に於ける内地との利害得失は杜氏、雜役夫、燃料等の點に於て清酒の場合と略相似て居るから只鮮内に於ては造石税を課せず、其代りに移入税は大正十二年四月に撤廢されたるを以て内地醬油との競爭は非常な苦境に立つた譯である、宜しく適當の保護方法を講じなければ鮮内醬油と其の運命を同じくするであらう、殊に醬油市場たる滿洲、西比利亞方面に於ても其販路は既に依り已に市價に左の如き格差の開きがある

| | | |
|---|---|---|
| 龜甲萬 | 小樽 | 九、〇〇圓 |
| 朝鮮製 | 同 | 六、二〇 |
| 來大製 | 同 | 六、〇〇 |

以上品質の低下に依ることながら粗雜なる朝鮮大豆と小麥とを擁し地理的に又優勝地位を占めながら斯の如く壓倒されつゝあるは徒々保護政策の必要ありと云はねばならぬ

以上に於て鮮内醸造業の現況及之が保護政策を必要とする要旨を詳述したが要は豊富なる鮮内生産原料を有利に使用し技術上の研究を遂げ品質の向上を圖る事が其根本的問題であつて此意味に於て鮮内醸造業者自ら適當の設備工夫並に研究所等を完備若くは特設して充分なる研究を遂げしむることが最も肝要である、然し又當局の醸造試驗所或は醸造組合等をして一面と共に之が研究を遂げしむることは醸造業上特殊の保護と相俟つて目的を達し得べきもので左に之が當面の具體的保護方法を述ぶれば

三、醸造業保護奬勵方案
（一）一般保護方法
（イ）殖銀等をして低利資金を供給せしむること

仕込、生産品の貯藏等の關係上醸造業は他の業種に比して巨大なる固定資本を要す、最近當局の方針としても小資本の醸造業開始は之を希望しないやうである、此主旨に於ても在來の醸造業者に低利資金を融通し彼等に財的餘裕を貯へしめ積極的活動の素因を造らしむることは最も必要のことであつて之に依り他面金利の高率を緩和し得るであらう

（ロ）殖産銀行の無擔保貸付條件を寛大にする事

農工業者に對する五年以内の定期償還の方法による無擔保貸付條件は殖産銀行令第十六條四項に於て二十人以上の連帶者を要求し内地農工銀行法にては第六條五項に於て十人以上たることを規定して居るが然し最近鮮銀に於て此の條件は五人以上に低下の改正案を提出せられた、内鮮間に如此條件の寛嚴の差あるは鮮内工業者の物心兩方面の信用如何にも依ることではあらうが朝鮮の如き工業家の少なき地に於て斯る多數の連帶者を要求するとは寧ろ不能を強ふるに等しい、鮮内に於ける工業を奬勵發展せしむる意味に於て改訂する必要がある

（ハ）杜氏養成所の創設

醸造業に於て欠くべからざる杜氏を全部内地から迎へねばならぬ現在の朝鮮醸造界に在つては杜氏養成所の設立は必要なるものゝ一である、其設立に就ては官立を可とすれども醸造業組合等で設立する場合は總督府から相當補助を與へ杜氏を鮮内で自給する事は生産費上の輕減を得一面醸造品の改良研究上の一助ともならう

（ニ）地方税の負担を輕減すること
と道地方費、府營業税等の輕減を意味す

（ホ）納税に就き便法を設けしむること

納税に就ての提供擔保物の價格は内地は納税の四分の一だけれども鮮内は二分の一である、之に依り鮮内の如き比較的小資本の醸造業者は益々其醸造能力を阻害さるゝが故に此點に就き他に便法を講ずる必要がある

（二）輸出貿易上の保護方法
（イ）鐵道會社をして特別運賃を設定せしむること
（ロ）總督府保護汽船會社をして特別運賃を規定せしむること

以上の如き當面の應急保護方法として最も緊要なる事項と信ず、而して斯業の確固たる根據を得さしむる關係上是非保護期間は最小限度十年間の必要があらう。（完）

# 日銀利下の實現と
## 朝鮮金融界
### 某銀行家談

日銀公定最低利率二錢二厘を引下ぐべしとの要望は最近具體化し所謂御用黨の政友本黨は大分力説して居るし井上前藏相の説として七、八月頃二厘方の引下あるやに報ぜられて居るが之に關し府内某大銀行家は語る

日銀利下に付いては種々の説もあるが或は事實となつて現れるかも知れない、其際朝鮮金融界は如何に影響を受けるかと言ふに朝鮮に於ける特殊金融事情は一概に内地に追隨する能はず先づ内地向き慣習の關係はコールの關係等で現行二錢四、五厘から下には下げ餘地はない、又金利を一度に引下るとなると不健全な傾向しが起る虞れがあるから此の防止の意味からも徐々に行ふことを要する、大きに在鮮資金が潤ひ場合にも引下は出來ない朝鮮に

**有利** な事業がなければ朝鮮の金が内地に流出するし貿易關係で除移出入の均衡が取れないと内地に金が出て仕舞ふが朝鮮の移出超過としては米位のもので如何しても入超になり易い從つて資金は動もすれば流出勝である資金の自然流入については朝鮮は一般金利が高い樣に見えても預金利回りが良くないから結局利回りが良くない資口がないから朝鮮としては寧ろ低利の資金を要求して居るのであるから資金の流入は却々望み難い先づ朝鮮の

金利が日銀の利下げに均等するのは内地が一廻りした時頃から漸く始まる位のものであらう、殊に朝鮮の目下の金融界は何うかと言ふに今年は一ケ月間回收が早い毎年二月の終りから三月にかけて資金の回收が行はれるのであるが本年は既に相當の回收を見た而も放資口は無く手許潤澤金融緩漫であるが米の値が廿七に昂騰すれば相當の移出があらうが當時は滿洲粟の輸入が多く大豆粕も漸々輸入を始めたので出入の

**均衡** を保つに難く大入超で大體内地金利に從ふとは云へ朝鮮は時期が後れるのは明かである更に外債問題に付いて觀るに政府の分が七分强で四分の手數料や印紙税等を加算すると八分にも附くのである之れが民間のものであると九分位になる一方政府は民間外債を

**外債** 許可の條件として復興資金や植民地の開拓資金と制限する旨聲明してゐるので各會社の起債は一大難關に逢着した從つて今後は高利の内債が大募集される事となるであらう勿論日銀の利下を待つものもあらうけれども夫れを待たず恐らく四月頃には内債の大募集が出現するであらうこの際に於て目下變態的に緩漫な金融界の遊資は悉く證券化する事となり日銀利下が若し行はれても一般市中金利は更に下らぬ事となるかも知れない

## 殖銀債券勘定
### 總發行高一億一千六百萬圓

朝鮮殖産銀行大正十二年下半期中に於ける債券發行高は二千五十萬圓にして開業以來の發行總額を合して一億一千六百六十萬圓で此内下半期迄の償還額一千六百三十五萬圓なりと云ふが期末現在高は一億二十五萬圓である

## 殖銀相談役會

殖銀に於ては十八日午後より朝鮮ホテルに相談役會を開き貯蓄奬勵と地方金融状態に就き各意見を交換したが右内容は他日取締役に附し各支店へ配付の筈であると

## 朝鐵利益配當案

朝鮮鐵道株式會社定時總會は既報の如く來る二十九日東京に於て開催するに決せるが當期純益金七萬九千三百六十七圓之れに政府補助金七十六萬六千八百八十四圓を加へて株主配當は四十七萬六百六十六圓六十六錢即ち年八分に内定せるが利益處分案の内容左の如し

利益處分案

| | |
|---|---|
| 金五十萬四千百七十一圓六十七錢 | 當期總益金 |
| 金四十二萬四千八百十一圓四十九錢 | 當期總損金 |
| 差引 | |
| 金七萬九千三百六十七圓十八錢 | 當期純益金 |
| 金七十六萬六千八百八十四圓七錢 | 政府補助金 |
| 金二十二圓八十五錢 | 前期繰越金 |
| 合計 金八十四萬六千二百六十七圓十錢 | |
| 内 | |
| 金三千九百六十八圓一錢 | 法定積立金 |
| 金七千九百圓 | 役員賞與金 |
| 金十四萬圓 | 社債利子 |
| 金二十二萬三千七百八圓五十八錢 | 借入金利子 |
| 金四十七萬六百六十六圓六十六錢 | 株主配當年八分 |
| 金二十二圓八十五錢 | 後期繰越金 |

# 株式（十九日）
## 商状全く軟化
### 場前大新安　後場は軟調

今朝は大阪大新八十七圓五十錢の低落を入れて人氣は更に沈衰を加へ跡更に六圓八十錢より安値六圓二十錢迄の續落を入れて買方の投物を透致し大新二圓十錢方の暴落を筆頭に諸株軟調を呈し不勢に大引した即ち短期の大新は八十七圓ドタの寄り付を高値に幾して六圓九十錢より小刻みに六圓ドタまで突込み六圓三十錢と無氣力に打止め二圓十錢方低落京取は軟派主力の賣買に一部の新規賣りを添へて三十一圓三十錢と引五十錢安、安取は六十錢安の一本拓十錢安、仁取は出來ず仁新は三新は二十二圓十錢寄三十錢引長期は京取當先共三十一圓五十錢の寄り付一本其他は更に出來ず至極不勢に大引した

▲後場は大阪大新八十五圓十錢の續落を入れて氣配益々惡く買方の投物と新規賣りに短期の大新は八十五圓九十錢と寄り付いた跡五圓二十錢迄突込みしも大の小戻しに利喰を添へて五圓九十錢と引返して打止四十錢安京取は大阪安と共に吉見金秀筋の賣物更に加はり三十一圓三十錢と同事寄りの跡三十圓七十錢と辷り三十圓九十錢と打止め四十錢安仁取は出來ず仁新は保合安取は四十錢高其他は更に出來ず小息樞樣に大引した

## 大新下放れる

大新は今朝大阪の八十七圓五十錢より六圓二十錢迄の低落を入れて大口投物を誘致し遂に八十六圓ドタの安値に押けだが相場の低下と逆日歩との關係から此上の賣進みは多少の懸念が伴ひ主として投げ以外は新現賣りも現はれず氣配は不味なるも其割賣物なき商状であつた而して大阪が久しき保合からかく下放れるに至つたのは格別な不安材料の出現に依る物ではなく鐘紡安と頭來問題とされて居た東京取組の整理安が大阪市場を壓し大阪市場の整理を促進させた結果と見られて居る併し右整理が促進された結果に於ても復興景氣當て込みに漫然と買進んだ筈は現在の財界不況に於て殊に甚しきものがあるとせられ結局はまた買方が乘替等に依つて取り殘されることになり遂に買方の失望相場を演ずるに至りはせぬかと見られ益々不味を加へつゝある商状であ（前場）

はれ居る模樣にて相場は甚だ全く反撥力を認め難き無氣力の商状であると稱せられて居る

## 京取無氣力
### 反撥力なし

京取株は頃日來軟派の巧妙なる賣進と小口の投物にヂリ安を告げ昨後場は遂に三十一圓十錢と落込み氣配徐々不味の商状を呈したが今朝は大阪の低落に人氣沈衰せるにも係はらず軟派は此機會に急追することなく極めて巧妙に賺引的賣物と買物とを各仲買店に遣はせて急激なる低落を調節すると共に此賺引的賣買から自然に買方の投物を誘致し一歩々々と下値に運んで行くの商状を呈するに至つた爲め反撥力の生ずる餘地なき至極無氣力の商状と化した振合があり而かも此商状を眺めたる地方筋は嫌か らず嫌氣を促進し相當の賣物入り込める模樣があると傳へられる一方場面の模樣からは此以下支への振合であるが主たる賣買は軟派主力の賺引賣買であつて新仕手の現はるべき模樣更になき心細き商状であるから結局は軟派の策戰通り漸次下値に運ばれて行くより外仕方がないと見られて居る從つて斯く軟調を持續して結局三十圓台を割るに至らば買方も投狼くの外なかるべく同時にかゝる安値に對しては新規買も必然的に起り現在の軟派主力も豫定通りの買戻しを爲す事が出來て茲に相場は灰汁拔けとなり人氣の一轉を見るに至るだらうと見られ同時に右の如く一度三十圓臺を見なければ倒底京取の反撥は望み難いとの見解も弗々行はれ居る

## 軟派の賣目標

京取株は大阪安と共に前場から後場にかけ三十一圓臺に總落し關門に迫れる關係から今後の成行には多大の注意が拂はれて居るが相場が斯く低落し來れるも更に買氣起らず代引二千六百餘に達し更に地方筋の賣物入込める等の關係から軟派の主力株界は今後戻り賣りを續行し昨年の最安値二十四圓九十錢以下を目標としつゝありと稱へられて居る

## 京取抱株處分
### 株價低落に依り急速處分は至難

京取株豫約賣却は募集數三千株に對し締切り迄に三千五百二十株に達し五百二十株の過剩を見たが金融社では需要者の希望に從ひ右申込全部を贖入することに快定した而して殘部一萬八千四百八十株の處分は釘本社長の歸城と共に近く重役會を開き協議さるべき筈であるが財界不況に伴ふ株界の不振は昨今一層甚だしく殊に問題の京取株も漸落歩調を辿つて三十一圓臺に落込める有樣にて最初比較的妙案とせられた勸信半井案も再考を要することゝなつた爲め此際急速に處分案の決定を望み難き模樣である

## 諸株喰合尻
### 十九日前場現在

▲京取短期三、七七〇代引二、六二〇賣り方八店買方十三店
▲大新短期三、九九〇不足二六〇賣り方十店買方九店
▲安取短期一、七四〇代引五二〇賣り方九店買方七店
▲仁新短期一、三八〇代引八八〇賣り方七店買方六店

算定　京取三十一圓、拓新二十二圓、安取十七圓、大新八十六圓

日歩　京取十六錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新

## 現株中値出來値（十九日）

| 銘柄 | 前場 當限 | 前場 先限 | 後場 當限 | 後場 先限 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 寄／引 | 三一・三〇 | 三一・三〇 | … | … |
| 仁取 寄／引 | … | … | … | … |
| 新同 寄／引 | 二三・〇〇 | … | … | … |
| 鮮同 寄／引 | 二三・五〇 | … | … | … |
| 新同 寄／引 | 八・〇〇 | … | … | … |
| 興電 寄／引 | 一一・〇〇 | … | … | … |
| 新同 寄／引 | 一〇・一〇 | … | … | … |
| 鐵同 寄／引 | 一〇・一〇 | … | … | … |
| 新同 寄／引 | 三九・〇〇 | … | … | … |
| 新同 寄／引 | 三六・〇〇 | … | … | … |
| 銀同 寄／引 | 三三・〇〇 | … | … | … |
| 銀 寄／引 | 一一・〇〇 | … | … | … |

## 大阪長期取引

| 銘柄 | 十九日前場寄付 | 十九日前場大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 一〇三・九〇 | 一〇二・七〇 |
| 同新 | 八八・八〇 | 八八・〇〇 |
| 郵船 | 八三・六〇 | 八三・三〇 |
| 同新 | 二七・七〇 | 二七・五〇 |
| 商船 | … | … |
| 同新 | 一〇・八〇 | … |
| 鐘紡 | 一七四・三〇 | 一七三・四〇 |
| 同新 | 一七三・八〇 | 一七三・一〇 |
| 東紡 | 一一九・五〇 | 一一九・一〇 |
| 日糖 | 一三三・三〇 | 一三三・五〇 |

| 銘柄 | 十九日後場寄付 | 十九日後場大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 一〇二・〇〇 | 一〇二・六〇 |
| 同新 | 八六・九〇 | 八七・一〇 |
| 郵船 | … | 八五・四〇 |
| 同新 | … | 二七・五〇 |
| 商船 | … | … |
| 同新 | … | 一〇・八〇 |
| 鐘紡 | 一七二・四〇 | 一七二・四〇 |
| 同新 | 一七〇・八〇 | 一七二・一〇 |
| 東紡 | … | 一一八・八〇 |
| 日糖 | … | 一二一・七〇 |

## 大阪短期取引

| 銘柄 | 前場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大新 | 八七・五〇 | 八六・二〇 |
| 鐘新 | 二九九・六〇 | 二九七・三〇 |
| 天取 | … | … |

| 銘柄 | 後場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大新 | 八五・一〇 | 八五・二〇 |
| 鐘新 | 二九四・〇〇 | 二九四・五〇 |
| 大取 | … | … |

## 安東株式

| | 前場寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 〇十八日 安取 後場 當先 | … | … |
| 〇十九日 安取 前場 當先 | … | … |

## 鎭平銀

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 〇十八日 後場 當限 先限 | 一・三五二 一・三五五 | 一・三五二 一・三五五 |
| 〇十九日 前場 當限 先限 | … | … |

## 短期取引

| 銘柄 | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 前 | 三一・三〇 | 三一・三〇 | … | … |
| 京取 後 | … | … | … | … |
| 仁取 | … | … | … | … |
| 同新 | 二二・〇〇 | … | … | … |
| 朝紡 | … | … | … | … |
| 拓新 | … | … | … | … |
| 中取 | … | … | … | … |
| 安取 | 一七・〇〇 | … | … | … |
| 大新 | 八六・〇〇 | … | … | … |

大新逆六十錢、京取逆十錢、安取十錢、逆十五錢

**出來高** ▲長期百四十枚▲短期累計三萬七千二百九十二枚累計二十二萬四千百二十八百枚

**前場手振** ▲京取短期、田中、吉見、井口百、金秀三百、南百五十、関、超賣り、白井三百、有田、新田、定岡百、中村、白樂、市川二百買出來高千枚▲大新短期有田、田中四百、成瀬百、犬島、定岡七百、井口二百、市川賣り、白井二百、洪桂二百、李賀、新田、中村、金秀、南二百五十、白樂、関、超賣出來高二千五百枚

**後場手振** 京取短期吉見二百二十、金秀二百五十マパラ賣り、白井二百、マパラ買七百枚▲大新短期定岡四百、関二百五十マパラ賣り、新田百、井口二百五十、南百五十、市川百マパラ買千八百枚

# 米況（十九日）
## 仁川期米
### 前場下辷り

昨後場阪地の下げ一巡に當所も小口賣方の引物や◎の買物等を呼びて三十圓九十四錢と跳返して打止めしが今朝大阪寄氣配ボケの三十五圓六十二錢と十七丁安を入れて再び買氣を殺がれ當限寄付三十圓二十錢先三十圓九十錢と四丁安に寄付きたり

▲第二節　當中出來ず先九十錢と始めしが大阪跡六十錢より七十錢の移りに七錢と跳返して二錢と手堅き持合いに引
▲第三節　當中出來ず先九十錢に始め大阪跡七十錢の移りに一圓〇一錢と跳返し三十圓九十九錢と引
▲第四節　當中出來ず先一圓丁度より〇五錢と縮りしも倒高思ひの賣物に引際三十圓九十八錢と叩かれて引
▲第五節　當中出來ず先〇一錢より賣物漸に十二錢と跳返し十錢と引
▲第六節　當中出來ず大阪八十錢始め丸計の賣りに三十圓九十九錢と叩かれて引
▲第七節　當中出來ず先十九錢に始の手堅き移りに十二錢と跳返して引

## 後場持合ひ

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十五圓六十錢の安移りに先三十一圓丁度と十二丁安に寄付
▲第二節　當中出來ず先一圓〇二錢の寄止めに閑散
▲第三節　當中出來ず先一圓〇九錢より十四錢と縮り十一錢引
▲第四節　當中出來ず先一圓十九錢より二十錢と縮り〇五錢と押し
▲第五節　當中出來ず先十九錢上り十五錢引
▲第六節　當中出來ず先一圓十三錢引

### 各店の倹合せ

當限賣方 ㊁九〇〇▲㋑四〇〇▲㊀二〇〇▲㊅九一〇
中限賣方 ㊀二〇〇
買方 ㋺一〇〇▲㊇七〇〇▲丸米三〇〇▲㊃四〇〇▲金益一四〇〇▲㊄三〇〇▲㊈一〇〇▲㊆二〇〇▲川一〇〇
先限賣方 ㊆九〇〇▲丸九一〇〇▲㊀一一〇〇▲㊁九〇〇▲㊂一〇〇▲㊁二〇〇▲㊅四〇〇
買方 金益一八〇〇▲丸タ三〇〇▲帝六〇〇▲丸二〇〇▲㊄二〇〇▲丸銀二〇〇▲㊁二七〇〇▲㊁一一〇〇▲川一〇〇▲㊅二〇〇▲㊅四〇〇▲㊇一〇〇▲㊈四〇〇

## 仁川期米（十九日前場・後場）

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三〇・九〇 | 三一・〇〇 |
| 止値 | 三一・一二 | 三一・一三 |
| 高値 | 三一・一二 | 三一・二〇 |
| 安値 | 三〇・九〇 | 三一・〇五 |
| 一節 | 三〇・九〇 | 三一・〇〇 |
| 二節 | 三〇・九四 | 三一・〇二 |
| 三節 | 三〇・九七 | 三一・一一 |
| 四節 | 三一・〇〇 | 三一・一九 |
| 五節 | 三一・〇〇 | 三一・一一 |
| 六節 | 三一・〇一 | 三一・一七 |
| 七節 | 三一・一二 | 三一・一三 |
| 取組高 當中先限 | 三〇・三〇 三〇・九九 | |
| 段入 | 一萬〇六百石 一萬八千百石 | |
| 出來高 計 | 九萬〇五百石 一〇八五二〇〇石 | |

## 鞘に拘泥すな

阪地の形勢を見ると未だ下値は殘つて居る樣だが當地正米の現状から觀ると最早大した下値は望み難いのみか此の米は山時代に於て産地貿物が若しく減少して來た處から推すと牛前は農家の貯蔵もあるだけに其様が又た半前は内地へ出越した結果で全鮮の各集散市場の在米も之れ以上の増加は望み難い現に當所に於て上群山に比前に比して在米が背かれる殊に凶作關係から内地納が鮮米に目星をつけて來た處を觀ても其阪地以外の土値の方から買進むで來ると云ふ風のあるのは恰も大正八年に於ける内地供給不足の當時に酷似して居る此の調子では或は鮮米の方が先に品ガスレとなるかも知れないから單に鞘關係のみに拘泥して居られないと云ふ向もある

仁川米豆取引所仲買人
㋑今村覺次郎
仁川濱町三丁目
電話長三七番 三八番 三六八番

## 米界餘聞

伸びず押さずの不透明な商状ではあるが阪地の相場は漸次居處が低下する一方である爲めか當所は肝心の正米が騰りして居る爲め其の割り下げず阪地が下へ行けば例の鞘縮小と出かけ進めの賣力も相場ある▲然し鞘が縮めば縮むと云ふ方が無理ですと云ふ見解から何處も小口筋が克く賣つて來るらしいが今昔と見る向きもあつた、然し其の鞘を維持されたものが昨今では四百丁當に縮小されたのだから其處に買方が無理をして居るといふ當然の理由はある▲然し内地が縮小したのが今年の樣に内地の商人が猶ない今年の樣に悪米でも採算したが出來れるので處理は鮮米が猶も枘子も鮮米〳〵と來る年柄には當地の米が殆へるのは毎年の例でもあるから買方も徒に惚て相場に身上せぬ樣致許御用心▲仲買組合の書記長三井君が今回朝鮮取引所改造論と云ふ本を二千部許り印刷して全鮮の各官廳や仁取の株主や當業者の全部に配布するそうである▲其の内容は現取引所制度の缺陷を忌憚なく詳述されて居るが其是非は別問題として京城には新に米豆取引所を設けると騒いで居る折柄我子に等しい仲買から親爺の制度をボロクソに書き立てられては仁取の前途も慮々心細くなつて來た

## 買募ひは不利

阪地の形勢としては容易に回復しそうに思はれないが當所は依然辷りの商状を呈し阪地との鞘は漸次縮小の傾向であるが之れは正米が依然騰りして居るのと定期が正米より割安となつた爲め心ある者は買躊躇の風情となつて寧ろ賣へと云ふ人氣が營むで居る爲めで別に深い事情はなく堅い〳〵と思惑筋や産地商人の買越に過ぎないといふ丈けであるから正米當に惚れて近期が買募るゝのは却つて前途に買方の禍根を殘す樣な事になりはしまいかと

仁川米豆取引所仲買人
㋑坂倉仲買店
電話 三六〇番 三五五番
有價證券賣買 布現物賣買

## 山田態度如何

阪地の山田系は昨今續いて賣進みつゝある模樣で依然手當米の買附に奔走せる點から想像すると同一派の腰入れは當限のみならず中先方にとつての大敵は何と云ふても山田一派であるが根が正米との採算を重視する同手筋が正米を之れ以上追隨するかどうか殊に從來と異り之れから先は正米荒集の至難なる事は誰れしも非認は出來ないからの一派の殺り方は當中に賣押の壓迫を加へて置き何かの機會を捉へて先限の利喰いを實行すべき腹でないかとも云はれて居る向もあつた

## 京城穀物
### 正米現物 依然産地は品薄の狀

態ながら大體に於て本年は粒の乾燥不良にして變質季節の貯藏懸念の物多少乾燥からざる模樣なると且は與地買出しの向談なき折柄持米の品は多少値を崩しの風情ありて合格品は二十錢安の出回稍みを鳴へられつゝあるも粒の悪盛高にて地場玄米は相變らず底强く改良米一十九圓を二十八圓位の右合ひ勢で兎角腰は强い樣である

## 大豆 相變らず取引不進捗にて延賣十八圓三十錢に出來

## 滿洲粟 相場としては海城物十三圓擦みを唱へられつゝあるも産地七圓役の如く新規輸入不引合ひながら昨頃の滯荷により賣行きの不振と南鮮方面は先高期待しながらも上田添はすも筋に氣緊場からさる模樣なり

## 仁川正米

丸キ四等三十圓四十五錢地場玄米二十七圓八九十錢釜上物九錢賣海道在來種八錢七八厘目當の鳴へなるが内地よりの註文薄と產地出廻り薄にて取引閑散である

## 釜山正米

現物改良米三十一圓三十四圓六十錢三月中限三十圓五十二錢三月末限三十圓六十五錢より六十錢四月中限三十圓八十六錢出來高七千石

## 群山正米

現物改良米三十一圓四十錢神力三十圓八十錢三月中限三十一圓十三錢、月末限三十一圓三十八錢四月中限三十一圓六十錢より五十三錢出來高三萬千百石

## 大邱正米

現物改良米三十一圓九十錢神力二十九圓五十錢三月末限三十圓三十錢より二十五錢四月中限三十圓四十七錢より三十七錢出來高一萬六千

仁川
㊁鳥居仲買店
電話 二三八 六二三 八

## 東京期米

| | 十九日前場 | 十九日後場 |
|---|---|---|
| 先 | 三八・一九 | 三八・二九 |
| 二節 | 三八・一九 | … |
| 三節 | 三八・二九 | 三八・三〇 |
| 四節 | 三八・二四 | 三八・三〇 |
| 五節 | 三八・一五 | 三八・三〇 |
| | 三八・三二 | 三八・三七 |

## 大阪期米

| | 十九日前場 | 十九日後場 |
|---|---|---|
| 當 | 三四・五〇 | 三四・五七 |
| 止 | … | … |
| 中 | … | … |
| 止 | 三四・五二 | 三四・六七 |
| 先 | 三五・〇三 | 三五・〇九 |
| 二節 | 三五・〇二 | 三五・一六 |
| 三節 | 三五・六二 | 三五・六〇 |
| 四節 | 三六・六〇 | 三五・七二 |
| 五節 | … | 八六 |
| 六節 | … | 八九 |
| 七節 | … | 八九 |
| 八節 | … | 八九 |
| 九節 | … | … |
| 十節 | … | … |

## 兵庫期米

| | 十九日前場 | 十九日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三四・九〇 | 三四・八六 |
| 止め | 三四・七二 | 三五・〇〇 |

## 下關期米

| | 十九日前場 | 十九日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | … | … |
| 止め | … | … |

## 桑名期米

| | | |
|---|---|---|
| 當限 | 三三・三四 | … |
| 中限 | 三三・三九 | … |
| 先限 | 三三・四一 | 三三・二九 |

## 大阪三品

| | 十九日前場寄付 | 十九日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三五・一五 | 三五・二一 |
| 止め | 三五・一三 | 三五・一二 |

| | 十九日前場寄付 | 前場大引 |
|---|---|---|
| 二月限 | 二九・一〇 | 二九・八〇 |
| 三月限 | 二六・〇 | 二六・八〇 |
| 四月限 | 二七・一〇 | 二七・八〇 |
| 五月限 | 二〇・四〇 | 二〇・八〇 |
| 六月限 | 三〇・一〇 | 三〇・八〇 |
| 七月限 | 三一・〇〇 | 三一・八〇 |
| 八月限 | 三〇・〇〇 | 三〇・七〇 |

| | 十九日後場寄付 | 後場大引 |
|---|---|---|
| 二月限 | 二九・一〇 | 二九・三〇 |
| 三月限 | 二九・七〇 | 二八・一〇 |
| 四月限 | 二九・七〇 | 二九・七〇 |
| 五月限 | 三〇・一〇 | 三〇・一〇 |
| 六月限 | 三〇・一〇 | 三〇・二〇 |
| 七月限 | 三〇・一〇 | 三〇・七〇 |
| 八月限 | 三〇・九〇 | 三〇・一〇 |

# 通俗太閤記
### 三百八十四回
松林伯知講演　加藤由太郎速記

但馬守と虎之助は互に引組んで暫らく寺門前に於て爭つて居りました、然る處但馬守といふ人物、大力なりと雖も此虎之助清正がまたすに於ては劣に勝れて居りますから、エイヤッと揉み合ふ内に虎之助がエイと一聲喚き叫んだ力の爲めに、四方田但馬守は夫れに組み伏せられる、虎之助ウンと跳ね押へて、腰なる細を取出して但馬守が政宗に細を掛けた、但馬守此時に大音揚げ『暫く待て、此場に至つて汝の武勇にこそ服いたり、

ましたが、但馬守はどうしても悶ぜざる樣子でありまする『夫れまで云ふなら武士に御身の首を申受けやう、サア生害をさつしやい』と細を擲つて少しく跡に退り『清サア切腹をさつしやい、侍の情を知るならばとの汝の一言、斯く申する虎之助若輩なりと雖も武士の情位は心得て居る　但『ウム、若年ながら清正能くこそ申したり、如何にも此處に於て生害をいたすと但馬守此の英雄でも清正の此の花も實もある情の言葉に滿淚ながら、其處に於て美事に生害をいたしました、で虎之助清正は四方田但馬守の首を討落して竹の先に差し『清正』郡殿寺門前において加

郎、丹羽五郎左衞門は後に於ても何とか退ひましたが、秀吉が淺野長政の敵は何でございますね、只今戻りますと思ひ内は如何とも仕方がない、御前に何を待つて居ります、我等の御馬前はハヤ京都を差して上洛の途と云ふことを聞きまして、途を立つて中國へとやつて來ます、一方旗本の陣勢は四方田但馬守の首を掛けて來た黒田官兵衞と蜂須賀の人にも大いに喜びましたが、我等も四方田は廣徳寺へ攻め込み秀吉の行方を彼方此方と探しましたが更に相分りませぬ。

◇大きな蛙　輕米タオダル原の西方六百哩米のチャンにあるサヂゴス諸島の大部分は今だ近來人跡の稀なんだ事のない土地であるがその時代に此の光景を呈してゐるが此の蛙の一種の一群が此の島に棲んでゐる者の調査が最近に發見した現代の動物の中で最も大きいものである、蛙の一種が居ると聞いてゐたが四尺許りもある四の頭を有した、蛙を喫したがある日の暮れに一疋の各所を歩渉しさがて行つたのを見て四尺、槿三尺餘の石に腰を掛け休憩してゐた此蛙を四方から見たらぎしたので逃げながら見れば今迄石と思つたのは一疋の大蛙であつたから肝をつぶさんばかりに驚いたと（英國地理雜誌所載）

仁川手町二丁目
能治齒科醫院
電話三五〇番

流感風邪に一番よくきく
復方ピラミドン
販賣店各地藥店にあり
京城府南山元町二丁目八八
本舗 ㊗ 林藥房

を知る武士と見込んで賴み入る、豆腐からずして汝の爲めに捕となりしは誠に口惜しいが、其汝の如き勇士の手に掛るのは本望ぢや、但馬守の首を取つて勳功となせ』

義ぞ、此上は武士の情を知らば潔よく首を斬つて汝の功名にいたせ、縛を掛けしと云ふは近頃以て情なく恥を知ると知らざるか、如何なれば某に細を掛ける『虎如何なれ、唯今より汝志しを改めて御主人秀吉公に御公をすれば、斯く申する清正より上役に願つて其方の助命を願ひ遣はす　但『云ふな、鑿へ肉を裂がるとも敵となしたる秀吉の縁を食むことの出來べきや、要らざることを吐かんより武士の情を知つて此處に首を打て、

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

へ百歳の壽命を保つとも秀吉に奉公をなすべき吾にあらず、汝の爲に細伏せられては是非に及ばず、早く我が首を討つて功名にせよ』と其の首を差伸べた、人間と云ふものは何でも備はず敵だから殺せば好いと云ふ譯のものではない役に立つべきものは穩便を加へて味方に附けるのが働きであります、加藤清正に於ても一度は四方田但馬守に降參をさせやうといたしましたが

四方田但馬守の臣四方田但馬守を討ち取つたり』と三度ばかり大聲で名乘りを揚げました、お話變つて明石儀太夫は秀吉を討たんとして取遁がし殘念に心得追つ駈けんとする時四方田の一手が現れ秀吉を取卷いたる樣子に大いに喜び、已に但馬守に力を併せんと駈け出しましたが振りかへつて見ると姫路の方から遲れ馳せの同勢が駈けつて參りますから秀吉は四方田に任せ自分は暫らくでも此上に敵勢を喰ひ止めるつもり、隊を作つて押出しましたので姫路の同勢暫くまいことか茲で戰が始まりました、其内四方田を討ち取つたと云ふ加藤清正の大音聲を聞きましたから、儀太夫天を仰いで歎息いたし是非に及ばず、此上は都に歸り右の次第を日向守へ申上げなければならぬと、其處で具足を脱いで再び百姓姿となつて此處を立退き、袴を差して歸る、夫れは後のお話でありますが、然る處へ大阪表に在りました神戸三七

春は早や店頭に……
〇うぐひす餅
〇さくら餅
明治町 木村屋

## 詰將棋
### 十三

（盤面図：香 桂 銀 金 玉 金 銀 桂 香／飛 角／歩）

▲七六歩△三四歩▲二六歩△八四歩▲二五歩△八五歩▲七八金△三二金▲三八銀△同歩▲八六歩△同飛▲八七歩△八二飛▲七七角△六二銀▲六八玉△四一玉（以下次號）

前局木七段贈詰
▲（イ）八二飛と引きて相懸戦を嫌いたるは後手番として此際一策なり

## 健新手合

於千葉市南倉場七七六
濟呂木將棋所
平手 先△初段青山喜一（千手）
△初段千葉雅三郎（千手）
圖は三三金迄の局面
△持駒 青山氏ナシ

## 二月二十一日
（舊暦正月十七日）
（九紫）庚午（土）大安▲昴宿

▼四緑▲表面は良き相であるが大望を起しては敗目押と北と申吉
▼五黄▲我意を通さうとせば損す
▼六白▲自己の氣を抑ねやすき世話中一切の親と北と東と南が吉
▼七赤▲外に出ると不利な出費穩やかに謹て利席と良と坤が吉
▼八白▲ちよつと思ひの見ゆ内には概して有利東と南とが吉
▼九紫▲難儀極りて家庭かなしく物を惹び東と西が吉
▼一白▲運勢は好めの日大難の成る事なく巽と西は大吉
▼二黒▲邪道に踏み入り易く油斷は見せて損を免れる西と南が吉
▼三碧▲故郷に活動して安全なる由に守つて北と南が吉
▼四緑▲好運の日押と北が吉

## 關釜連絡船

| | | |
|---|---|---|
| 二十日 | 朝、昌慶丸 | 夕、景福丸 |
| 廿一日 | 朝、昌慶丸 | 夕、景福丸 |
| 廿二日 | 朝、昌慶丸 | 夕、景福丸 |

釜山發 午前十一時 午後八時

## 發疹チブス發生に就て

處置いて數名の患者を發見したか……
……から蔓延する此外患者續出……
のであると思ふ之れが爲めに留置……
人に關係した巡査と留置場の雇人……
い、之れに罹ると非常に重態とな……
り死亡する者も可成り多い……
に吸血昆虫たる虱、蚤、南京蟲の……
類に病毒を持つてゐて人體に感染……

平安南道江西郡星臺面星五里崔……
夢會（四四）と云ふ普天教徒は……
去る十日から十二日迄普天教の……

は刺殺すとて盛んに讀經中……
何事も知らない同郡赤松面石七里……

附近の山中に逃げ込んだが急報に……
依り同地駐在所巡査は附近民數十……

## 六人強盜

……に乘じ……に裏口より遁れ出で最……
……の……へ右の旨を告て急報に……


△燦然として輝く名聲！

桃谷藥學博士創製……純無鉛

# 固煉 美顔白粉

學理を最も正しく應用したる……白粉

△學理を最も正しく

應用するのには、餘程細心な用意を以て完全な設備を整へて懸らねばなりませぬ。それで美顔白粉の製造所では、別に主要原料の工場を設けて、設備萬端に少からぬ犠牲を拂ひ、純無鉛にして且つ化粧効果の優秀なる原料を製出致します。そしてこの原料を土臺にして白粉を製造して居ります。これはほんの一例で、すべて學理の示す所を

△忠實に實行しつゝ

ある事の一端を述べただけでありますが美顔の白粉が、孰れも優れて氣品の高い白粉であると共に、また確かに安心して使へる白粉であると言はれて居りますのは、皆樣から本當に安心して戴け、喜んで戴けるだけの斯うした研究と設備とがあるからであります。當今、智識階級の婦人方を始め、すべて嗜好の進んだ御家庭の間には、殆どこの白粉ばかりが當用されて居る有樣であります。

發賣元　東京・大阪　桃谷順天館

# 京城日報

（朝刊夕刊合せて十頁）
定價 一ケ月金壹圓二十錢 郵税共
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長四〇番 振替京城三〇〇番

## 鮮米の内地移出に就て【上】

朝鮮殖産局理事 三井榮長

大正十二年の米の出來は内地は豫想外に作が惡くて第一回の收穫豫想よりも第二回は更に實際の收穫は世人の豫想外に減收をしたのみならず、其米の質に於ても不良なるものが多いやうに聞いて居るが、朝鮮の方は之れに反して大豊作であつて、數量に於ても前年よりは大約五十萬石を增して居る、それのみならず品質も相當に宜ろしいのである然るに内地は前にも云ふたやうな結果からして今年は如何しても米の不足を來して居るので朝鮮から之を補充する爲に米が内地にたくさんに流れて行くと云ふことは一般の人が想像して居ることである、之れは内地に取つては洵に氣の毒であるけれども、啻に朝鮮の立場から言へば寧ろ都合の宜ろしいことである。夫れで昨年の十一月以降に於ける鮮米の出廻り期になつて朝鮮の米が盛に内地の方に行つた夫れが今でも尚引續いて居る状態である此の中にあつて自分は特に注意をしなければならないと思ふのは出廻り期に於ける米の乾燥が特に惡く又品質も甚だしく不良なものが交つて居る、殊に自分達が米所などを視察して歩くと實に驚いものが雜つて居る、穀米工場に集る米は僅かに合格か六ケ敷い所謂地場米や、不合格米などであるから惡いもの丶多いのは無理がないけれ共、夫れにしても非常に惡いものが多い、斯う云ふものを今尚農家が需用し、又中間商人が買つて之を市中に賣出すと云ふことは實に驚くばかりである斯の如きは農家の方の一般の仕の途が機關して農家が現金收入を急ぎ從つて夫れを收穫に乾燥したり調製したりすることが出來ずに出來る丈け早く手持品を市場に出した結果にも依ると思ふが、大體から言ふと農家や中間商人が改良に目醒めないので、之れがためにみすく農家が當然收むべきものが少からず犠牲にせらるゝと云ふことは非常に農家のため遺憾に堪へない。

加之斯う云ふものが出廻れば從つてどうしても内地に行く米は惡くなる、粟より檢査と云ふものがあつて一定の品質以外のものを通さぬ樣にして居るけれども其處は人間のやる仕事であるから惡いものが非常に多く出廻つて來ると、どうしても其方に引づられて從來出さなかつた樣なものが遂う／＼出て行くと云ふ樣なこともある。又從來の穀物が多く出ると云ふことになつて朝鮮の米の聲價にも少からず影響を及ぼす譯であるから、非常に憂慮に堪へない次第である、そこで今年度は除程踏ん張つて朝鮮の米を出さなければならない年である、然るにその穀物に用した米が若し前に言ふた樣な次第で見逃がされて居る樣な米を出し傷品續いて惡い米を出す樣なことであれば一般の人氣を濁たしく惡化してしまふ、本年は三百五十萬石から四百萬石内外を出すと思ふが若しさう云ふ風に一般の人氣を落し朝鮮米の聲價を惡くすることになれば朝鮮の損害する所の損害は非常に大きなものと思ふ。

## 改造は必要

貴族院議員 池田長康

貴族院の改造問題は此の議會の手によりて着手されると云ふことであるが、更に貴族院問題などと云ふことが議會にする者の口から云へ一部に唱導せられて居る今日、洵に時宜を得た措置であると思ふ。憲政政治が布かれてより茲に三十有餘年變態の機關は實に顯著なるものがあり、總ての事象の上に改造が加へられて居るが、唯り貴族院のみは殆ど依然として今日に至つたのである、從つて機多の缺陷を生じた事であらうし時勢に改正を加へると云ふことは政治の一進歩として必要なる前程である、然らば如何なる態度に改造を爲すかと云へば

ふことは啻だ原案に於ても何等決定する處なく一般に於ても議論の一致を見て居ないから之を捕捉するに苦しむが憲法に觸るゝ改正は今日に於ては爲し得ざる事情もあるのである、從つて貴族院の改造は憲法に觸れざる程度に於て改造せらるべきであらうと思ふ、吾人の私見としては原案に就ては尚ほあるが形式に於て改造を加へると同時に其運用に重きを置きたいと云ふことである、若し運用にして巧ならば形式に於て多少の不備あるとしても之を補ひ得べき筈である、斯く云へばとて予は形式の改正不必要なりと爲すものではない形式は時代に適應するものに改め同時に實質的運用に重きを置せよと云ふのである、若し然らずして形式の撤廢ありとするも其運用宜しきを得ざるが如き事あらば結局得る處の者甚だ少きに歸しやうな事となるのである、之は殆ど世界の大勢とも云ふべきであつて大國民たるべきには斯くあらねばならぬのである。

英國の如きは實質に重きを置く國であり亞米利加に於ても國民が古くなると共に形式を排し實質を尚ぶと云ふ傾向が政治の上にも現はれ來つて居るのである、近者政治を論ずるもの形式に力を提げるものである、今後の政治は飽く迄も實質的に泥み空疎な議論を捨てねばならぬ、此意味に於て議論三派の如き所謂貴族院の階級打破を唱ふる如き形式に囚はれ過ぎた議論なるを感ずるものである。

## 土地改良は地主の義務（四）

不二興業株式會社々長 藤井寛太郎

曩に完成した朝鮮第一の大規模なる益沃水利組合の實績を見るに組合費は一段當り平均六圓四十錢で、之れは地主と小作人とが先づ收穫の中より支出するとすれば其收穫を假に三石として其中の約四斗強を支出する計算になる殘り二石六斗を折半するならば地主も小作人も一段當り一石三斗宛の收穫となる。之れで既に云ふた樣な四斗の收穫が全く無くなるとすれば其利益なることは申す迄もない、水利の不完全なる時代と、完成後の收穫とを比較すれば、一段步五六圓の增收を得られたと比較すれば、一段步の收穫丈けに於ても大約二十圓に達し大正九年の如き時には一段步の收穫が約三十圓に達した程である。即ち水利組合費の負擔の如きは此の水利組合の收穫のみで優に償ひ得られるのである。夫れを水利組合は地價を暴落せしむるとか、不利益であるとか稱へらるゝことは實状が一般に知られぬためと地主が餘り目先の打算的にして臥稿を誤ることゝなるためである。

昨年洪水の際に水利組合の區域内の收穫が反當り約三石としたのは極めて内輪の計算であつて、逐々改良せられた後に於ては之が四石となり、五石となることも決して過ぎ難きものではない、此の場合に於ては水利組合費の如きは問題にならぬ譯ではないか、若し水利事業を起さぬ場合はこんな事は夢想も出來ぬ事である。畢竟時に於ける小作人の悲慘なる實状を十分に知悉する地主は多少の費用を要しても水利組合を起すことの急務である所以の實情を十分承知して居るのであつて組合費の負擔が何等苦痛にならぬものとも考へられないのである、之に反して常に組合費の過重を稱ふる地主は唯小作料を取ることのみを知つて小作人の悲慘なる實状を理解せぬ地主である、前者は其凶作時に於ては小作人を援助して資金や器具を貸與し災害に遭へば小作人と共に損失を見るのであるが、後者は旱害に會するも我關せず焉と對岸の火災視して居る地主である。

## 冷屋の籠

問ー汀ー生

### 亡友杉浦重剛に就いて（四）

杉浦の學生時代に於ける言行に關して、種々面白い話柄が、今も同人の間に傳はつて居る。彼が幼名を讓次郎と云つて、京都の松前藩邸に在學せる頃『論語』や『十八史略』などを讀して『論語』の『勿友不如己者』といふ句に不審を起し『人には人物學識など全く同等の者は稀である、されば勝れる者か、若くは己に劣れる者を友としなければならぬ道理であるが如何』と先生に質して『そんな理窟を言ふものでない』と叱られたさうだ。彼は京都に遊學せる郷里に在つて、維新の際王事に努めたる志士の言行を見聞すること多く、彼の父も亦、四方の志士と交際して王政の復古に努めて居たから、彼は少時より勤王志士の人と爲りを欽仰して、其詩といはず歌といはず、悉く之を愛誦した。赤穗義士の性行は、常に彼の尤も欽慕せる所で、義士に關する書は悉く精讀して、知らず識らずの間に四十七士の姓名を暗記し、一字の誤謬もなく之を列記することが出來た。彼は實に驚くべき記憶の力を有つて居た。或る集會の席上にて、彼れは余の親族なる中村栗園の五言律、七言律などを朗々と吟じて余をして感歎せしめたこともある。

其後余は家に傳はる『栗園文鈔』『栗園擬隱稿』などの稿本をば栗園の門人岩谷修（一六居士）の遺品であつた『藤樹全書』と與に彼に贈與した。又彼の大學南校時代には次のやうな失敗談があつた。或る日彼は、伊澤修二、濱口梧陵、樋口、宮崎道正などと大學寄宿舍に集まつて時世を痛論して居た。さうして丁度杉浦と濱口とが論爭して議論正に酣なる頃、其處へ濱尾であつたか、九鬼（隆一）であつたか、兎に角監事がやつて來た。ソコで居合はす面々は恰も蜘蛛の子を散らすが如くに逃げ失せ、濱口と伊澤とは室の一隅に積み重ねてあつた寢臺の中に隱れたが、杉浦一人は逃げ場を失ひ、結局惡い役廻りとなつた。監事が出懸の際で、寢臺の上にドッカと坐り、何喰はぬ顔をして居ると、監事は、胡散なと言はぬばかりの顔付で入つて來た。そうしてヂロ／＼室内を見廻すので、杉浦は氣が氣でなく、監事が右を向けば自分も右を向き、監事が左を向けば自分も左を向き、百方苦心して其視線を晦まさんとした。然るに杉浦の斯く苦心苦慮する有樣が、何にも可笑かつたので、寢臺の中に隱れて居た伊澤は思はずブッと噴き出して、遂にスッカリ露見に及んだとのことである。嘗て監督下に在つた杉浦も嚴乎として倫理を講ずると云ふ今日の眞面目なる教育家も、學生時代には、亦斯んな珍談を有つて居たものだ。

## 話の種

◇育兒調節贊成者◇ 紐育の育兒調節同盟では各國に支部を置きたいと盛んに宣傳して居るので贊成者は日々增加するもの、殊に文明的の贊成者が多くて心から育兒調節に贊成してゐる各國人の總計は今の處三萬〇七百九十人であると

◇心細い日本の博士◇ シカゴ教育時論に依れば日本の博士は粗製濫造で既に博士たる價値ある者は割合に少い、歐米の學界に於て名を知られてゐる日本人でも博士以外の者にはある、歐洲大戰後は歐米へ往く者もなく、歐洲の諸國へ留學に來る日本の諸博士中には學者としての資格ある者少く、殊に若い人々が多いので彼等に應ずる米人は困つてゐると

平沼騏一郎先生　法學博士　二名著
改訂增補 二十版
**新刑事訴訟法要論**
七版發賣 菊判 五百五十頁 クロース 定價三圓八十錢 送料二十錢
前關西大學講師法學士 草刈融先生著 ◀少壯法學者の薄殺明人
**新刑事訴訟法大意**
クロース 定價一圓 送料十錢
**改正刑事訴訟法詳解**
クロース 定價 送料
發行所 東京神田 松華堂 振替東京二一九

**東洋大學講義錄**
大學部 印度哲學倫理學科 支那哲學東洋文學科 四ケ年
專門學部 倫理學教育學科 東洋文學科 文化學科 社會事業學科（夜學） 三ケ年

**金儲多大**
**最新簿記講義錄**
鈴木勝太郎 著

**改正恩給法便覽** 恩給調查會編纂
昨年十月實施の新恩給法は、從來の恩給よりも增額し、種々なる特典が附與されて居る
定價六十錢 送料四錢

**講談雜誌**
三月號……安くて良きものは最後の勝利！ 發行部數の激增これを證明す！
東京小石川區戶崎町 博文館 振替東京二四〇番

**最新刊**
田村西男 探偵捕物帳 一七〇
同 第二輯 一七〇
石丸梧平 梧平道德觀 五五
石丸梧平 梧平藝術觀 八八
石丸梧平 梧平宗教觀 八八
小泉直子 無實の罪 五五
震災調査 大震災史 三八〇
佐野勝也 宗教學概論 二七〇
千葉春雄 童話と綴方 一九〇
京城本町 大阪屋號書店 振替京城二二七

**佐藤病院** 院長 ドクトル メヂチネ 佐藤小五郎 入院應需

**小說 講談 ポケット**

讀み應へ充分の長篇揃ひ 俠勇・滑稽・悲戀の活舞台 （定價一冊に付金三十錢 送料一錢五厘）
悲戀悲曲 大天丸 河辺夢人
御隱居さんの社會奉仕 國枝史郎
高原の溫室の戀
お家騷動 隼の源次 大佛次郎

白熱せる 五大長篇
◇風流 來山の嘆き（戀に狂ふ哀話） 石井香夢
◇大江戸名物男 い組の伊兵衞 河上邦村
◇名妓瀬川（一百圓懸賞） 鳥羽の名妓
◇掏摸普及會 花柳界復興合戰記
◇戀愛小說 狂へる炎 岡本霊華
◇社會小說 誘惑 三上於菟吉
◇江戶情話 大女淀滝太夫 本田美禪
◇探偵小說 惡魔の手 大沼枕山
◇俠客奇傳 清水次郎長 神田伯山
◇松葉巴 拾つた手紙 懸賞 俳句と川柳發表
◇名人 早幕の安五郎 中井芦水
◇小說 掏摸のワンタンヤ 渡川秋渓

娛樂と慰安の手輕な供給 他に類似れぬ最低廉價 （定價一冊に付金三十錢 送料一錢五厘）
香坂幾之進 白檀香の戀 生田葵
◇大活劇 踊る木乃伊
◇大親分 英五郎の煙草入
◇お杉の 小堀家騷動
參百兩の胴卷
加良井張兵衞
◇維新前 新十郎坊主
◇佐竹 姐妃のお百
◇秘事 葛木曾棧
かしく十藏 丹花の唇の火を吐いて 楠田敏郎
長編 非人姿の入婿
柳川庄八道場破り
三十六人斬
俺は旅烏だ
大正甘栗毛
笠間將監
神變草紙
文化自慢 五人男 水底の胴卷 倍道軒玉

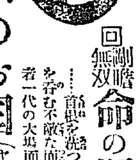
**笑の王國 ニコニコ樂園 三月號**

**面白倶樂部**

內容大刷新！紙數大增加！定價從前通り

◇大懸賞 賞金壹千貳百餘円 誰方にも直ぐ出來ます 面白い新計畫特別大懸賞

豪快物語 一攫百万両 小泉蝶三
歷史小說 三俠士 大倉桃郎
武勇戀愛 手練の神技 吉沢豊信
剛膽無双 命の堀出し物 雪屋紺之介
櫻田余聞 人魚のお国 野八草
武勇物語 怪刀の切れ味 原末
悲劇脚本 安東縣へ 彦吉
劍俠物語 春風柳之助 橋豊
呉越史 情熱地獄 夜小
哀史 浦梅北 介浦涙之 生管晃



長篇傑作漫畫小說 裸女島 吉岡鳥平

▼大阪名物河合ダンス（ダンス余聞）
▼流行唄作りかへ（最新流行唄いろ〳〵）
▼結婚ロマンス敵同志（浪花節）
▼演藝春秋（演藝批評）

恋の男女 巳之吉殺し（辰巳 巷談）

◇儒者の貧乏しらべ
◇天勝・菊五郎・栄樂
◇花嫁デー（漫畫漫文）
◇一歩先生藤屋桃丘（奇聞）
◇支那の見世物（奇聞珍聞）
◇競技室（開設時評）
◇演藝與太話（藝界珍聞）
◇押しの一つ手（漫畫漫文）

◎定價金八十錢（郵稅二錢五厘） 東京本郷駒込坂下 講談社發行（振替東京六六二九番）
◇全國各地賣捌店にあり

◎滑稽小說 今辨慶縮尻世物語……高木凡風
◎新作落語 桃咲く村（オホンと氣取つた閣下者が実は食ひ倒しの下層者）……鶯金升亭
◎諷刺物語 左樣檢事樣（論客の女が可憐の窮地立！傑作）……中村六三郎
◎新作落語 安眠妨害（自惚れ男が東山温泉においての大縮尻滑稽天下一品）……丸井多摩吉
◎滑稽小說 俺の大石さん（恋の恋愛一人・問非顏色ありや）……鳥居冠
◎漫畫小說 ほろ醉（抱腹絶倒滑稽無類！傑作・當選の逸品！漫畫沢山入）……寺町虎之助
◎孤島珍怪 島の女お辰親分……熊川宝船

◎滑稽小說 蔑漢講 吉川白浪
……貴郎は食パン半斤、坊やには粉ミルクを舐めさせること、或は社會の爲に一度す、當世風天下の濁息の荒いこと〳〵 珍無類

なんと×の表情

長篇滑稽小說 浦千大傑作
【ほんとですか】……六さんは架空……松倍さん……色は晒れあがつた土木の足を前に伸ばしたまゝ後ろへ突張らかした手を臥の樣にして壁の樣な格好で女の方へ擦りよつた。この色男咒服りの六さんが自惚れから飛んだ失敗・顏の皮が捲れる樣な滑稽百出！
腹から腹迄 面白づくめ 腹突ひ 千突ひ 揉突ひ 一家揃つて大突ひ！ 日本一の滑稽雜誌 滑稽大王！突の問屋

## 土地排斥法案は 經濟的生活を 崩壞するものである……と

―紐育タイムス紙の論調―

【紐育十八日發電】紐育タイムスは加州の外人排斥土地法案を批評し「彼我の事情を斟酌し米人數萬が日本で土地を求め居るとせば日本は今、加州人が心配し居ると同樣心配するであらう」と說き又「加州の最も豐饒なる地域五十萬エーカーに於て昨年日本人三萬が作物して居るに鑑し排日法案を廢止し契約を解除することは之等青年の經濟生活を崩壞する結果となる」と論じてゐる

## デンビー氏の辭職理由

【紐育特電十八日發電】米國海軍長官デンビー氏は大統領クーリツヂ氏に辭職を申出づる書面中テーポツトドーメ石油事件には何等罪なきも此の上留任するも徒なしと思ひ辭職すると云つた

## ババリヤ執政官 司令官辭職

【ミユンヘン十八日發電】ババリヤ執政官フオン、カアル博士及ババリヤ國防軍司令官ソン、ロツソオ將軍も辭職した

## 支那露國承認協議

【北京十九日發電】王正廷氏は顧外交總長と露國承認につき長時間協議した結果北京大學教授連の提議したる承認要求は暫く見合せとならう

## 總統板挾となる

【北京十九日發電】吳佩孚氏は張作霖氏の討伐令を降さんとする意嚮で曹錕氏に對し之が要求をなす一方天津派は飽くまで奉天と和議をなさんとし爲に曹錕氏は目下板挾みの狀態にある

各國司法委員會を北京に開く案は英米其他の反對にて延期されたが外交部は本年十月開會せんことを各國に懇願した

## 駐屯軍增加 土匪横行を防ぐ

【北京十九日發電】外交團は近來天津漢口の附近土匪横行して被害多大なるに鑑み駐屯軍を增加せんとの議あり且今後は被害者に絕對に租界內に逃入せしめずとの申合せをなすと

## 領事裁判撤廢 問題懇願

【北京十九日發電】領事裁判撤廢

## 普選提案決定 十九日上奏の手續をとつた

【東京電報】十九日の閣議にて普通選擧案を特別議會に提案するに決し、曩に撤回せる選擧法案の附則實施期を十三年度以後の總選擧より實施すと改め同日直ちに上奏の手續きを執ることとなり臨時議院御許可を受くるであらう

擧行の意嚮であるが經費は八十萬圓を要すると

## 閣議(十九日)

【東京電報】十九日の定例閣議は午前九時三十分より首相官邸に於て開會先づ松井外相より最近外交經過の報告あり火災保險の解決に對する政府の援助案につき審議する處ありて後普選案を特別議會に提出するや否やを審議の上十一時首相の司法官招待午餐會に列席した

## 兵器廠砲兵隊 移轉實行意向

【東京電報】陸軍は年來の懸案たる東京市の大阪兵器廠と下瀨砲兵工廠とを他に移轉すべく十四年度に

## 司法官會議(第二日) 首相官邸で招待午餐會

【東京電報】司法官會議第二日は十九日午前十一時より首相官邸に開會政府側から清浦首相以下各大臣小松局長、佐竹法政局長官其他列席首相より次の如く訓示あり終つて首相招待の午餐會に移り首相の挨拶ありて閣僚の挨拶ありて午後一時過ぎ散會した

## 少壯辯護士の選擧監視

【東京電報】五月の總選擧を前にしてぼつ〱立候補の名乘りを擧げ出す者が多くなつたが殊に官吏或は官吏上りのものが多くなつたのは新傾向であるが總選擧の官吏の干涉と裏面に潜む不正の事實も之等官吏立候補者に多い、斯る事件であるか之等選擧の情弊に鑑み正の下に之等を未前に防がうと全國の少壯辯護士連が起つて之を監視し檢事局と協力し不正事實を摘發する任に當ることになり近く實行に著手する筈である聯盟代表者は語る

「少しでも不正の跡があれば容捨しない尤も嚴正な立場を自覺して居るから而して選擧界の積弊一掃が目的であるから政黨政派に少しでも關係のあるものは同志としない全國を行脚してやるのだから財力も要るが固より各自負擔であると」

近く趣意書を發し全國に向け大の任務を行ひ聲明すると

## 首相訓示

私が職を司法省に奉じた時代試補又は判檢事若くは檢事正所長の職に居られた方が此中には過半居られますが誠に其等の諸君と會見することを喜ぶ本月の二十日を以て行はる可き總選擧は昨今の形勢に徵し頗る激甚なる可きは想像に難くありません然して之に對する凡てのことは既に司法大臣、檢事總長の訓論で明になつて居りますから此際何事をも附加しませぬただ司法大臣の訓示中に選擧違反の取調べ及び處分を最も敏速にされ度いと言ふ事は必要中の最も必要と思ひますから充分諸君の御職務を願ひ度いと思ひます

國民精神の作興思想の善導に就いては文教敎化の力に俟たねばならぬが一面には指導の力にも俟たねばならぬ近來我國には種々なる思想が這入つて來て加ふるに世間の所謂貪名的の人々が之を鼓吹し之が爲め國民の精神頗る輕兆浮薄に流れやゝる昨年の大震大火で一時輕兆浮薄の惡風に鞭撻を加へた感あるに大勢は容易に革らぬものがある又道德を蔑視し公共の秩序社會の制裁を蔑視し我國體の精華を失はんとするが如き擧動あり誠に憂慮に堪へぬ依つて國體の精華を發揮し忠孝節義、理想を顯らす事に非ざれば外來思想に打ち克つことは困難であります

私が司法官に對して此の事を述べるのは本分の職務の上に之等の注意を以つて職務を執行せらるゝは勿論被告人に對しても今日は辯護人が充滿する次第であるからこれより檢察官の論告は秋霜烈日の如くあらねばならぬが一面血あり涙ある論告をなし被告の感化防止人の思想善導に意を用ひられん事を望む次第である

## 辭令

【東京電報】同妃は二十二日御西下さるゝに就き御趣旨遂行の爲十九日左の辭令があつた

內閣書記官 長谷川赳夫

京都奈良三重神戶へ出張を命ず

## 滿鐵事業社債成立 一千五百萬圓シンヂゲート團で引受けた

【東京電報】滿鐵會社では過日の臨時總會に於て社債發行の限度を更に八千萬圓に擴張すると共に一方來年度事業資金として一千五百萬圓の社債を發行する事とし此の旨シンヂゲート銀行團に申込んだので十八日午後三井、三菱、第一、安田、第百、朝鮮、臺灣其他各銀行の代表者は銀行集會所に會合し協議の結果左の條件を以て引き受ける事に決定した

總額 壹千五百萬圓
發行價格 九十五圓
利率 七分
償還期限 一ケ年据置後四ケ年間償還
利廻 八分四厘餘

## 紊亂の極に達した 滿洲財界整理案 先づ官銀號を整理せよ

三省金融の紊亂は殆ど其極に達し當局が目下整理計畫を立つると雖もまだ何等の見るべき效果を收め得ないそこで當局は三省の金融狀態は各銀號が最も有力なる地位を占め從つて紙幣を發行する額も亦最も多いので金融を整理するには先づ第一に官銀號から手を入れなければ不可であるとし昨秋から官銀號の整理を主張し並に官で人を派して第一次の調査をした然し內容はまだ不明瞭の點が多い其の他の銀號も之に準じて調査したけれども何れも洞悉するを得ず從つて整理に著手する事は出來ないそれで王省長は金融整理委員と協議し來月から人を派して第二次の調査を進め各銀號の組織營業の狀態を調べ

遂一掃蕩し以て價相を攫み然る後再び金融整理會各委員を召集して整理を徹底せしめる意味であると云ふ又政界の消息に據れば王省長は最近金融整理計畫を建て左の數項の整理案を建てたと

三省の金融を以前の狀態に恢復せしむべくそれまでは再び私立銀行の組織を許さざる事

以後各銀行號は相當の現銀準備を爲し二倍の現銀を兌換し得なければ紙幣の發行を許諾する事はできない

銀行の發行する紙幣は須らく監理官の査明を經て省署に新紙幣を持參し一々捺印して始めて有效と認めること

各銀行號は順に紙幣の整理兌換をなし以て商民に便し各銀號全部を取消し以て錢面再び鑑法で顚倒する事を免がれしめること

省內に於て外銀行の紙幣發行することを制限すること

各銀號會に於て獎勵方法を以て整理するものは之を制限する及び例外の長期債務を有する儲蓄の如く窓省の銅貨は十枚を以て小洋の錢とさだめ決して變更せず

## 日用物價低落 一昨年に比し八パーセント低落

大正十二年九月中の道廳及府郡所在地に於ける日用品八十一種に就て小賣價格を調査してみるに同年六月中に比して騰貴してゐるもの四十二種、低落してゐるものは十六種で五種保合つてゐるものは二十三種あつて之を大正十一年九月中を基準とせる物價指數に比すれば九月は九十二、六月は九十八であつて差引六パーセントの低落を示してゐるが今各商品の種別指數を比較してみれば穀類は二パーセントの低落、蔬菜及果實類は卅五パーセントの低落、魚類及鹽物類は一パーセント騰貴、酒類は一パーセント低落、肉類は一パーセント低落を示し衣料類は三パーセント低落してゐる上述の如く穀類、薪炭類及雜類では十八パーセントの騰貴を見たる外各種共多少の低落を示してゐるが就中著しいのは蔬菜及果實類であつて季節關係によつて市場に出廻る品が多い爲めに漸落したのである各商品別の騰落狀況を見るに騰貴の甚だしきものは食鹽、豆、木炭等の騰貴率各十五パーセント等であつて低落しきものでは甘藷、馬鈴薯、林檎の五十パーセント大根、白菜四十四パーセント等が之に次いでゐる

## 殖銀の業績 株主總會に於ける有賀頭取の演述

(承前)即ち當期中の貸出高は六百七十六萬餘圓でありまして前期に比すれば三百六十八萬餘圓の減少でありますが一方回收高は五百九十四萬餘圓で前期に比し反て七十三萬餘圓の增加を示し期末殘高は六千七百三十七萬餘圓に上りました次に商業貸出の當期中の增加額は百三十四萬餘圓でありますが更に內地に於て貸出して居る『コールローン』を除外して考へますと其の增加額は四百七十一萬餘圓でありまして前期同期に比しましても四百十九萬餘圓の增進を示して居ります之れは本期に於ける米及棉花の作柄が頗る良好であつた上に其の價格も亦昂騰を持續したから之が出廻は一時に殺到したのでありますが期末に於ては荷爲替手形及割引手形等の增加に依るのであります

對しては從來信用若は財務擔保で一定額の貸出を取扱ひ貯金者の便宜を計つて居りましたが近時此の方面の資金需要が多く期末貸出現在高は百四十六萬餘圓を計上するに至りました之を要するに當期の當行業務は商業貸の方面に於て稍見るべき增進を示しましたけれども公共及產業金融の方面に於ては一般事業の不振に加ふるに資金獲得の困難がありまして爲に其の業の著しき伸展を見ることが出來なかつたのは誠に已むを得ない次第であります從て決算の成績は前期に比して多少純益金の減少を示しましたものの恆例に依る積立金工銀行債貸及債券價格較差等の諸銷却を行ひ尙前期同樣の配當を持續するに毫も支障のなかつたことは株主各位と共に欣快とする所であります

## 北鮮の貿易振興策 九月頃物產共進會を開く 多田成北理事官語る

北鮮一帶は最近となり天圖鐵道の開通を見、元山、清津間の航路開通に進んでは成鏡線も追々延長されんとして居るので著しく北鮮の面目を一新し今や住民の信望も頗りに發展して居る、四月一日から清津、雄基、會寧間の航路が開通されんとするので此の時機に於て大いに經濟界の立直しを圖らんとして居る右に就て多田輝二氏は左の如く語る

北鮮は今日まで諸般の經濟であつた。從つて殆ど經濟界も萎微不振なものであつた。然るに今回天圖鐵道も開通し、一方裏日本との航路も漸々開始せられんとするので、此の時機に於て從來の經濟を立直すことが最も肝要であらうと思ふ。更に進んで會寧線が開通した曉には著しく其面目を更める事と思ふが、それまでに行かずとも裏日本との航路が著々開通せらるれば北鮮は一進歩を見ると思ふ、然しながらそれに伴ふ大いに必要であると思ふ。此の意味に於て來る九月頃裏日本一帶の物產をも蒐集して大々的の共進會を開催する心算で居る、尙物產は北鮮一帶の物產を集めて、それには勿論道廳からも出來得るだけの後援をなす筈である。

共進會の方法は從來の如く單に物產を陳列すると云ふだけでは、何等其効果はないから其の開催に依り、夫により經濟を開始せしめると云ふのであるこれに就いては裏日本との貿易を大に提唱して居る、更に北鮮一帶の住民も大に氣乘りがして居るので非常に好都合であると思ふ以て北鮮と裏日本との貿易を振興せしめたいと思つて居るのである

## 十二年末京城府人口 昨年末より六、一四一增加 內地人は僅かに二割強

大正十二年末現在京城府戶口數は內地人一萬八千九百三十六世帶、朝鮮人四萬四千二十九世帶、支那人五千四百五十五戶、其他の外國人百五十三戶で人口總數二十八萬八千二百六十八人(內地人七萬六千百八十六人朝鮮人二十萬七千四百四十六人、支那人四千四百四十六人)を大正十一年末現在に比較すれば總數に於いて六千百四十一人の增加で七分の增加率を示し人口に於ては增加率を示し京城府は內地六大都市に亞ぐ人口を擁して居るが其の住居狀態は總人口の內地人二割六分四厘朝鮮人七割一分四厘外國人一厘と云ふ內容を爲し更に一世帶の構成は平均四人五分で內地人四人四厘、朝鮮人四人七分支那人五人五分外國人二人九分となつてゐると

## 電鍵通信開始 不便多き電話通信を變更

電話機械を設置してない局所に於ては電報通信にも電話を使用して居るが電話通信に於ては從來の音響通信を廢して電鍵通信と同じく電鍵により電信符號を發信し受話器を以て受信する方法による事とし之が成績良好で電信機に勝るとも劣らないことを認めたので漸次內地の電話通信各所に普及する事とし京城府內では麻浦、龍江通、龍山元町、二丁目の各郵便所で實施すると

## 殖銀蠶種資金

殖產銀行では蠶種購入資金を二十人組合に對し一割一分の利率にて貸出しつゝあるが創立當時の大正八九年頃の分は成績不良にて回收難に陷りたるも目下は組合事務の整理と保證を條件と爲したる爲め成績を擧ぐるに至り他の二十八道府郡公共貸出に比し最も良成績を示し貸出總額も年々增加し昨年中十一萬圓に達した而して其收期は三四五月の頃にて京畿忠南が最も多いと

も消滅して來た上に此方面に於て鮮人間に在つては農產物の增收及び騰貴に原因して著く資金の散布を見て居るから業績は良好であらうと云はれて居る

## 茂山鐵促成請願

成鏡北道茂山より十六日午後六時鐵道促成大會の名儀にて朝鮮總督に電報を寄せ來たが工事中止の由右は本郡死活問題に付是非續行を切望すと

## 佐久間事務官一行

佐久間外務事務官は外交官補河崎、馬場、森田、井上、淺田の五氏を隨へ二十五日午後十時入城二十六日二十七、二十八日と滯在し二十九日午前八時開城方面へ向ふ筈

## 會計事務講習

十八日より四十日間全南道內道警察部會計係巡查部長以上四十名を警察部に召集會計事務講習を開催した

## 日露經濟的關係斷絕 郵便物取扱停止……領事館閉鎖 浦鹽在留邦人大狼狽

【浦鹽十七日發電】郵便物取扱停止の問題は直ちに金融と貿易との兩機關に甚大なる影響を及ぼし日露の經濟的關係は殆んど斷絕するに至り在留民は非常なる狼狽を許さなくなつたので十七日居留民は臨時議員總會を開いて勞農政府に對し特別の便宜を與へられんことを又外務省に對し日露の國交回復に付最善の方法を講ぜられたい旨を電請した一方銀行、船舶、當業者も右に關して浦鹽の露國官憲に諒解せんとする模樣であるが其の上の如く郵便物の受取を中止されたる在留邦人は通信の途を失ひ一方內外に對する職務執行停止の通告を受けた日本總領事館は國旗を下し事務所を閉鎖し本國外務省に對し訓令を仰いだが何等の回訓がなく官民共に今後の措置に付種々協議中だが適當の對策なく途方に暮れてゐる

## 對日震災救濟不能 露國代表ス氏の報告內容

【莫斯科十八日發電】日本震災救濟委員長スミドウイツチ氏は中央執行委員會に報告書を送り露國代表は日本に入ることを許されず然るに露國委員の目的は何等なる人民を救濟する事であつた又露國は罹災者及び義捐の擧援金を贈與することを中止したが日本企業家は寄附金の七割五分を要求し露國は之を拒絕する事は出來ぬと斷言した之が爲め中央執行委員會は救濟委員に對し今までの事業を中止し罹災救濟を必要とする窮困者と接觸すべく其の方法を求むる事を命じたが日本の反動的內閣では之も困難であると云つてゐる

## 市街地移動狀況

財界不況の影響は色々な方面に現れて來るが府內市街地の移動狀況にも夫れが現れて居る大正十二年末までに受理した市街地の移動は合計二萬四千三百十九件の三萬三千五百四十五筆で前年に比すれば百四件の增で筆數は千六百八十八の減であるが主なるものを擧ぐれば土地賣買の三千二百九十六件の六千九百八十四筆で前年よりも二百四十八件二千十一筆の增加であるが之は擔保に入るゝ爲であるが又は舊韓國時代の六百六件一千七百筆で件數は三を減じたるも筆數に於ては二百三十二筆を增して居るが之は登記に要するものである競賣に依る名義變更は四十五件の六十四筆で前年に比し四十一件五十一筆の增加である擔保流れに依る氏名變更は百四十七件の百八十四筆で五十五件十八筆の減少を示して居る此の擔保流れの氏名更正が減つて賣買に依る氏名變更が殖えたと云ふ現象は不景氣の結果擔保が效いので賣拂した結果るのが多くなつたからである

## 京畿耕地面積

京畿道管內大正十二年末の耕地面積は左の如く

田 三、三四五、五
火田 一、三九四、〇

は農事改良の見地上から見て寔に喜ぶべき所である
總面積 一九……九〇五、五町

## 債權詐害行爲と對策 京城商議三千の各會員に警告を發す

財界不況に伴ふ金融逼迫の爲め個人商店にして債權詐害の目的のもとに會社組織の假裝を成すもの續出する傾向あるに鑑み京城商議所が之が對策を講究したることは既報の通りであるが今回更に其の趣旨の徹底を期するために三千の各會員に向つて次の如き警告を發した

「從來內地一部商人中に假裝の行爲を用ひ債務を阻害する目的を以て個人商店を合名又は合資會社組織に變更し債務の免脫を圖らんと企つる者があつて之が爲に善良なる一般商業道德が破壞せらるゝこと多く寔に看過すべからざる不德行爲として從來識者に批難せられて居ります處近來朝鮮にも斯かる風潮の波及する傾向あるやに聞き及び最も遺憾に存じて居ります、若し朝鮮に於て右樣の不德行爲が現出しましては朝鮮に於ける商業者の名譽を失墜し將來の繁榮にも關係する譯であり相互に協力して斯かる惡弊を未然に防止することが必要と存じますから斯かる假裝的會社組織等を拒絕し小冊子を頒布しまして此種の弊害を除くに努めますから公益の爲め御協力を」

各會員に警告を發す 好策を弄して自他の損失を招くが如き不德なき樣警告を發します (別冊省略)

## 今後の京鐵業績は良好であらう

京鐵局の本年度下半期即ち十月以後の營業成績は貨物輸送の旺盛にて結局十二年度の營業成績は百數十萬圓の增收を見るかのやうである唯懸念されるところは十三年度に入つての營業成績如何と云ふことである但し之は例年四月以後の上半期は貨物收入の減少するに引換へて客車收入が增加して貨物の減收を旅客で調節することとなるのであつて震災後の人心の緊張に依つて一般旅客減少の傾向があつたとは云へ最近この現象

## 大阪コール【十九日發電】

翌日物一錢五厘と二厘方無條件一錢五厘五毛乃至一錢六厘五毛と一厘五毛方締月越三十日物一錢九厘乃至二錢一厘五毛と一厘引締り新規割引は五分五毛方見締一錢九厘五毛乃至二錢四厘普通二錢六厘五毛乃至二錢七厘と落付く

## 公會私會

◇京取重役會 京取市場重役會は釘本社長不在の爲め延期に延期を重ねて居たが釘本社長も十七日歸城し亦例の拾込株處分問題も漸次八ヶ間敷云はれつゝある折なれば四五日中に重役會を開くと

## ヨシアシ

◇こんど朝鮮關係の立候補の新顔には猫も杓子もあるらしい。
◇日本共產黨事件二十九名有罪、何れを見てもくへぬ顏觸れ。
◇關東にモウ一度大地震があると發表した博士がある、地震以上人騷がせなはなし。
◇カラハン松井外相を侮辱した長文の聲明を發したと、何とでも聲明することサ。
◇英國が國際軍備縮小問題を提唱したが米國は一向知らぬ顏。
◇勞働黨內閣の下に全英國船渠の波止場人夫の罷業、ドウもうつりがよくない。

## 暴風警報

(十九日午後三時仁川觀測所發)

風強かるべし 慶尙南道の沿岸を經て、低氣壓は奄美大島附近にありて七五三ミリを示し東北東に進行しつゝあり

## 局長を誣告

らか風紀が惡いので當局に於て

部長及この兩名は誣告、誣告として十九日午後

が伊川郵便局長の手… して事實を捏造して誣告し、之を斷じ…

## 第十一期(大正十二年下半季)決算公告

貸借對照表(大正十二年十二月三十一日現在)

資產ノ部

| 科目 | 金額 |
| --- | --- |
| 拂込未濟資本金 | 一五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇 |
| 債券價格較差 | [illegible] |
| 預ケ金 | [illegible] |
| 公共貸付 | [illegible] |
| 內譯 年賦及定期貸付 | [illegible] |
| 組合當座貸越 | [illegible] |
| 產業貸付 | [illegible] |
| 內譯 年賦及定期貸付 | [illegible] |
| 引受債券 | [illegible] |
| 商業貸付 | [illegible] |
| 內譯 證書及手形貸付 | [illegible] |
| コールローン | [illegible] |
| 當座貸越 | [illegible] |
| 割引手形 | [illegible] |
| 荷爲替手形 | [illegible] |
| 貯蓄貸付 | [illegible] |
| 內譯 貯金擔保貸付 | [illegible] |
| 貯金信用貸付 | [illegible] |
| 他店へ貸 | [illegible] |
| 支店勘定 | [illegible] |
| 本支店間未達 | [illegible] |
| 代理店見返 | [illegible] |
| 假拂金 | [illegible] |
| 新築費 | [illegible] |
| 所有有價證券 | [illegible] |
| 營業用土地建物什器 | [illegible] |
| 流込土地建物其他 | [illegible] |
| 金銀 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

負債ノ部

| 科目 | 金額 |
| --- | --- |
| 資本金 | [illegible] |
| 積立金 | [illegible] |
| 諸預金 | [illegible] |
| 未拂債券 | [illegible] |
| 債券發行高 | [illegible] |
| 債券募集金 | [illegible] |
| 當座借越 | [illegible] |
| 末拂利子 | [illegible] |
| 政府貸下金 | [illegible] |
| 地方債務 | [illegible] |
| 諸預り金 | [illegible] |
| 諸貯蓄預金 | [illegible] |
| 諸借入金 | [illegible] |
| 及コールマネー | [illegible] |
| 日本勸業銀行代理店 | [illegible] |
| 他店ヨリ借 | [illegible] |
| 支拂承諾 | [illegible] |
| 代理貸付保證 | [illegible] |
| 假受金 | [illegible] |
| 前期繰越金 | [illegible] |
| 當期純益金 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

利益金分配

| 科目 | 金額 |
| --- | --- |
| 當期純益金 | [illegible] |
| 前期繰越金 | [illegible] |
| 差引 | [illegible] |
| 當期總損金 | [illegible] |
| 當期總益金 | [illegible] |
| 此ノ分配計算左ノ如シ | [illegible] |
| 積立金 | [illegible] |
| 配當準備金 | [illegible] |
| 役員賞與金及交際費 | [illegible] |
| 株主配當金(年九分) | [illegible] |
| 新株配當金(拂込株ニ對シ年九分) | [illegible] |
| 後期繰越金 | [illegible] |

右之通ニ候也
大正十三年二月
株式會社 朝鮮殖產銀行
頭取 有賀光豐
理事 櫻井小一
理事 石井光進
理事 深尾道恕
理事 森悟一
理事 朴泳孝
右調査ヲ遂ケ其ノ正確ナルコトヲ認ム
監事 廣瀨滿正
監事 尹德榮


儲城溫泉に 療養所

大小麥優良品

老衰眼近視弱視特効
視力素
眼の若返り藥
在米國ドクトル柳本先生の御製藥にしてのめばズンズン視力を增加し根本的に眼を若返へす實に稀有の良劑なり一般視力減退者に說明書進呈す◆ハガキにて申込あれ
福井市手寄下町 四十六番地 兒玉藥房

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
六食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候
哈爾賓 北滿ホテル

※募集人員豫科壹百名高女卒業入學試驗四月四日より
生徒募集 東京女子醫學專門學校
卒業者は直に醫師たるの資格を得・規則は郵券參錢封入乞ふ
東京市牛込區市ケ谷河田町六番地 電話牛込七七番七八番

腦神經衰弱、神經痛、脚氣、リウマチ、胃腸病其他
クスリのキカヌ難病に ガフシギ
治療を行ふ希望患者には本院の實驗治療を行ふ希望者御照會あれ
愛知縣小牧南外山 鈴木精神療院

移植好季 珍花
ばらと內外花卉庭園用樹球根と草花種子 美しき春の目錄無代進呈
兵庫縣川邊郡山本 旭植物園

米國ヘルクレス發動機會社
日本總代理店
株式會社 千早商會
大阪市西區北堀江通一
支店 東京 巴里 紐育 ロンドン
農工業用
ヘルクレス 人形印 小型石油發動機
最高賞ハ……最良機へ
最新式ニシテ故障絕無構造堅牢ニシテ永久使用ニ耐へ使用簡單始動容易燃料節少ニシテ實馬力偉大ナリ
實地御使用他機ト乞御比較
改良サレタル ガヴーナー カボレーター及マグネット
代理店募集 (カタログ進呈)

法政大學學生募集
經濟學部 經濟科、商業科
法學部 法律科、政治科
文學部 文學科、哲學科
豫科 二年制 各第一年
科 三年制 (但火災ヲ免レ校舍完全)
□願書受付 二月十五日ヨリ三月二十三日迄
□入學試驗 三月二十四日、二十五日、午前九時ヨリ
□受驗資格 二年制ハ中學卒業程度、三年制ハ中學四年修了程度
●法科前科●試驗日割部四月七日、夜間部四月十三日●願書受付試驗前日迄
●專門部
●詳細ハ法政大學敎務部へ●
東京麴町 法政大學 所見付

近來の傑出せる
繰出式萬年筆
一號(二圓八十錢) 二號(三圓八十錢) 三號(四圓八十錢) (送料拾錢)
實質本位 パイン萬年筆
本式は精巧なる螺旋裝置より成り携帶中は常にペン先を軸內に收め置き必要の際は手易く軸外に繰出すことを得るを以てペン先の部分は何時もインキに浸さるゝを以て突嗟の場合と雖も一々インキを振り出すの不便なく運筆極めて良好なる最も進步せる萬年筆として紳士間に愛用せらる
京城日報社代理部 振替京城三〇〇〇 電話光化門四〇〇、五〇〇番

## 咸南道評議會【第四日】

咸鏡南道評議會第三日續き金源極君の水害、土木、農政、教育に關し質し取調部長外主管課長より詳答し陸田三郎君（元山）明日以來の質問にて詳細知るを得たるを以て質問は之れにて終結し明日より分科委員會を開催しては如何との動議を提出し鄭、佐藤、赤塚の各議員等の贊成あり議長採決の上議長は委員を指名散會した時に午後六時

【第四日】咸鏡南道評議會第四日は午前十時開會本日は分科委員會の日にて昨日議長委員指名の通り各分科委員會別に審議委員長互選の結果

土木產業委員會
委員長 猪狩愛介
委員 羅賀鼎、金容秀、金夏洙、李潤鉉、佐藤直太郎、魏楨成

財務委員會
委員長 赤塚敏雄
委員 赤塚敏雄、張聖淵、相斗敏、西田常三郎、李鍾周、康錫俊、魏楨成、金斗煥、金源極

教育委員會
委員長 寺本幸太郎
委員 三好三郎、佐藤山太郎、寺本幸太郎、尹定夏、韓相弼、金允植、美德純、金基協、韓有灌

午後四時各分科委員會は審議終了して明日各委員長より議長に報告することとし散會した

## 平商評議員會

【平壤】平壤商業會議所は二十二日午後一時から定時評議員會を開き大正十三年度豫算其他を附議する事となつた因に豫野副部長は十二日辭表を提出し十六日の役員會で辭任を認めた議事は左の通り

一、役員就任の換換
一、主義政策の發表

▲議案報告事項
一、會記長辭任の件

▲決議事項
一、會計檢查委員選舉の件
一、大正十三年度豫算
一、大正十三年度賦課徵收規程

## 平壤學組會議

【平壤】平壤學校組合會議員は二十四日午後一時府廳樓上に集會十三年度組合費歲出入に關する會議を開く筈である

## 取引所問題と 群山町友決議 株式組織に決す

【群山】群山町友會聯合會は取引所問題に對する態度決定策研究の爲め十七日午前九時から公會堂に於て各町友會長會議を開催したが群山米穀取引所は株式組織の至當なるを議決し之が主張を貫徹する爲め適當の方法を講究する方針で近く町友會總會を開催し更に附議する豫定であると

## 留任勸告奔走

【群山】群山商業會議所議員會が群山米穀取引所は株式組織の議決を多數決を以て議決した問題に關聯し議員平林、宮崎兩氏の辭表提出したのは既報の如くであるが其後會員組織派議員中田耕吉、淸水寅作、鈴木斗氏等は前後辭表を提出したのに對し會議所に於て赤松副會頭、磯部議員、樋口虎三氏兩議員を委員として留任勸告に努めて居る

## 大邱客月金融

【大邱】無事越年した一月の大邱金融界は米穀の出廻りも殆ど一巡したので米穀商關係の資金貸出しも減殺し、棉花買ひ入れ資金も既に其時期が過ぎたので目下經濟界は事業方面へ偏寄の傾向となりつゝあるから新規の貸出なく漸次回收に入りつゝある狀態で市況は閑散月の前後は凡て商取引を休止して居るので是等資金の需要も回收もなくして現狀を維持して居る又綿糸布方面は既に需用期を經過したので何等資金の要求はない一月より二月以降四月までは一般に大邱の金融界は閑散期に入るを例とする斯くて組合銀行の貸出總額は一千六百七十四萬九千七十六圓で前月に比し百七十六萬七百七十三圓減少し預金は七百二十四萬四千七百九十七圓で前月に比ぶると七十七萬九千九百三圓を增加して居る、增加の原因は特殊の事情があるのでなく米穀市場の臨時預金が主なるものである右數字の外に殖產銀行支店には勸業資金として貸出たものが五百二十九萬二千百十三圓である

## 大邱都計反對

同志會の第二日演說會

【大邱特電】大邱都市計畫反對を高唱する大邱同志會の第二回演說會は十八日午後六時より京町演說館に於て開催盛況の大入なりしが反對者側は盛んに彌次を飛ばし形勢不利と見るや演壇に駈け上り壯士に暴行を加へんとしたる警官及消防手等に依り漸く秩序を維持せられたるも會場は遂に反對者側に占領せられたるが如き奇觀を呈した

## 慶尚南道の 輸移出米豆と檢查概況

—大正十二年十二月調查—

【馬山】慶尚南道に於ける米穀檢查は大正四年二月朝鮮總督府令を以て米穀檢查規則發布せられ同年八月時の米穀改良組合に委託して檢查を施行し同年十一月に至つて大豆檢查をも施施することゝなつたが大正六年四月檢查規則を改正し之を道直營事業に移し檢查所を釜山に置き所長、主事、技手、檢查員、助手等の職員を任命し商權繁の地に出張所（二十三ヶ所）を設け檢查事務を掌る事となり爾して同年九月檢查規則の改正があつた又更に大正十一年七月總督府令を以て現行規則に改正せられた結果同年八月一日所務を慶尚南道穀物檢查所と改稱し從來施行の玄米、大豆の外に白米檢查をも新に加ふることゝし以て今日に及んで居るのである

▲檢查高累年比較（單位、叺）

| | 十一年度 | 十年度 | 九年度 | 八年度 | 七年度 | 六年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 玄米 | 三〇四、八〇四 | 一、〇四四、九七七 | 七七七、七七七 | 八六六、九九六 | 七九九、五九九 | [illegible] |
| 白米 | 四七七、二一六 | 一五四、六六六 | … | … | … | [illegible] |
| 中白米（糙米） | … | … | 三三三 | … | 一〇四 | 一、七三三 |
| 大豆 | 一五七、六六六 | 一五一、三二六 | 一六九、四九九 | 一九九、一六一 | 二〇一、九八三 | [illegible] |
| 計 | 二、一三六、四四六 | 一、二四一、九六一 | 九七七、五四八 | 九六六、一九九 | 九九一、四八一 | 一、〇〇五、〇〇四 |

本表の年度は每年十一月に始まり翌年十月に終る生產年度である檢查は輸出及移出の外鮮內他道搬出のものに付之を行ふ包裝は叺であつて容量は四斗である但し白米に限り布袋、麻袋を用ひ其容量は二斗、三斗等とすることを得る仕向け地即ち販路に付いては從前は主として阪神地方を得意先として大取引をするを通例として居たが檢查施行後殊に近年に至りては各地置用地に直取引を盛に行ふに至り販路は漸次擴大しつゝある就中內地移出檢查高は其の大部分を占め輸出並他道搬出の分は少量である其直取引仕向地の主なるものは左の如くである

▲輸出の分 浦鹽、青島等
▲移出の分 山口、廣島、岡山、兵庫、大阪、京都、三重、滋賀、靜岡、岐阜、愛知、神奈川、東京、埼玉、栃木、山梨、長野、鳥取、石川、福岡、大分、長崎、愛媛、德島、高知、沖繩の各府縣及臺灣等
▲搬出の分 慶北、全北、全南、京畿、成北、咸南の各道

米穀の部

▲大正十一年度檢查成績

| | 檢查總叺數 | 特等 | 一等 | 二等 | 三等 | 四等 | 不合格 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 玄 | 一、三三四、八〇四 | 三三三 | 七七、九九四 | 一九九、五三八 | 九六八、九六四 | 七三、九一九 | [illegible] |
| 白 | 四七七、二一六 | 一九、二四〇 | 六五、八〇七 | 七三、四四九 | …等外 | 九九、三四〇 | [illegible] |
| （合計）計 | 一、八一二、〇二〇 | 一九、五七三 | 一四三、八〇一 | 二七二、九八七 | … | [illegible] | [illegible] |
| （前年）玄 | 一、〇四四、九七七 | 三三三 | 一、〇四六 | 八六九、八四九 | 八六一、三三二 | 四〇一、〇二一 | [illegible] |
| 白 | 一五四、六六六 | 二、六六六 | 一三、四四〇 | 一九、九六九 | … | 等外 四四一 | [illegible] |
| 計 | 一、一九九、六四三 | 二、九九九 | 一三、九六六 | 一〇七、八一八 | … | 四〇一、四六二 | [illegible] |

檢查の等級は玄米にありては特等乃至四等迄とし白米は特等乃至二等及等外である檢查の結果不合格となつたものは輸移出及び他道に搬出することを得ない尚白米の等外品は之を鮮內他道に搬出することを許さぬ以上檢查米の種類は玄、白米とも大部分水稻、粳に屬し陸稻糯米も多きを占め、早神力、中神力、多摩錦等の順次之に亞ぎ以上の品種は本道に於ける主要品種であつて就中多摩錦は酒造米に好適して居るので內地各酒造用方よりの注文が逐年增加の傾を示して居る（未完）

## 法院昇格 斯成委員解散

新に新委員選任

【群山】群山地方法院昇格期成會委員は十七日午後四時から公會堂に會合し既に昇格も實現し移轉敷地の決定新築寄附金募集も濟拂したので一先づ全委員を解任し改めて大倉會長、大澤、赤松商議會頭、合議指名に依り十名の建築委員を選定して近く新築請負入札に附する運びになつた

## 順川家畜特別大市

【平壤】平安南道順川郡新倉里に於ては既報の通り十四十五の二日間家畜特別大市を開催したが二日間の出場牛は四千四百五十七頭、賣買數五百七十六頭、三萬七千二百七十六圓であつて最初の豫定より少なかつたのは牛疫の爲德川郡の豫定出場を許可しなかつた爲である、他道及び內地方面よりの買手も平壤まで來て牛疫の爲め中止したもの多かつたが東洋畜產會社の買子のみは積極的に出張したので商談に好成績を擧げ得たのであると因に小部落の新倉里は之れが爲め每日八百人以上の人出にて賑ひ料理屋丈けでも五千圓以上の收入があつたと

## 師範學年延長

【大邱】慶尚北道立師範學校は昨年特別二年程度を以て創立せられたものであるが今回本府で施行せられた師範學校長會議に於て其修業年限を三ケ年に延長せられたと報じた處に就き道學務課に就て聞く處によれば三ヶ年に延長せらるゝ事は事實となつて居るがそれは大正十四年度に於て二年で卒業する筈の現在生徒を更に一年延長せしむる事となる譯で何等其間に變つた制度が設けられたものではない

## 淸津新埋立地公賣

【淸津】淸津府濱岸第三期埋立の完成せるもの一萬六千四百四十九坪四六のうち道路及鐵道用地を除き有價地として公賣すべきもの九千百八十八坪一二ある此のうち一期買立として三千九百二坪三合を讓受に附する事と成つた買受希望者は二月末日までに淸津府尹に申出づべしと

## 普通學校に 速成科を併置する

十七八歲の者はコレが有利だ 阿部平南學務課長談

【平壤】平安南道學務課に於ては十三年度入學兒童救濟策として速成學校の設設と男女共學の計畫を立案中であるが右に付き阿部學務課長は左の通り語る

年々朝鮮人の教育熱勃興するに伴ひ近來著しく普通學校入學志願者增加し現在の校舍では到底收容しきれない、平安南道には二府十四郡あるが山間にある孟山、陽德の三郡を除いた外は一里半四方に二三百人乃至一千人の未就學兒童が居る、殊に最近は十七八歲の者の普通學校入學熱が旺になりつゝある傾向であるが之等は七八歲の兒童に比較して智力が發達して居る事故速成科に入學せしめて短期間に普通學校の科程を修學せしめる方が有利であると思はれる、現に二學級制の速成學校を十六箇所に設けてあるが何れも成績は良好である、之れに鑑みて十三年度には道內の普通學校全部に速成學校を創設して十歲以上の普通學校入學志願者には速成科の方へ入學せしめる事とするのだが之が爲め人民に餘計な學校費は負擔せしめたくない、それで各普通學校教師は兩方に二部教授を實施して貰ふ心算である、さうすれば三年間で此多數の未就學兒童を救濟する事が出來る、また之と同時に男女共學を施行する計畫である、元來朝鮮では女兒にはあまり教育を施してゐなかつたが最近女兒の教育と云ふ事にも目覺めて來てゐる傾向である、然し今の處少數に過ぎないから新に女子公立普通學校を分設する必要もないから、內地の小學校式に男女共學を實施して一般女兒教育の普及を計りたい、外に十三年度には十個の普通學校を新設する豫定になつてゐるが八個は複式教授の小校にして以後新設する學校はなるべく複式教授の小校にする心算である、それは校數が增加すると入學兒童も各々分散される爲め少數になると云ふ理由に依る譯だ云々

## 安東商議役員決定

新會頭は杉原佐一郎氏

【安東縣】安東商業會議所議員改選に就ては前會頭金井佐次氏の辭意表明以來選舉期日切迫と共に評議紛爭混沌として豫測を許さなかつたが去る十八日午後六時議員會議室に於て議員二十五名出席の上選舉の結果は左の通り決定した

| | | |
|---|---|---|
| 會頭 | 十三票 | 杉原佐一郎 |
| 次點 | 十二票 | 荒川六平 |
| 副會頭 | 十六票 | 高橋貞二 |
| 次點 | 五票 | 藤田駒吉 |
| 同 | 四票 | 荒川六平 |
| 同 | 一票 | 原田昇 |
| 常議員 | 二十三票 | 荒川六平 |
| 同 | 十七票 | 藤田駒吉 |
| 同 | 十七票 | 金井佐次 |
| 同 | 十二票 | 太田常次郞 |
| 同 | 十一票 | 後藤登丸 |
| 同 | 十票 | 大原淸造 |
| 同 | 十票 | 式村茂 |

## 京畿畜產經費

大正十三年度京畿道畜產經費は九萬五千圓で前年度に比し三萬三千圓の增加である之れ本道は他道と異り京城仁川を控ふる關係上都會的畜產施設に力を入れる爲め必要なる經費を新に計上した譯であると、畜牛の改良增殖の施設としては既定計畫により種牡牛增置の要新規施設に二萬圓を計上せる外新に

一、種牡牛生產部落設置費六千二百圓を計上種牛の生產育成に適當なる部落を指定し此處に優良種牡牛少くとも四十頭と最優良技術員を配置し專ら本道の種牛生產に努むる計畫

二、乳用種牡牛購入費二千二百圓乳牛の改良施設は朝鮮最初の施設で管內搾乳業者に貸付して乳牛の改良に努む

三、豚肉加工費補助三千五百圓道では豚肉加工業の改良は迅速に普及し一面需要者側では豚肉加工業に依る本道の『ハム』生產額の如きも一昨年の八萬磅が昨年は一躍二十五萬磅に增加したが『ハム』所要部分以外の殘肉處分を圓滑ならしめ豚生產者の利益增進を計らんとするものである

四、豚毛加工講習會補助七百五十圓家畜講業聯合會の意味で從來餘り利用せられなかつた豚毛の原料たる豚の毛摘ひをなさしめ刷毛の加工講習會を開催し刷毛の加工をなさしめるのである

五、種苗場畜產部擴張新に四千圓を投じて孵化室、育雛舍を建築し管內に配付すべき五百羽の種鷄育成の設備をなす

六、畜產聯合會設置本道は改良種豚、種鷄良く普及し全鮮各道の種豚種鷄の供給地となつてゐる又道內は京城に搬出需要せらるゝ鷄卵等頗る多い狀態であるから各郡畜產同業組合の連絡をとり種畜種禽種卵其他の生產物の購入販賣の斡旋等をなさしむる機關として本月中に京畿道畜產聯合會を設置して上述の業務をなさしめる

## 鮮滿對抗柔道試合

平北道廳會議室で擧行

【新義州】來る二月二十三日新義州で開催される鮮滿對抗柔道試合は道廳會議室で行ふことに決した

## 平北猛獸被害數

【新義州】道內に於ける昨年中の猛獸被害數は家畜被害二百四十九回山野八百六十一回計一千百十回の多數に上つた（新義州）

## 全南赤十字社員數

全南道內に於ける本年一月末現在赤十字社員數は左の如し（光州）特別會員內地人二十七名、同朝鮮人四十九名、計七十六名、正社員內地人二千七十六名、同朝鮮人二千六百八十五名、計四千七百六十一名、合計四千八百三十七名

## 面職員講習會

慶尚北道

【大邱】慶北道にては來る三月三日から同九日まで一週間道廳會議室に於て管內の各郡から四十五名の面書記を招集して講習會を開く筈であるが講師は道高等官及各課長級の人選を以て最後の二日は道外の實業視察もなさしむる筈であると（大邱）

## 寒帶地の稻作

北滿道の早生種が良好

【咸興】咸鏡南道の山地帶たる長津郡附近は氣候寒冷にして普通稻作は成育充分ならず成績不良であつたが試作の結果昨年春北靑郡にて赤毛を作付せしめた結果他に比較して頗る良好で五町九反步に對し六十石の收穫があつたから同試驗會では順次同種を一般に普及せしむべく計畫したと

## 鐵道用品の製作工場を 仁川に建設せよ

船車連絡上理想的の土地である 府民は宜しく之が建設を叫べ 仁川商議會頭 吉田秀次郎氏談

【仁川】朝鮮私鐵各社は勿論共に鐵道用品の製作及修理をなし得る工場の設備は最も緊要である元來朝鮮の

私鐵は殆ど全鮮に散在せるを以て工場を各所に設置することは經濟上許さないのみならず到底不可能であるから先づ其中央に本工場を建設することが當然である然らば其位置を何處に選むかといへば第一條件として輸送上最も便利な地點を選むことは肝要である之れ等の材料は勿論鐵道用品の殆ど凡てが內地より來るものが多いから朝鮮に於ても最も便利な地點に置くことが最も理想的である次に一つの條件としては職工を得るに便利な地點を選ぶ必要がある此點に於て大都會の附近でなければならぬ又

會社の監督上からいつても本社の附近に置くことが必要と思ふ右の理由に依つて之を仁川港の附近に適當の地を選みて建設したならば臨港より直ちに材料を陸揚げして直ちに工場用地に送ることが出來るといふ點に於て理想的であるまいか而して之を會社の直營とすれば仕事の繁閑に依つて職工の能率に非常なる差を及ぼすから不利であるたとへば忙しい場合に應ずる爲め多數の職工を準備して置かなければならぬ又平常に閑散な場合に多數の職工を遊ばせなければならぬので其間の

仕事の能率 は非常に低下する會社が其仕事の補充として一般の仕事を請負ふが如き事は到底出來ないのである但に仕事の繁閑を或る方法に依つて緩和し得るにしても就業員全部の能率は甚だ宜しくない寧ろ之を別に獨立の會社として會社の仕事全部を引受けると同時に其閑散な場合の補充として一般の仕事を請負ふことにすれば經營上大なる困難を感ぜず相當の成績を擧げ得べく鐵工業の發[illegible]稚な朝鮮では其優秀な設備に依つて從來鮮內で出來なかつた多くの仕事を需用家の求めに應じてやれることになれば甚だ結構である

不便を緩和 することが出來るとがある一面會社の經營からいへば直營であるが又雖いやり方である當然他に之と比較する大工場があるから止むを得ず直營でやつてゐる譯で他に相當な大工場があれば會社は寧ろ其工場に委託した方が遙に有利である現に自分の工場だけでやり切れないで外部に仕事を出してゐるではないか要するに此の工作所の問題は地の利を占める點よりいつて仁川を最適地と認むるのである此際仁川府民は宜しく擧を大にして之が

建設を叫ぶ べしである本問題は勿論巨額の資本を要するのみならず朝鮮の工業を發達せしむる上からいつても總督府は相當の援助を與へ之が實現に努力せらるゝ事を期待するのである

## 取引上の圓滑を圖りつゝある 群山米穀信託會社

業務年と共に進展を加ふ

【群山】群山米穀信託株式會社は大正九年四月資本金一百萬圓（拂込二十五萬圓）を以て設立し大正十一年七月第二回の拂込（二十五萬圓）を爲したるが營業年と共に盛大に趨き今後機を見て增資の傾向にあるものゝ如くである設立の趣旨は近年我國の食糧問題に就き大なる懸案として朝野の間に論議されつゝある鮮米の聲價は年と共に揚がり販路擴張されつゝあるに鑑み米の群山として之れが取引上の圓滑を圖り延いては食糧問題の解決に資すべく設立せしものであつて營業科目は

一、米雜穀其他の商品有價證券及不動產の擔保貸出
二、米雜穀倉荷證券委託賣買並に仲介
三、米雜穀倉庫業移出入手續に關する業務
四、米雜穀倉庫預證賣買の履行に關する業務及賣買保證
五、倉庫營業
六、事務委任管理及代理業務
七、一般信託に關する業務

等であるが目下の營業方針は專ら委託中の業務ともいふべきは米穀商組合及同組合員との間に特約を爲し延賣買米に對して左の方法にて受渡の代辨を爲すことにある

一、延賣買米に對しては其渡米の委託を受け賣立代金全額を貸出渡米に關する一切手續を代辨す
一、買建米に對しては一定の步合金を預り受米並に受米の保管發送荷爲替の取組等に至る迄一切の手續を代辨す

而して右の業務に關聯する貸出金は約五百十萬圓に上り小資本を以て大量の取引を爲すもの少からず延取引の實物化及集散の增加に貢獻するところ多大である又同社の倉庫營業は鮮米の聲價上其設備等に種々研究し之れに適切なる設備を盡さんとしつゝあるが將來は同社の發展を見るゝあらう

## 群山信用組合組織

【群山】群山商工信用組合は群山株式會社の成立と共に組合員の多數が出資が無擔保な貸出の爲め組合は自然消滅の狀態となつたが今回光吉、嘉八外數氏の發起で群山信用組合を組織するに決し種々準備を進めて居たが十五日公會堂に開き組合長に伊藤光三郎氏外役員を選定した組合員加盟者は現在二百數十名であるが三百名以上に達するであらう

## 淸津魚市場處理高

【淸津】淸津北鮮水產株式會社の昨年中魚市場にて處理せる數量は總計九十三萬二千九百六十六貫で此の價格三十五萬六千四百五十二圓七十九錢である

## 南鐵定期監查

京南鐵道會社の十二年度後期監查は二十四五日頃より本社に於て行ふことゝなり東京支店總支配人遊佐氏は來社し其準備中である（天安）

## 天安郡廳檢閱

本府監察官內務部長以下八名は十五日來天十六日より十八日迄郡廳に於て綿密なる檢閱をなした（天安）

## 河田司令官來釜

鎭海要港部司令官河田少將は隊附副官を從へ十八日朝來釜市內を巡察の上東萊に向つたが十九日迄滯在の豫定である（釜山）

## 新分隊長着任

釜山憲兵分隊長藤井作太郎氏は今回少佐に昇進の上遼陽憲兵分隊に轉補となり新任の釜山分隊長たる元大邱憲兵隊附たりし隈部大尉は十八日午前九時五十分釜山驛着列車で着任した（釜山）

## 一銀店長更迭

約二年半第一銀行釜山支店長として釜山に在勤せる松村守一氏は今回下關支店長に榮轉する事となつたが其後任としては門司支店より大橋信平氏が來任の筈で大橋氏の着任を見る筈で同氏の着任事務引繼の上出發は三月上旬頃の由である（釜山）

## 果物組合總會

朝鮮果物組合第二回定期總會は十七日午前十一時より劇場座にて開催出場者百五十名平安南道々技師の講演に次ぎ當日組合長の寄贈の竹氏の講演あり終つて組合役員增員選舉資金問題外十三件に就き協議を爲し六時閉會した因に新選役員組長は選舉の結果鐵山喜平氏當選し委員職員十名もそれぞれ選舉された（鎭南浦）

## 聯合骨牌大會

【鎭海】馬山鎭海聯合骨牌大會は十六日の夜鎭海生そば樂天で開催されたが當夜の手合は同じく馬山鎭海選手の武者揃一東天陣上十名と八陣の二組を打つ西軍東軍に陣地を備へ張つて鎭海の紅白の總帥の應援者の聲援みあぐる狀態につれて應援の殺氣場內に溢れ物凄き光景であつた觀客多く見物人は富相撲の立見同樣に押す〳〵の大盛況で午後五時から戰ひ鑑した當日の一等賞は鎭海の壬生君二等は藤井三等伴君であつた

## 平壤電車事故

【平壤】平壤府電氣課の調查に依れば客年五月開通以來十二月迄に人命に及ぼしたる電車事故數は二十七件で內地人四人朝鮮人二十三人內三人は死亡した、之を月別にすると五月八月が最も多く年齡別にすると死亡者は皆七十歲前後の老人にして血氣盛りの三十歲前後の男が一番多いと

## 防疫中に 小使の殉職

【釜山】釜山府廳の小使大分縣人藤島次三は昨今猖獗を極めつゝある猩紅熱の防疫に從事中去る十四日之に感染し直に順化病院に入院加療中の處十七日午後八時遂に死亡した

## 司法警務講習

慶北道警察部では二十一日より三日間司法主任講習に引續き二十四日より三日間警務主任の講習會を同會議室に於て開催すると（大邱）

## 警部考試々驗

慶尚北道警察部にては昨年十一月中巡查部長の志願者に對し警部考試々驗の筆記試驗を擧行したが內八名の及第者あり合格したるを以て來る二十五日警察部樓上に於て更に口述試驗を執行する由其受驗者は左の如し（大邱）
軍威署早馬十一▲高靈署末松鋼三太▲英陽署三宅簡太▲同小林貢▲義城署福島佐久次▲淸道署林今司

## 教員懇話會

平壤教育會懇話會に於いては二十日午後三時より山手小學校に集合學校教育に關する懇談會を開催當日は富永府尹、佐藤內務課長、組合議員、各學校長出席すると（平壤）

## 上海視察團出發

上海視察團一行中總督府の囑託による武石、吉井兩氏及山本氏は既に先發し長崎に滯在同地を調査中であるが殘餘の武久兩氏及飛龍事の外更に川島時報社長及び日報者一名も一行に加はる事となり來る二十二日夜の連絡船にて出發の筈である（釜山）

## 工業技術員會議

慶尚北道

慶北道にては來る三月六日より二日間道廳內會議室に於て管內の機業、製紙の工業技術員を召集して打合せ會を開くべし其主なる諮問事項は左の如し（大邱）

一、機業の現況及び將來施設獎勵せんとする事項（以上機業）
一、從來指導獎勵上最も困難を感じつゝある事項及び其の結果
一、製紙の販路に關し調査したる事あらば其の調査方法及び結果外四件（以上製紙）

## 南浦義太夫大會

鎭南浦

鎭南浦義太夫樂會平和會主催の義太夫大會は十六日三和町嵐氏宅に於いて催されたが聽衆多く盛會であつた語り物は（鎭南浦）十種香甜玉、日吉三永樂、箱根靈驗高城、梅忠三宅、盛坂相生、十一人斬新井筒、合邦式 三味線おあん、淸糸

## 兼二浦より

◇今日施行される面議員の改選で最も問題になるのは議員の任期だ面制令である府の面制に『面議員ノ任期ハ三年トス』とあるが或る方面では今度の選擧は昨年の總選擧の延長だから其任期は當然前者と同一であらねばならぬと解釋して居る補缺選擧でない以上どんなものか。

◇新に選擧に依つて任命された議員の任期と前の一であるとは何等の規定が無い以上有り得べからざる事だと云ふ說もある若しさうなると兩說兼二浦面の改選に際して五名が二回選擧しなければならない事になるお手數な事だ。

◇吾人の遺憾に思ふ事は前回の選擧に三菱より一名も出なかつた事だ、のみならず今回も立候補しないだらうと觀察されてゐる否だ、選擧人名簿の有資格者數を見ると內地人百三名、鮮人二十四名、計百二十七名である、內地人の中市內六十七名、三菱三十六名で、此の率によれば市內より五名、三菱三名、鮮人より二名の議員を出すのが當然である。

◇尙人口の點から云つても三菱は市內の夫れの二倍以上も經濟上の點から云つても、兼二浦から三菱を除外して兼二浦の存在は認められないにも拘らず從來の例を破つて更に鮮人より一名の候補者を出さしめて又しても其バランスを破り、選擧界を撹亂せしめ樣としてゐるものがある。

◇斯の如きデリケートな關係を有する三菱から一名の議員をも出してゐない事は兼二浦面の爲めどれだけの損失だか知れない、又三菱としても兼二浦を愛するならばよろしく堂々と立つてはどうか。市民も極力其の立候補を慫慂してはどうか。

## 地方人事

▲村山慶南道警察部長 十七日夜來釜ホテルに滯在中（釜山）
▲內田通氏（城津稅關支署長）十六日立神丸にて內地へ（城津）
▲井上總督府稅務課長 十七日陰城方面より來淸北一帶に於ける稅務官吏歡迎宴に臨み十八日稅務視察をなし十九日公州へ（淸州）
▲久留島忠北道警察部長 京畿成南道へ出張中の處十九日歸廳（淸州）
▲金雨英氏（安東副領事）鴨綠江上流域視察のため出張の處十八日歸安（安東縣）
▲中井主計監 十八日來光東雲に於て知事の招待午餐會あり午後出發順天に向ふ（光州）
▲澤田慶北知事 二十二日開慶郡へ（大邱）
▲金英鎭氏（慶北參與官）同上（大邱）
▲倉成龍助氏（金泉學校組合管理者）著任挨拶の爲め十九日上京（大邱）
▲關田財務官 群山地方官吏監查の爲三月上旬頃來群（群山）


寒さ知らずの水仕事

春寒し
水仕事される御婦人達に……

ゴム製 裏毛 メリヤス

炊事手袋

防水 防寒

一、美しい貴女のお手が荒れるのは、寒さよりも却つて炊事の水仕事です今迄さうでもなかつた柔い手やアカギレもこれからが一層ひどくなるのです

二、どんなに美しい容顔でも、荒れた手が出せぬ程に嘆く殘れていますどれ位淋しい思ひをなさるかわかりません

三、それにはこの炊事手袋を常に御使用下さい、如何に寒い日でも、冷たい水に觸れる日でも、ホコ〳〵と温かく、辛い水仕事も樂に出來て其上手が荒れる憂は更にありません。

四、自轉車や人力車等に乗る方や、冬季外仕事される男子の方にも、是非御使用になれば、寒さ知らずで非常に愉快に仕事の能率があがります。

五、近來粗惡な模倣品を賣る店があります、價位が安いからと云つて直ぐ使用出來なくなるイカサマ物を御求めないやう必ず炊事手袋と宗田の名をよく御注意願ひます。

定價一組金貳圓 送料 內地十二錢 滿鮮二十四錢

大阪東區道修町二丁目 宗田新商店 電話本局（一七三三番 五七七番） 振替大阪 四五九八番

寒さ知らずに愉快に活動

# 男の童貞と婦人の貞操

## 女は何故貞操を守らなければならぬか

醫學上からみた男の童貞と女の貞操——いいかへれば女はなぜ貞操を守らなければならないか男は童貞上の問題は

**別として** それほどやかましくいはなくてもよいかといふことを一通り心得ておくとは人心がきよう樂的に傾いてことの外女の貞操觀念が弱くなつた現在においてははなはだ必要なことであります。また純粹な種族つまり自分といふものを傳へてゆきたいといふお互の本能からいつてもなか〳〵大切なことでありますところが男は童貞を

**守らなく** ても其血液には何等の影響をおよぼさないのであります。しかし女は貞操を守らないとその血液が不純になつてしまひます。つまり男子のあるものがその血液內に吸收されて遺傳的に強い影響を與へるやうな物質が殘る事になるのでありますこの事實は動物試驗殊に犬に最も

**著しく現** はれてくるものです。たとへばこゝによいメス犬を持つて居る人があつてその人が極めて醜いオスを近づけたとします、さうするとその後よい子犬をとらうと思つていくらよいオス犬に近づけても決してよい犬は生れてこないのであります、つまり最初の醜いオス犬のある成分がメス犬の體の組織の中に殘つて居るためにかやうな結果になるのであります

**再婚した** 婦人の子供が先夫に似て居るといふので問題を惹起すことがあるのもまたこの關係に基いて居るのであります、かやうに女は關つた男に接する每に關つた遺傳物質を受けることになるのでありますから貞操はぜひ堅く守らなければならないのでありますしかし

**男から受** けた遺傳物質がいつまで婦人の體に殘つて居るかといふことはまだ明かになつてゐないのであります、いふまでもなく人體の組織は常に新陳代謝を行つて居るのでありますからいつかはくづれてなくなる道理であります、然しそれがいつなくなるかといふ事は現在の研究では說明が

**できない** のでありますまだ貞操を破つた女が精神的にある影響を受けることはいふまでもありません、その外男が女に貞操を强ひるのは女を物扱ひにした遺物が殘つて居るために所有慾の關係から他人にとられるといふことをこの上もない男の不名譽と思ふやうな觀念が

**植えつけ** られて居るからであります、要するに女はよい種族を殘すためにまた自分といふものを傳へるために自然的に貞操を守らなければならないやうにできて居るのでありますからいつもこの事實を充分飲んでおくことが必要です

## じどう車

日出小學校尋三 篠田寅夫

二つ目小ぞうのじどう車が
町のまん中はしつて行く
ぶう〳〵〳〵と
大きなおならをならしながら
町のまん中をはしつて行く。

# 酒豪列傳 （二十）

多田作

## 不良青年型の酒で鳴る

朝鮮總督府警務局高等警察課長事務取扱

### 田中さんは浪花節も名人

警務に長い歷課の課長に『課長！警務局は何時頃』といふ質問を發して『上が詰まつてゐるから課長すると百二三十年はかゝるだらう止め〳〵』酒が止めか、遊藝子は正直な處を知らないが、何れ煙草を止めか、賭博を止めか何れ竹內の丸山氏と共に机を並べて警務局の三羽烏とまで謳へられた酒豪ではあるがその豪快な飲み振りはとんと愉快で元氣で浪花節なら端片的でも甘いもの、立つて浪界に出はヴアイオリン入りでやる、と云ふ警務から課長の酒は不良青年型だかには相違ない。その時の課長は一氣に尖らして後大聲で笑ひ飛ばして難癖つけた。然れども今や飲み盛りで喧嘩盛りの男としての花盛りの時にある今は不良青年型の各警察部に移つてゐる警察官と評するものもあるが、氣にすることはないこれは酒の足りない飲み酒の口から出たものだらうな。決してよい酒だ、去る頃羅南での落馬が醉つた上でさえなかつたらと心配してゐるものもありますぞ

# 電氣の注意

遞信省某技師談

電氣が火災の原因の一であることは爭はれない事實で電氣の取扱ひに一層注意を拂はねばならぬ、電線は漏電を防ぐために澤山の細い線を布又は紙で包んであるが此包裝が破損するとかぬれたりするとその箇所から漏電して火災を起すのであるから家內配線の工事については設計者も施行者も十分の注意を拂つてゐるが家庭においても此點に深く氣を付けて取扱ひ上の注意としては

（一）電線を金屬體に接近せしめぬこと、やゝもすると電線を釘にかけて居るのをよく見かけるが金屬部は電氣を誘引しやすいのであるからこれ等は危險の甚だしいものである

（二）電線は濡ると漏電するおそれがあるから絕對濡らさぬ樣に注意するのが肝腎である、從つて洗ひものなどをして手をぬぐはずぬれ手のまゝ電線を握るなどは避けねばならぬ

（三）電線を壓迫せぬ樣に心がけねばならぬ、電線を丈め金から引つぱつて障子やふすまの開閉の度每に電線が壓迫する事などは絕對に禁物である

# 中等學校長から父兄達へ

## 不幸試驗に失敗せば 一年待つて捲土重來せよ

京城中學校長 柴崎鐵吉氏談

從來本校の採用數は百五十名で受驗者は六百名に達してゐた子供ゆゑの闇に迷ふ父兄達が僕の自宅を訪問されるので入學願書提出後試驗完了まで自分は面會をお斷りしてゐた事がある、然し父兄は飽く迄つて更に一層深く考慮して欲しい小學校在學中成績の好いものなら何も無理に準備教育をしなくとも通過する筈である、然して中學卒業後更に上級學校に進ますの心算ならば萬一不幸にして試驗に外れたならば高等小學校で一ケ年勉強させるが好い假りに中以下の成績者が無理な準備教育をして入つて來ても身體にも精神的にも双方共に無理を重ねてゐるから仲々上級にはなれぬ、五ケ年を押し進んでも再び高等學校の試驗で非常な無理をし、大學入學の時三たび無理を重ねることになるのである、大學卒業の晴れの曆上醫師の臨時に斃れて卒倒して夭折したなど言ふ話は能く聞くことである彼の父兄の溺愛は遂に彼に死の冠を授けることにならぬとは限らないのである。

特地鐵路小學校の調査に依る從來兒童の身體檢査表は文部省調査の全國平均率に照比して遙に優秀なものがあるが本校昨年度の入學生二百名を調べて見ると文部省の發表した內地の體格に該當するものが七十名ある、即ち體格の惡いもの三分の一は內地である、近時每年の入學生の體格は漸次惡くなつて行く傾である。この所以は多くあるであらうが、現在のやうに只理由なく彼等に早く中學校へ入れ樣とする無理な準備教育が全然少しも交渉がないとは言へない、假に兒童を愛するならばたゞ目前の愛に溺れず大局に着眼して不幸にして入學試驗に外れたら更に一年を待つて更に捲土重來を期せられたいものである。そして入學試驗に際してこの父兄や擔任教師達の心配はさる事ながら餘りに周圍から騷ぐことは考へ物である愛する事だと思ふ採用者に對する注文としては身體が健康で無邪氣であること餘り小悧巧でこせ〳〵した兒童の厭な子は該兒童の將來の爲め面白くない

## 私の道

河野好夫

私の生活の灰色の道よ
見知り越の姉さん達でもゐれば
故鄕と名付けられても
それが故鄕であるだけの
灰色の私の生活よ
町はづれの街灯の點在でもあれば
ぼやけた孤火にすぎない夜の
しかも私の急ぎの道よ
夜と霧との一本道よ
風よ吹け
氷柱でしばれ
木枯よ爪をとげ
かきむしれ胸襟く……
灰色である私の道よ
いく年うみなやむことか
（一九二三、一〇）

# 餘寒と子供

## 斯うした症狀に注意

多弱い子供は大體三つにわけることができます、第一は皮膚の弱い子供です。こういふ子供は皮膚が青白くてつやがないばかりでなく、あぶら

**氣が少い** 皮膚がざら〳〵してゐます。そして皮膚が過敏なため少し寒い風にあたるといろ〳〵が急に青ざめて毛あながたち、くちびるのいろが紫いろに變つて來ます、そして寒い處から暖かい處にはひるとこんどは急に赤くなつて手足がほてつてあせばんでくるものです、こういふ子供は皮膚の榮養が惡い證據であります、從つてこんな子供はかぜを

**ひき易い** ものでありますから皮膚をさせない代り手袋、足袋などで身體の末梢部を暖めて寒さのため冷えて收縮した末梢皮膚の血管の擴張を促して血の循環をよくするやうに心掛ねばなりません、第二は扁桃腺をはらしてのどを痛める子供です、こういふりんぱ性體質の子供は氣候の

**變り目に** はのどを痛めて熱をだしたり、せきをだしたりするものです、その多くは平生から扁桃腺がはれ上つて居るのでありますから醫師の手術をうけた方が安全です、寒い風を吸はないやうにして時々うがひをすることも大切です、第三は呼吸器ねんまくの弱い子供です、こういふ子供は冷い風にあたるとすぐくさめをしたり、はなをだしたりして鼻加答兒や、氣管支などのねんまくに

**炎症を起** します、そしてカタルになつて、せきや熱をだしそのカタルがだん〳〵重くなつてかぜをひくと重くなり易いばかりでなく惡い時はカタル性肺炎などの呼吸器をくりかへして容易になほらないものでありますから注意がかんじんです、またこんな子供は皮膚が

**たゞれ易** くて、おできができ易いもので、從つてこんな子供は暖かい處に轉地させるのが一番安心であります。

## ねずみ

日出小學校尋三 古城雄一

チユチユ チユチユ
ねずみらが
お鄰の戶だなで
ないてゐた
しまひにコッコッ
なりだした
そほつとあけて
よく見たら
小さい時計が
なつてゐた。

# 內鮮融和 戀の實

## 粹な督官の仲介で芽出度元の鞘に

愛する夫が朝鮮人であつた事がわかり愛の結晶たる子供まである中を無理無體にわかれさせられたのを粹な警官の取持つ內鮮融合の夫婦となつて天下晴れて近ごろめづらしい話しがある

數日前京畿道京畿部田剛郡冠岳面に一婦人が生まれて間もない子供を抱へて私の夫は朝鮮人ですか夫にかへれをして

**鄕里へ** 歸つてゐるうちに私の荷物を携へて上京しましたのでどうか行方を捜して下さいと訴へ出たので取調べるとこの女は上田春乃といつて二年前神戸の某カフエーに女給をしてゐるころ足繁く通つてくる太田學一といふ一青年と戀に落ちた結果二人は神戸に家を持つて樂しい日を送つてゐるうち春乃は昨年十一月姙娠して子を產み落としたが出生屆や婚姻屆のことから端てしなくも夫が朝鮮人だつたことが判明したので春乃はもとより

**實家で** も大いにおどろき娘を朝鮮人風情にはやれないと有無をいはせず無理やり二人の仲を裂いたが春乃は無邪氣にそだつ愛兒の顏を見るにつけますます戀しさがつのりわかれかね思ひ切つて一月下旬神戸に歸つて太田の後を追つたが家財道具から春乃の持ち物まで全部を賣拂つて上京した事がわかつたので更にその後を追つて出京したものゝ行く先をさがした結果夫太田は京畿道の公立普通學校訓導をしてゐることがわかり更に詳細の事情を取調べた係の若い切部警部補は非常に同情して二人の仲を

**圓滿に** 取りむすび天下晴れての夫婦としたので春乃はうれしさの餘りこの御恩はいつまでもわすれませんと淚ながらにお禮を述べたが太田はわが子を高々とだきあげながら春乃の手をとつてにこ〳〵しながら引取つた（東京）

# 專賣局職工に對する 福祉增進の施設（一）

朝鮮總督府專賣局製造課長 林茂樹氏談

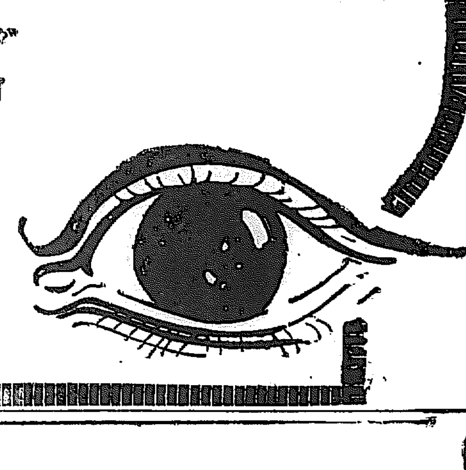
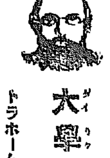
**第一、職工の現狀** 現在專賣局の所屬職工の數は約三千五百名である、而して目下專賣局の工場は京城を通じて三ケ所ある、即ち京城に三ケ所、平壤、全州、各一ケ所、大邱は特に新設工場落成する迄假工場を加へて二ケ所ある、此の總職工數が七千三十一名を有して居る、職工は概して年少者が多いが之は仕事の性質から來て居るので職工の手先の熟練を要する仕事が多いからである、又餘り肉體的の勞働をしない所謂手の先の仕事が多いからして女工も採用して居る、其割合は男八割女二割と云ふ狀況である。此の年少職工が多いと云ふ事は特に注意を要する事で工場の管理上から、又社會政策上から見ても考慮せねばならぬ事である、併し又一方現在の朝鮮の如く產業の發達が未だ內地の夫れの如く盛でない處では出來るだけ年少の遊んで居る子供を勞働と云ふ方に向け、一方に於ては勤勉の習慣を與へ他方に於ては自己の家庭に於ける家計の一助とすると云ふ事も亦大いに考慮を要する次第であるから此の方面から之を研究して相當な年齡に達したものを使用すると云ふ方針を執つて居るので專賣局では工場規程に依り滿十四歲以上の者を使用する事として居る、又仕事に依つては壯年の者をも要するので之れ等も使用して居るが夫れでも二十代の者が多く四十代と云ふ者は非常に少い、而して三千五六百の職工の大多數は朝鮮人であつて內地人も職工に採用して居るが之は極めて少數で模範的の職工か又は特殊の技能を有する者のみである。

**第二、就業日時** 專賣局の工場の規程に決めてある勞働時間は十時間である、此の中午前中に十五分晝食に三十分、午後十五分合計一時間の休息時間を與へて居る、故に正味九時間勞働である、職工は一日十時間勞働をして決まつた賃銀を得る事よりも作業時間を延長して相當の割增し賃銀を得る事を希望して居るやうである、而して一年を通じての就業日數は朝鮮の特殊の事情を加味し朝鮮人の習慣を尊重して決める必要があるので大體に於て約三百日と見當を立てゝ居る、そして休日として規定して居るものは祝祭日、總督府記念日、日曜、十二月二十九日より翌年一月三日まで、舊曆の一月一日及び二日等である

## 走馬燈

◇臺北市の魚屋さん達は淡水に住む鮪の內地移出に目をつけた最近一月に數千尾もまく當つて一月に數千圓を儲けた、何しろ淡水鮪が百斤三十五圓位のが內地に來ると七十圓から八十圓で飛ぶやうに賣れ基隆や高雄のかじき以上に珍重になり鮮魚商は皆ホク〳〵もの

◇岡山縣倉敷紡績の坂田工場では五六の兩日に女工達の慰安會を催したが席上節約標語を募つて唄はせた、その時に曰く『工場通ひに化粧は入らぬ節約することこそ身の化粧』『おごる浮世にわしや尻向けて夜なべ仕事に足袋のつぎ』

大學目藥（ダイガクメグスリ）

大學目藥は
トラホーム、はやり目、こり目、星目、打撲目、
かすみ目、たゞれ目、
血目、其他眼病一切に
キキメ第一であり

十歲以下には小兒用大學目藥あり

參天堂合資會社 大阪市北區

▲若き人。獨身の人は讀むべからず！

柳亭種彥作 戀のぬれ烏（艶本）（講入）

▲絕本の秘書……時は德川の末期、江戸の文藝頹廢の妙筆にて露骨に描寫された男女の情事……

特價金壹圓四十錢 ◆代金引換送料八錢 ◆前金注文送料廿錢

四六判箱入美本 定價一圓七十錢

▼此際新聞名記入申込者に限り（裸體美人寫眞）一組無代添附

▼發行所 東京市麻布區富士見町五番地 振替東京四一二四五七番 愛文社書房

痔疾專門 入院隨意

京城久枝肛門病院

京城旭町二丁目 電話本局二〇二番

爽かな浴後の氣分は

都の花石鹼

金鶴化粧品本舖 野村外吉商店

腸加答兒、消化不良、鼓腸、常習便秘並に諸般の小兒腸疾患の治療と豫防に

整腸消化保健劑

ビオフェルミン

ビオフェルミンは乳酸菌に强力なる糖化菌を配し以つて優秀なる腸內制腐及澱粉消化作用を共營せしめ、腸疾患に對する乳酸菌療法の眞價を最も學理的に發揮せしめたる新劑なり。

ビオフェルミンを常用する時は新陳代謝を旺んにし、榮養を佳良ならしむ。殊に腸內澱粉糖化作用を營むを以つて澱粉を比較的多量に攝取する本邦人の整腸消化保健劑として好適す。

……粉末及錠劑あり……

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

製造元 神戸市二番町 株式會社神戸衛生實驗所

24—29 209

世界的大發見

一 ホシスターゼ錠は、旺盛なる蛋白及び澱粉消化を營む生きた微生體であります。（ヂヤスターゼの澱粉消化は、エンチーム（酵素）の作用にして、其の用ひた丈けしか効きません）

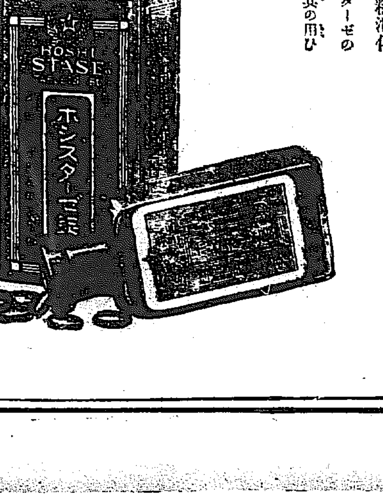
二 ホシスターゼ錠の消化力は長く續きます。

三 そして腸內の食物を徹底的に消化いたします。

四 七日乃至十日間腸內にあつて、働くのであります。

五 腸の惡い人お服みなさい、便通不整の人お用ひなさい。

六 本劑の發見は洵に消化力の革命を齎せるものにして、學界に貢獻する所多大であります。



ホシスターゼ錠

定價 小 五十錢 大 一圓

東京 星製藥株式會社

# 勞働宿泊所から更に 六名の發疹チブス患者

## 八日から枕を並べて臥床してゐた 鍾路署が發見して大騷ぎ

怖るべき發疹チブス患者が京城府内に發生漸次蔓延の兆候があるので警察當局では防疫事務に忙殺されてゐる殊に該患者を出した本町署では外勤巡査を督勵して徹底的戶口調査を始めた外國因無病患家の健康の有無を詳細に調査すべき特別調査班と消毒班を組織して全力的に血眼になり豫防撲滅策を講じ十九日は管內派出所の一般と共に悉く消毒したが更に引續き鍾路署の一同は該病の發生すると共に直く貧民窟の調査を遂げた結果鍾路署管内の勞働宿泊所に於て更に六名の患者を發見するに至つた

患者は稻田千三猶(五二)萬木楽次(五四)八田羽康平(二九)福田進(二六)館野賢(二六)張在幸(五六)と云ひ孰れも本月八日より發熱臥床したもので急報に接し所轄鍾路署では俄に周囲狙限の杉衛生主任等出付けて附近一帶の大消毒を施し患者を順化院に收容すると共に一週間交通遮斷を行ひ巡査三名が警戒して居る

尚本町署は二十日午前七時を期して管內の乞食の居住所、空居等並に木賃宿の旅人下層宿屋一齊に徹底的の調査を行ふ筈であるが此際各家庭でも發疹チブスの病毒を媒介する虱の撲滅に努めるが安全である

# 醫者でも誤診する 發疹チブス

## 普通の風邪と思ふて熱を下げたら駄目だ

京城府技師　加藤博士談

最近府内に發疹チブス患者が續出し、化院の現在患者七名に達した發疹チブスの兆候は素人は勿論誤るが醫師でも往々誤診なきを保し難いものがあるので此の際一般府民は警戒を要する事であるからとて京城府衛生技師加藤博士は語る

『發疹チブスとは如何なるものかと云ふに最初の兆候は恰も風邪を引いた樣で全身に倦怠を覺え食慾が進まず頭や手足の關節が痛い此狀態が二三日續いて熱に三十八九度から四十度位の高熱が出る、その發熱に從つて惡寒戰慄を感じ強い頭痛と手足腰が痛む、而して譫語を發し非常に衰弱して時々嘔吐を催す事がある、神經系統が強く侵されるので頭痛、眩暈を感じ耳が遠くなり譫言を云ひ昏睡又は癲狂狀態に陥る、此の狀態は普通七日乃至十日位續くが發疹チブスの特長たる發疹は發熱後三日乃至七日以内に現れる最初は胸、上腕次に腹、背、腿等に發疹する、其大きさは粟粒位から一センチの麻の實位のもので赤色を呈して居る、而して心臟が非常に侵されるので脈搏は九十から百以上になり甚だしく苦痛を感ずるのである

發疹チブスとハシカや猩紅熱との異なる所を擧ぐればハシカは一面に出た粒々が癒合し一面赤くなるが朱を吹き飛した樣で所々に濃い赤色を呈する部分が出來る又猩紅熱は一面に赤くはなるが恰も朱を流した樣で一面同色である、然るに發疹チブスのは癒合せず又顔面に發疹しない、共通點としては何れも眼瞼血膜に發疹し目が腫れぼつたく見える

注意せねばならぬ事は最初が全く風邪のやうな兆候であるからアスピリン等を飲んで無理に熱を下げると結果が惡くなるから直に醫師に診て貰ふ事が安全である、傳染の經路は患者が咳をする時に飛沫が唾狀になつて飛んだものを呼吸するか又は患者の衣服や脱ぎ落したる虱などが危險である患者の家に出入する事は最も危險で是等は接觸傳染であるが間接傳染は先づ虱である蚤や南京蟲は媒介せぬと云つて居るけれども確實でないから撲滅せねばならぬ、發疹チブスの死亡率は時の流行狀態により異なるが概して二十乃至三十パーセントでチブスより稍高率である

# 攝政宮行啓

## 書記官供奉

攝政殿下には御結婚御報告の爲め妃殿下御同列御西下あらせらるゝが御西下事務を處理する爲め長谷川內閣書記官が供奉する事になつた(東京電報)

# 常備消防と協力して 活動する義勇消防隊

## 火事の多い事で 京城は全國中第三位

現在の常備消防の狀態は警察當局が五ケ年繼續事業として豫算三萬三千二百圓を計上して著々消防力の內容充實を圖ることは勿論であるが京城には常備の外に義勇消防として京城組、龍山組、麻浦組があり京城は由田組頭外消防手四十四人、龍山は秋山組頭外六十三人と麻浦も六十三人の消防手が居るが麻浦のみは鮮人に限り隊用ポンプ三臺が備へてある

主なる消防機械は京城が水管自動車一臺腕用ポンプ二臺水管車二臺龍山が水管自動車一臺腕用ポンプ三臺水管車二臺があり是等義勇消防は常備と同樣に紅蓮の如き炎の中を物ともせず勇敢なる活動をして居ることは府民の齊しく火災毎に實見て居る通りである試に過去十二年間の府內の火災度數を調べると大正元年が二百七十三回五年が百四十六回十年が二百九十四回十一年二百九十七回十二年二百九十二回となり其間多少の增減はあるが逐年增加の傾向を示して居ることは憂ふべき現象と云はねばならぬ

十一年の調べに依ると全國大都市の火災度數からすれば京城は第三位で東京、大阪に次ぎ火災一戶に對する損害は二圓五十三錢八厘、人口一人に對し二錢七厘強となつて居る、損害額が東京大阪等に比し僅少な點は溫突火災が京城では大部分を占めて居るからと見て差支ない、併しながら十一年中の損害が百六十六萬六千餘圓に達しその內京城が百四十八萬四千九十圓、龍山が十八萬四千九十四圓を除くと略りにして居ると聞いては全く驚くの外なく火の用心をせねばならぬことを今更痛切に感ずる次第である今年の正月は餘り火事と云ふ火事はなかつたが殆ど毎晩二戶が出たものが二月に入り延燒二戶には愛兒二人まで燒死にしたものもある

# 強震は當分ない

## 關東の大地震說を 當の今村博士は極力否認

今村、志田兩博士の質問狀發表の結果であるとて關東に又もや大地震あるべしと傳へられ市民は不安の念にかられ輪に輪をかけて騷がつて行く有樣だが御本人の今村博士に質すと博士は絕對に之を否認し九月一日の大地震の跡に更に大地震があるとは有り得べき事ではない再び一月十五日のやうな強い餘震はないと信じてゐると力強くこれを否認した(東京電報)

# 朝鮮に始めて出來た 陸軍看護婦

## 病は氣のもの全治が早い

龍山衛戍病院を觀る[一]

龍山の兵營道を上つて行く步兵第七十八聯隊正門から左に這入た所に朝鮮一の陸軍の衛戍病院がある此病院はこれまで女氣なしの看護卒で患者の世話して居たのを昨年から陸軍衛戍病院の規則が改正され看護婦を採用する事となつて此病院にも昨年十月から採用する事となり居たのが九月の震災で行悩み此二月十日から愈々採用した

◇

記者が病院を訪問したのは十九日午前十時。戰友に迎へられ手荷物を抱へて退院する兵隊さんと入れ換はりに門を這入ると、木造ペンキ塗りの本館で玄關の左右が事務室になつて居る。來意を告げると衛戍病院長は陸軍出張中で一等軍醫の上崎繁男さんが居た、

◇

『實は始めの看護婦さんの執務振りと、病院を見せて貰ひ度いですが』と云ふと、『まだ採用出勤してから四日目で看護婦さんも案內が必要な位ですまあ一つ實際を見て下さい』との事

『此病院はまだ朝鮮駐劄師時代からの遺物で第一建物が古いのです設備も充分でないが定員は二百五十名は收容出來ますが民間の病院と違つてあまり繁昌しては困ります、現在の入院患者は八十五名で三十五名の看護卒と新規採用の看護婦七名で世話するので現在では中々ゆつくりして居ます、患者別も外科が多くて中にはこんな土産物もありますと三等症の名札を指して苦笑しながら『而しどんな病人でもゴツ〳〵した看護卒より看護婦の方が受けが好いですよ、看護婦の態度が出來たのは大正九年の事で先づ東京とそれから大阪陸軍の各衛戍病院に試驗的に採用して見た結果病は氣のものとかで非常に結果が好いので現在では內地の三等病院以上は全部女を採用して居ますが朝鮮では此處一つ限りです』

◇

『最初は募集もしませんのに申込みは澤山ありましたがいろ〳〵の關係で龍山陸軍病院から看護婦長外四名と九大病院から一名と赤十字の方から一名で皆赤十字の方で規定の修業をして成績優秀なものばかりです採用の後の身分ですか看護婦長が判任官待遇で下士、所謂看護婦は看護卒同等ですそれぢや一通り巡視しませう』と先づ事務室から藥局その次ぎが今度看護婦さんの爲に空けた食事室で一寸這入ると先づ目に着くのが白木の粗末な卓子の上に一寸見の鏡がある東城さんが『此間迄はこんな品物は此病院中探したつてありませんでしたよ』と机の上には日誌と赤十字社の『愛』といふ雜誌と釣りかけの白い帽子が四つ五つあつて椅子が六脚キチンと並んで居る隣の人となつたので服務規定の借り物が一冊置かれて餘計は一つもない

◇

『さあこれから病室と看護婦さんの執務振りを御見せしませう』と患者運搬には便利の廊下を病棟へ行く、廊下の出口の好い場所を選んで病院が四五棟硝子越しに一間離れる樣な日光を浴びて點々としてゐる、記者は病院特有な藥の香が身につかない感じが好い、けれども又總督府醫院で見た痩せこけたいた〳〵しい青年の姿が頭に浮かんで來た『つゞく―寫眞は看護婦さんと入院患者古民醫長』

# 老人極樂

## 別天地の朝鮮

朝鮮は何と云つても年寄りのもてる所だ長者を侮蔑することは儒教の感化有害の實踐躬行から來てゐて何處に於ても羨ましいものである、年齡に依つて稱呼も別れて例へば十二歲から十四歲迄は執事と呼び十五歲以上は父執(父の友人の意)と呼ぶ十歲乃至十二三歲の差があれば老兄と呼び長幼には何等も抵抗しない父執の禮は行はれたもので友人の子に接遇(木の枝で腿を答つ間)まで行つたものである此れには時には人格無視の弊も無いではないが何樣一の美風たるを失はぬ。

# 五萬圓の內 餘すは五千圓

## 拐帶犯人大河內と關係仲居押送さる

大阪に於て巨額な拐帶犯人大河內信近が搜索されるに至つた事件の關係者は三日本町の旅館松屋本某が解雇された女中の朴を非常に懷疑し大連に行く途中安東に下車して總て內情を知つて居る所から安東警務所に留置した事から足がついたもので同人は既に現金の大部分は消費して四千九百圓計りを所持して居るのみで其殘りは何處かに隱匿した形跡があるので嚴重取調べ中であつたが關係者として取調べ中の中村三次(三十)日光本人鮮名學)及姬川瀧子(三十)松屋仲居牛島チヨの三名は十八日午前五時十五分京城驛發列車にて平壤署の刑事一名附添ひ犯人大河內信近の桃吉事奈良島慶子の兩名は安東署の野尻刑事部外一名の刑事附添ひ同日午後三時京城驛列車にて安東署へ押送した(平壤電話)

# 舞臺以上の悲喜劇

## 丸髷會の內幕ばなし

▲丸髷會の歌舞伎は三日間の豫定のところを一日日延べするほどの盛況、先づは大當り目出たしと云ふ所だが內幕を覗いてみると茲に又舞臺以上のさまざまの悲喜劇がある

▲一番の傑作は某家の女將夫婦喧嘩の一幕だ、それは女將が稽古をはじめたのが喧嘩の種は噺くから家を明ける、夜は遲くなつてからでなければ歸らない、其の上ヤレ櫛が要るのソレ襟が欲しいのと、…たと云ふやうな譯

▲揚句の果ては女將、よせばよいのに丸髷會の連中に電話をかけ『私も芝居には出ません是から天に行きます』と云ふ始末、斷々初日も近づいた矢先役者が一人缺けては芝居が出來ぬので遂に困つた揉んだ擧句漸く組んで師家に押しかけ『何うか御顔を』と手を合せて拜むコナシ宜しくあつて…大團圓は云ふまでもない

▲女優―イヤ婆さん連が一番苦に病んだのは鬘だとの事、是をつけると頭がズキン〳〵と痛んで自分のものでありながら首も碌々廻らぬ始末、ヤツとの事で舞臺を濟ませた婆さん連、樂屋によろけ込むが早いか云ひ合したやうに鬘を脫いで『ヤレ〳〵是で命拾ひをした』は氣の毒なやら笑止なやら

▲千代萩の千松此の腹藝に火の氣のない舞臺で長いこと死んだ眞似をしてゐる、アノ年頃で感心だなアと思つて居ると或人『鬘に懷爐を入れて居るんだもの、いくら寒くても大丈夫さ』

▲初日の晩世話役松井クンが千二百圓入りの懷中を落した、松井クン青くなつて探し廻つて居ると運よくお茶子が拾つて事務所に屆けて出たのでオイ〳〵泣きながら『あゝ有難い〳〵』何んでも其の金は大阪へ送る衣裳の損料だつたさうで一時は松井クンあの長い顔を二三寸ばかり縮ませて居たさうな。

# 清州の強盜

京畿道清州郡美江驛村鷹洞方へ十三日夜八時半頃三人組強盜押し入り家人を縛し強迫の上金品を奪取して行方を晦ました(清州)

# 馬泥棒

府內花園町一番地徐成八(三二)は住所不定の李德三が御馬車の馬を傭んで忠南天安で百圓で賣り飛ばしたのを嗅ぎ付けて十圓をせしめ知らぬ顔をして居る處を府鍾本町署に檢擧さる

# 鍍金の指環で

府內新金町四の三一〇番地ブローカー牧野宗次(三一)本町一の五一番地土方秋川一二(三一)文具商梶田一郎(三三)三名は共謀して天狗製の金指環を多數買ひ集めて二十圓位で入質し飲酒に耽つて居る處を十八日本町署に檢擧され詐欺罪により取調べを受けて居る

●訂正 夕刊「素人下宿を取締れ」とは虫の好過ぎた言分」と題する協見出しに龍山署長談とあるは某公職者談の誤りに付き訂正

# 一家八名 擧つて斷食

德島縣名東郡新居村字高崎農谷川伊平(五〇)は諸稅滯納の爲め吏員が強制執行に赴きしところ之を阻止し公務を妨害せし廉に依り德島刑務所に收容したが以來今日迄十數日間監獄の飯は喰はぬと頑々を堪へ係官を困らせてゐたが家に殘る家族七名も又斷食してゐるので有志は其不心得を論した結果漸く飯を喰ふ樣になつた(德島電報)

# 徵兵適齡者

## 著しく減少

本年度全國徵兵適齡者は五十三萬人で一昨年の五十五萬に比すると著しく減少してゐるが原因は本年の適齡者は日露戰役出征中の生れであるからとの說がある(東京電報)

# 二十五分で 抱川へ

## 李君の飛行

飛行家李基演君の抱川訪問飛行は十九日擧行されたこの日は風は殆どなく陽の光もぽかぽかと溫かい絕好の飛行日和、李君は汝矣島ケ原の格納庫『長白號』を引出して機體の點檢を終るや直に機上の人となり午後二時に見事に離陸まづ汝矣島より京城に向ひ本社の上空を旋回した後總督府に至り此處から鐵道線路に沿うて一直に抱川に向つた

# 無事着陸

## 李君は

十九日午後二時二十五分無事抱川に着陸した二十日は午前十一時半頃京城府に向つて飛行し北漢山の上空を旋回して二十一日京城に向けて歸還する筈である(抱川電話)

# 女交りの 大賭博

## 十數名で開帳

十九日午後四時頃府內明治町二の五六番地永松チヤガン二階八疊の間で女交りの十數名が大賭博を開帳してゐるのを本町署員が發見し數名の署員が現場に踏み込んだ處蜘蛛の子を散らすが如く逃走したが逃げ遲れた黃金町三の三四五番地洋服商藤田忠次(三〇)初音町八四番地古物商吉村吉藏(三〇)太平通二の二三番地飲食店經營渡邊隼助(五〇)明治町二の五六番地內田シヅ子(三〇)の四名を逮捕し現錢六十圓花札二組を押收して引揚げた

# 重ねぐの光榮

## 奬勵金を下賜された 社會事業團體(六)

### 八團體の事業

**朝鮮社會事業研究會**

朝鮮の社會事業の連絡並に改善發達に關する調査研究の機關として大正十年四月十一日府內社會事業團體者並に總督府、京畿道、京城府の當路者並に有志者百餘名主唱の下に發會し現在會員三百名の會員がある、毎月定例會を開き其の三十餘回の會合を重ね孤兒救濟會、社會事業講習會、鮮人常用年內地視察團等を開催した。

**保隣會**

大正十年四月侯爵朴泳孝、金宗漢外十九氏の發起で京城府內鮮人細民の住宅難の緩和を計るため創立、最初住宅を經營したが最近…外鮮民部落の改良事業として、普通學校不就學兒童の普通教育、兒童保護として夜學、育兒、兒童虐待防止等の實施に努めてゐる。

**公州惠業院**

明治四十四年八月忠南公州郡公州面山城町に創立され自活の途を講じ良民の堺に入らしむる目的で公州郡廳長李瑾氏が管理してゐる、創立以來の收容人員は二百六十七人(延三萬三百八十八人)保護人員二十八人(延千五百八十八人)で一時保護人員は八百九十一人である

**大邱常盤會**

明治四十四年四月大邱東雲町に創立財團法人で慶北知事澤田豐丈氏が會長で世に隱る、免囚を保護してゐる、現在收容人員は七名で三名は會內で農事に一名は假夫一名は衛生人夫として二名は民間に雇傭されて若干の貯蓄を爲し將來に備へてゐる。

**平壤孤兒救濟會**

大正十年十一月無告の孤兒を收容教養して自活の道を授けさせる目的で平壤府竹園里に創設院長の洪承漸氏が會長で會員五百名會費の醵金一人一ケ月五十錢宛補助等で維持し現在孤兒三十二名を收容し普通學校初等科程度の學科を授けてゐる

**平壤盲啞學校**

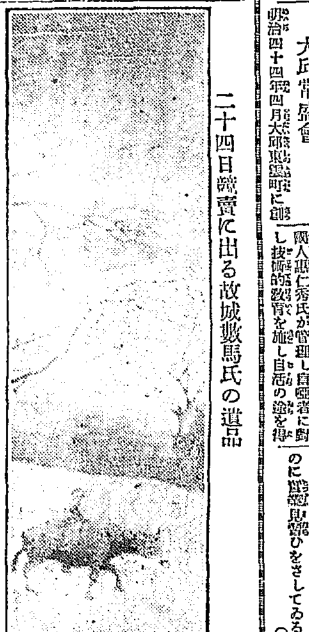
明治三十一年十月米國宣教師故ホール氏が平壤大察里に私塾を起し女子盲人を教育したるに創まり四十四年六月水玉里に校舍を新築し米國人宣教師ホール夫人が管理し盲啞者に對し技術的教育を施し自活の途を得せしめてゐる現在收容生徒は十六名である

**公州救濟院**

從來公州に乞食が多かつたので元本願寺の布教師吉田惠聖は公州邑內に徘徊する幼少の浮浪者の救濟を企て大正三年五月公州面錦町に救濟院を創立し孤兒及び貧民行路病者の救護事業を併せ經營して現在は內務部長澁谷四郎氏が管理してゐる。現在收容兒童は八名で三名は他に出て職業教育を受けてゐる

**日本育兒院平壤支部**

岐阜縣岐阜市にある日本育兒院長五十嵐喜廣氏が大正三年五月光州の篤志家佐久間時三郎氏から未墾地六町步の寄附を受けて創設大正十一年四月院兒と共に平壤大坪里に移轉、山本和吉氏が主事として現在七名を收容し國語、算術を授け十二歲を越えたものに職業見習ひをさしてゐる(完)



二十四日競賣に出る故城數馬氏の遺品

# 練兵町拂下

## 價格にて議員と會見

龍山練兵町府有地借地人組合及び二村洞地方期成會は府協議會員に對し直接又は間接を以て種々其の對策と後援を求むる所があつたが十八日午後四時から借地人組合代表者は府協議會員と京城食堂に於て茶話會を開いたが出席者二十餘名で組合側は府の拂ひ下げ價格が平均一坪三十圓と云ふ事になつて居るが之は稍高きに失するので寧ろ一坪三十圓、中を二十圓、最下を十五圓位とし一坪平均二十二圓餘に拂下られん事を要求するのであつたが府協議會員側では調査委員を設ける事とし大村、肥塚、李敏鎬、高山、金顯旭、李康赫、李の諸氏の六委員を選定された、尚當日小松鐵組、田中、秋山組頭も出席し消防組設備の開設に關する要求を協議會員側に依り聽する所があつた

# 鮮童の盜み

十八日晩府內本町二丁目附近を鮮童四五名が徘徊して居るのを本町署員が挙動を怪しみ取押へ取調べると…白した鮮童は本町の某店へ闖入し盜みを働いたことを自白し…は何處へか逃走したと

# 演藝案內

**喜樂館** 京城本町一丁目 電話五九七番 十八日より猛烈大興行 日活京都派特作品 實寫 伊太利旅行 正喜劇 嫌な亭主役 一卷 純映畫 心を見つめて 六卷 葛木香一、澤村春子、水島亮太郎 人間には差別なく、人種には國境がないと信じて居た神林は、或るカフエーの女給となる美はしい花を見出した、純な心の芳花は神林に救はれたのを見、是れに報いて自分の家へ連れて戻つて介抱した、芳花は其高なる人格に感激して…その下に深い戀愛となつて…時代劇 渡守と武士 五卷 京都第一部超弩級大映畫 時に新機軸を表現せんとする…

**大正館** 松竹共營 毎日晝夜 大正館 二月廿日より特別映畫 實寫 南部伊太利の風光 全一卷 ▲入棺活劇 アラアト映畫 ケンタツキーの祭 六卷 ▲名花メリーマイルスミンタ一出演 主演 天才ジヤツキ―クーガン君主演 マイボーイ 五卷 ▲熱血劇 …

**京龍館** 電話龍山三一番 燃ゆる渦巻 第二編 …

**浪花館** 明治町 電話二六〇 二月十日午後六時 東京落語 三遊亭圓遊一行 …▲改益多大の好職業

**黃金館** 帝キネ共營 毎日晝夜 二月十八日より 家庭映畫 ▲松本英一監督 現代劇 眞珠は悲し 全五卷 ▲歌川八重子、松本泰輔 …世話劇 兄弟かたき 全四卷 …神は赦すか 全六卷 …▲大活劇 南の漁村 全六卷 …

**中央館** マキノ映畫 毎日晝夜 常設十四日特別映畫週間 ○マキノキネマ作 實寫ニウス 一號 ○耶馬溪の奇勝 全一卷 ○マツクセンネツトコメデイー 大喜劇 良く似た人 全一卷 ○伊國ゴールドウヰン大映畫 社界劇 發狂する迄 全五卷 …大自然 全六卷 …

# 京日案內

毛皮 買入 …
公債 時に高價買入地方は …
公債 買受 御照會次第 竹下金融部
賣家 …
募集 …
高級 …
代診 …
精米 …
古本 …
月經 …
店員 …
賣地 …
內職類ム ●最も有利確實なる …
どもり矯正 …
金牌受領 本椿香油 髮の黑き長き香 …
タンセキ改良劑 呼吸器散 特長 主効 一、祛痰、鎮咳ノ效驗顯著 二、頑固ナル痼疾モ速ニ治癒シ 三、呼吸器ヲ健全ニシ抵抗力ヲ强ム ◇かぜのたんせき ◇のんどはれ痛み ◇喘息のたんせき ◇肺病のたんせき ◇小兒の百日ぜき ◇音聲かれ出でず 其他呼吸器病一切に用ひて効あり セキを鎭め、夜間安眠するの特効あり 本舖 丹平商會藥房

# 災後の戀 六十七

上司小劍
挿畫 伊東深水筆

## 大衝突 (十三)

「こッちで言ふことを、そッちで言つてるわ」と、花枝は涙の顔を電燈に映して、彼方此方を向きながら言つた。

「たんと言ひがかりをお付けなさい」と、光多は怒つた風を裝ふて言つたが、心の中では花枝がいぢらしくていぢらしくて、強く抱き締めてやりたかつた。

「言ひがかり？」と、花枝はいきり立つやうな調子で、大きな聲を出した。

「僕が結婚するなんて、言ひがかりを付けて、自分で何處かいゝところへ嫁かうと思つてるんでせう。ずゐぶん腹がわるい」と、光多は口先きばかりに聲を含めて言つた。

「もうどうでもいゝ。わたしは死ぬんです。死ぬのに言ひがゝりも何も付ける必要はないわ。あなたこそ、わたしの死んだ後で、鳥越少將のお孃さんと御結婚なさい。草葉の蔭から、わたしお祝ひしてよ」と叫ぶなり、花枝は一散に駈出さうとした。

「お待ちなさいッ」と、光多はあわてゝ引きとめた。花枝の長い袖を、ちぎれんばかりに引き合つた末、女の力は男の力に及ばないで、花枝は泣く泣く電車線路の土手に押し付けられた。

「どうして死ぬんです。あなたには死ぬよりもッと幸福なことがあるぢやないか」と、光多はこんな切迫した場合になつても、矢張り皮肉が言ひたいのであつた。

「わたしは死ぬよりほかに途が、ありません。離して下さい」と、花枝は一生懸命に光多を突き退けやうとした。

「何故死ぬんです。あなたのやうに、幸福を眼の前に控へて死ぬことはないでせう」と、光多は一層力を籠めて、花枝を手に押し付けた。

「幸福を眼の前に控へて？……」

「それはあなたのことです。わたしはあなたに棄られて死ぬんです」と、花枝は血走つた眼で、光多を睨み付けた。

「あんなことを……」と、光多は呆れた顏をして「あなたが僕を棄たんでせう。僕は今日あなたの家へ行つたんですが、あなたは居ないで、阿母さんに厭味ばかり言はれて逃げて歸つたんです。あの大通りの角に半日立つて、あなたが歸るのを待つてゐたんです」と早口に言つた。

「嘘！あんな嘘を……わたしが今日あなたのお宅をお訪ねしたら、あなたの阿母さんが出ていらして光多は家に居りますが、あなたにはもうお目にかゝらないと申して居ります、と仰しやるんでせう。たッた一度、今こゝでお目にかゝれば、もう決してお訪ねしませんから一度だけお目にかゝりたいと、いくらお頼みしても、許して下さらないぢやありませんか。親として、あなたを伴に逢はせることは出來ない、などと仰しやるんですもの。それをあなたは奥の間で聞いてゐて、出て來て下さらないんぢやありませんか……わたしの家へ行つたなんて、そんな嘘ばかり」と、花枝は口惜しさうに、またぱら〳〵と涙をこぼした。

「僕のおふくろが、そんなことを言ひましたか」と、光多はほとんど歯ぎしりをして、自分の家のある方角を睨んだ。

「仰しやいましたとも、あなたが奥で聞いてゐらした通りです」と、花枝はせゝら笑つた。

「花枝さん、僕は決して嘘なんか言ひませんよ。今日は全く家に居なかつたんです。あなたの家へ行つて、あなたの阿母さんから、けんもほろゝに追ッ攘はれたんです」と、光多は花枝を押さへた力を少し弛めながら言つた。

## 京日文苑 投稿募集

短歌 題「芽」 尾上柴舟選
俳句 題「春季雜詠」 内藤鳴雪選
川柳 題「腕」 井上劍花坊選
締切 二月二十五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所明記、京日報社「京日文苑」宛の事
其他 各地會報歡迎

## 湖南吟社例會—第七八回

二月十六日淡夢、ミネ女兩氏成婚披露を兼ね同氏邸に於て

水温むや二つ繋ぎし生簀船　陽水
連翹のほろ〳〵雨となりに鳥　冷味
水温みくやめし寺庭　みね女
行く我に小夜月高し連翹花　唱光
居士のほろ〳〵落ちて温む水
連翹や長屋あり連翹花　麥雨
水汲み立つや水温む　潮波
川越しに聞く人聲や水温む　不倒
カナリヤの啄しぶき水温む
掃きこみし絲屑浮きて水温む　桃雨
大利根の水田に出て温み鳥
連翹に小さき靴下乾しに鳥　原人
天水を滿たし甕の温み鳥　天然松
連翹に杖曲りし草家かな
連翹や裏戸より來る玉子賣　淡夢
連翹や辨髪垂れて靴直し
窓陽さして甕水温み畏も無し　風骨
波まゝ非の鎖さしあり連翹花

## 子の日句會—例會句—

五點
木芽ふく坂を下れば灯る町　秋峰
囲かさ縄木捨てゝあり庭の葉蓮　殘骸
野放しの牛のそ〳〵と躍り　宵邨
木の芽ふく鉢並べけり屋根の上　山石
蹴轆く揃れてありけり木の芽風　爛仙
一と雫陽に光り落つ木の芽風　吐虹

三點
自動車の背を過ぎる木の芽晴　殘骸
物干して飛行機仰ぐ囲かさ　同
影うらゝ障子に雀踊りけり　山石
畫室の修理ぐや木の芽晴　麥風

其他
讀書や木の芽に疲れ勞れ哉　獸
囲や土堺に沿うて陋屋來し　鶴仙
病床の窓に迫りて木の芽かな　乙骨
囲かに島渡く海横はる　宵邨
雨止みて陽やはらかき木の芽時　淺子
囲や病後の椅子を庭に出す　秋峰
家鴨飼を渡る小溝や風うらゝ　吐虹
馬上より引寄せ見る木の芽哉　山石
鳥の啼く聲も眠むし木の芽風　麥風

## 仁川木馬吟社 白鵠報

如月の床の塊りやよるの松　秋汀
きさらぎや稍錢して森の路　同
二ン月や十人に雑の尊　想仙
二ン月の畑に冲風荒れに鳥　同
如月の沼に殘れる落葉かな　浩
如月や石炭積みしはしけ舟　同
きさらぎや山頂たきの宮職　絹村
御手洗の杓新らしき二月哉　同
如月の月かくはしき屋敷町　賢白
風の畔に蝶々立ちし二月哉　同
近所中よる如月や井戸浚ひ　同

## ◇慈綱居隔會 二二一四……

雪解
雪解の庭に鶏はなしけり　慈綱
馬車の轍跡路に高き雪解哉　古楠
興業のビラ飛散りぬ雪解道　同
店に吊す半襟まはる雪解風　郁郎
雪解や酒庭つき用じて酒器町
江畔の汚れ筏や雪解風

## 川柳 井上劍花坊選

題『梅』—（一）—
○京城 無間子
蹣行かずにやく〳〵と梅しがり
○櫻井町 赤短冊
佞を見せて梅悔の下駄をはき
○本町 香嶽
梁の日に涙を出させ教師師
○平北博川 々々坊
派手過ぎたやつだと肩をすりかへり

## 鳥致院川柳會 詩腕坊報

二木棒
賃ひ風呂待つて居る間に落される
涙拭み共手拭で涙拭き　同
待たされ待たせてスッパ音をさせ　やよひ
い、氣嫌になつて手拭立ち上り　同
手拭を冠ると女房若返り　靈禍
豆絞りグッと擂れば木なり　同
待合で女房の知らぬ顔を見せ　詩腕坊
印入り宿屋うや〳〵しく與る　同
胸算でわかる女中の貯金帳　同
下足札下女は一寡損をする　同
物袋ひ顔で女を待つて居る　風磊坊
洋服の小使タオル首に巻き　同
電車道歩いて村長叱られる　同
プロ芸も言葉使屋賈り込み　法界坊
奥様の留守を女中は取りすぎし　同

○平壤 是々坊
悔根の涙をのんで腕を組み
○黄金町 遊面坊
あゝ惡かつたと思ふ時には首が落ち
○釜山 三好
あの金を貯蓄したらと悲しむ日
○鳥致院 鼓吹
悔み狀さら〳〵と雜作無し
○平壤 柳也
兜町後悔をした顔に逢ひ
○新義州 露夢
悔み客佛に世辭のありつたけ
○大和町 吞洋
披服廠悔みをいふに多過ぎる

## 新しい出版物

◇加藤水晶洞君歡迎句會 來る二十日（水曜日）午後七時より黄金町四ノ三一〇大久保固處居にて目下在城中の南滿公主嶺の加藤水晶洞君歡迎を兼ね京城俳句會第六回例會を催す同好諸兄の參會を歡迎す會費一切不要

▲紺雅堂談叢＝附圖（小森忍氏著）支那古陶磁及各古器に就して著者自らその跡を踏査し陶窯の現狀を觀察し親しく陶瓷に觸れたる經歷を最も技術的に且つ實際的の見地より記述したもので支那古陶瓷に關する貴重なる著作として頗る力ある内容の書である、尙附圖並に明細圖は著者が長日月に亘る實地遍歷の結晶ともいふべきもので古陶研究者の座右に備ふべき參考資料である（五圓大連市大黒町二ノ二六紺雅堂）

▲英文毎日五千語（英文毎日學習號編輯局編）本書は英字新聞、雜誌、教科書、手紙文、カタログ類其他から日常一般使用されてゐる英語五千を選擇して之をＡＢＣの順に配列したもので若し此五千語を暗記してしまへば英語で書いたものを讀むに差支ない一般の學生などに取りて頗る有益な模範書であるが尙は暗記プレートを添へてある（八十五錢大阪市南區上本町二大阪川版社）

## 讀者

▲先日新聞で東豆川へ出張したが同地郵便所には此の裏に公衆電話の設備もなく公衆電話は通行人に聞こえる公衆を事務室に引張りあげるといふ有樣、之で通信の機密が保ち得らるゝや（佐賀の商人）▲ハーモニカ研究希望の方は鍾木樂器店へ申込まれたし（朝鮮ハーモニカ協會）▲中學四年で父病氣のため退學成績百二名中九番高等小學優等卒業現職を希望す如何なる職業嫌ひません（京城の教員狂）▲會社か銀行の給仕を務めて夜間勉學したし（京城三清洞一五四林仁得）▲龍山には無免許の按摩がずいぶん居る法律は形式を取締るものでない實質に眼を注意して徹底的に取締つて貰ひたい知らぬ患者が迷惑する（一患者）▲私は廿四歳の女ですが三年來月經不順であらゆる治療をしましたが癒らんのでほんとに困つて居ります御親切の物理療法でほんとに癒りますか（迷女）△何處位かゝりませう○全治しますが何ヶ月かかまつて居るのや病根遷れるのや過多なのや交感經に苦痛を訴ふるのやに依つて療法の難易も違ひますし回數も違ひますから一度來て御覽なさい電話は光化門四〇五番廿四號です（記）

## 半價處分

上等毛布 一組タッタ一円五十錢

京城第一流の毛織物問屋にて倉庫不用の日本橋區松石町一丁目横谷[illegible]は營業所を京城府[illegible]へ移し盛んに復興の魁をなしつゝあり[illegible]一相互館三階に移し新來品にも負ぬ[illegible]の上等毛布を二手に引受けた結果此の[illegible]なメッチャ安の處分價にて御覧を願ふ十日間限り[illegible]の御注文に應ずる由[illegible]入販賣切れぬ内ハガキにて京城[illegible]第一相互館三階[illegible]へ御申込む方得策なるべし

| | | |
|---|---|---|
| 新特大判一枚掛 | （甲）一円五十錢 | （特）二円 |
| 牛毛裏羽大判二枚續 | （甲）二円五十錢 | （特）三円 |
| 改良茶色大判二枚續 | （甲）三円五十錢 | （特）四円 |
| 改良白色大判二枚續 | （甲）四円五十錢 | （特）五円 |
| 別上赤色大判二枚續 | （甲）五円五十錢 | （特）六円 |
| 本毛茶羽大判二枚續 | （甲）五円五十錢 | （特）七円 |

上品質は何れも同店が金融保證を以て保證發賣をなす物にして色柄光澤等に至る迄實に一點の申分なし送料も實費で送り不向の時は即時取替等も自由自在なる由

## 歡樂を知らぬ人 一生を八分で終る生殖器障害者

九州 藥學士 三村勝也氏談

由來この生殖器病（[illegible]）には二種ある一は遺精や自瀆から來るのと一は生れつき身體の虚弱、或は身體は丈夫では生殖器能の一向發達しない人がそれである。前者は或は後天から言つて自覺自得であるが後者に至つては誠に同情すべきである。また一層其治療が困難である。近頃一回一錢位で回復と云つた廣告をよく見るがこれはこの病の道を知らぬ人の言で[illegible]

自宅療法

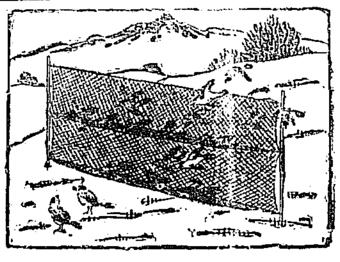
[illegible]

發賣元合資會社 増田屋商店

仁川本町三丁目 電話一一〇九
京城旭町二丁目 電話本局一七九六番

## 生殖器の形と力

専賣特許[illegible]
[illegible]
東京市神田區[illegible]
大阪東區道修町二の五一



京城本町三丁目
新築落成 旅館 旭春園
梨山ふく
電話本局四九五番

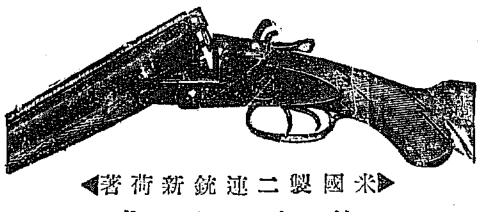
捕雀用極上等絹糸製

## カスミ網

高サ六尺三間 二棚横市三間 三圓四十錢
高サ六尺三間 三棚横市五間 五圓五十錢
前金に限り送料荷造代金引換送料貳拾八錢

朝鮮京城永樂町
漁具 釣具 吉備商會
電話本局三二四番 振替四三二八番

捕雀の時季は今ですカスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります



米國製二連銃新荷著

特價提供

十二番口徑三十吋 無鷄頭二連銃

特價金壹百圓

鷄林商事株式會社銃砲部

平壤大和町七番地（長電話一八一番）

カタログ進呈

資本金參千萬圓

株式會社 朝鮮殖産銀行

京城府南大門通二丁目
頭取 有賀光豐

年賦又は定期償還方法に依る貸出金の外一般銀行業務並貯蓄業務を取扱申候

支店及派出所
[illegible]

冷込まぬ用心
一家のこらず
中將湯の愛用者

中將湯

これこそ……眞の健康

年中、寒さ知らずに冷込みを防ぎ、血液の循環を佳良にして、身体の改造を図る

主効 子宮病、血の道、こしけ、腰足冷込み、ヒステリー、逆上、頭痛、月經不順、下腹痛、[illegible]

定價 二十錢、四十錢、一円、二円、三円、五円、十円

本舗東京 支店大阪 津村順天堂

一番よくきく

アレ止は

クラブ美身クリーム

クラブ洗粉本店謹製の

此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱うしつゝあり……

優良な技師に依て作られた優良な品